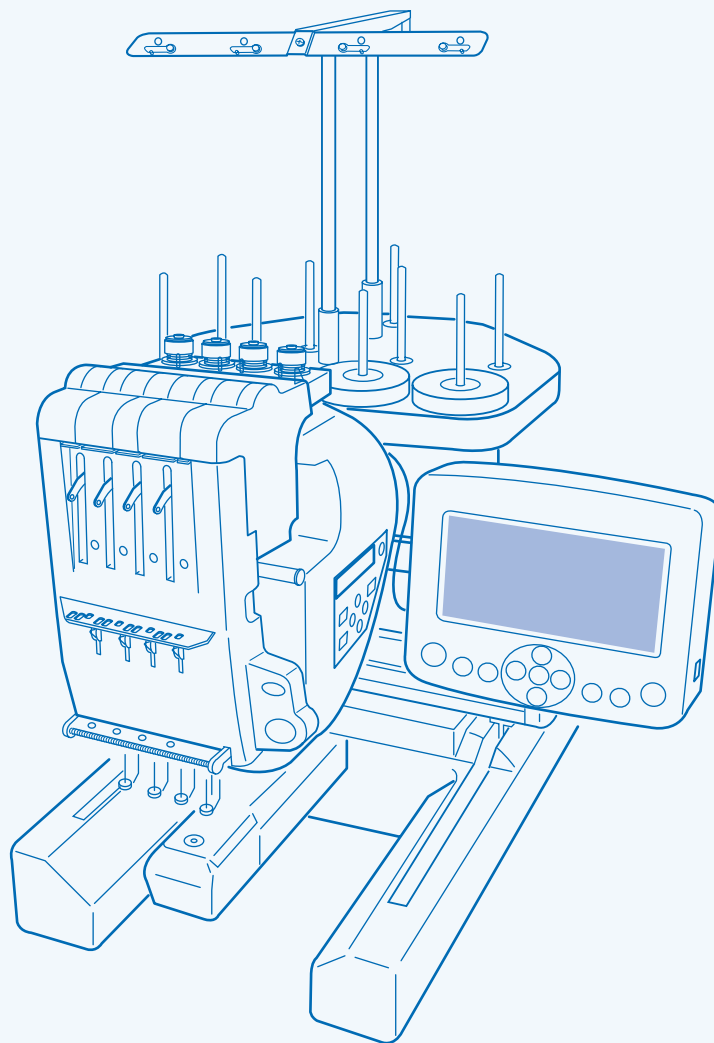


# 取扱説明書





お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。




- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。








**JANOME**













# 安全上のご注意

- ◆ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ◆ここに示した注意事項は、刺しゅう機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ◆お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- ◆この刺しゅう機は、日本国内向けです。 For use in Japan only.

危害・損害の程度を表わす表示	 <b>警告</b> この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	 <b>注意</b> この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
----------------	---	---

本文中の図記号の意味		△記号は、気を付けていただきたい「注意」の内容です。図の中には具体的な注意内容を表示しています。(左図の場合は一般的な注意)
		⊘記号は、行ってはいけない「禁止」の内容です。図の中には具体的な禁止内容を表示しています。(左図の場合は分解禁止)
		●記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。図の中には具体的な指示内容を表示しています。(左図の場合は一般的な強制)

 <b>警告</b> 感電・火災の恐れがあります。	
 <b>禁止</b> ストープ、アイロンの近くなど温度の高いところでは使用しないでください。ミシンの使用温度は5℃～35℃です。	 <b>必ず実行</b> 一般家庭用、交流電源 100 V でご使用ください。
 <b>禁止</b> スプレー製品などを使用した部屋や、引火しやすい物の近くでは使用しないでください。	 <b>必ず実行</b> 電源プラグは定期的に乾いた布で拭き、ほこりなどを取り除いてください。
 <b>禁止</b> 電源コードを傷つけたり、加工したり、はさみ込んだり、たばねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重い物をのせたり、高温部に近づけたりしないでください。電源コードのコードおよびプラグが破損した場合は、使用しないでください。	 <b>必ず電源プラグを抜く</b> 以下のようなときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・刺しゅう機のそばを離れるとき</li> <li>・刺しゅう機を使用したあと</li> <li>・刺しゅう機使用中に停電したとき</li> </ul>

 <b>注意</b> 感電・火災・けがの原因となります。	
 <b>分解禁止</b> お客様自身での分解はしないでください。	 <b>必ず実行</b> 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず電源プラグを持って抜いてください。
 <b>接触禁止</b> 操作中は、針から目を離さないようにし、針・はずみ車・天びんなどすべての動いている部分に手を近づけないでください。	 <b>必ず実行</b> 以下のことをするときは、電源スイッチを切ってください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・枠保持セットを取り付けるとき</li> <li>・上糸、下糸をセットするとき</li> </ul>
 <b>禁止</b> ぬい中に刺しゅう枠を押したり、引っ張ったりしないでください。針折れの原因になります。	 <b>注意</b> お子様のご使用になるときや、お子様の近くでご使用されるときは、特に安全に注意してください。
 <b>禁止</b> 曲がったり、先のとびれた針は、ご使用にならないでください。	 <b>必ず電源プラグを抜く</b> 以下のことをするときは、電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・針を交換するとき</li> <li>・お手入れを行うとき</li> </ul>
 <b>禁止</b> この刺しゅう機を使用するときは、付属の専用電源コードを使用してください。付属の専用電源コードは、この刺しゅう機以外の電気製品には使用しないでください。	 <b>必ず電源プラグを抜く</b> 刺しゅう機に以下の異常があるときは、速やかに使用を停止し、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にて点検、修理、調整をお受けください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・正常に作動しないとき</li> <li>・水に濡れたとき</li> <li>・落下などにより破損したとき</li> <li>・異常な臭い、音がするとき</li> <li>・電源コード、プラグ類が破損、劣化したとき</li> </ul>
 <b>必ず実行</b> 針は、確実に固定してください。針が押さえや針板にあたり、けがの原因になります。	

# 目次

## はじめに

- 刺しゅう機の設置注意事項 ..... 2
- 刺しゅう機の据え付け ..... 3
- お取り扱いについてのお願い ..... 4

## お使いになる前に

- 各部の名まえ ..... 5 ~ 6
- 標準付属品 ..... 7 ~ 8
- 糸立て台の組み立て方 ..... 9
- 糸立て台の取り付け方 ..... 9
- フェルトと糸こまのセット ..... 10
- RCS の取り付け方 (オプション) ..... 11
- 電源のつなぎ方 ..... 12
- 刺しゅう機と PC の接続 ..... 13
- ボビンケースの取り出し方 ..... 14
- ボビンの取り出し方 ..... 14
- 下糸の巻き方 ..... 15
- ボビンの入れ方 ..... 16
- ボビンケースの入れ方 ..... 16
- 上糸の通し方 ..... 17 ~ 19
- 芯地 ..... 20
- 刺しゅう枠に布を張るとき (J7) ..... 21
- 刺しゅう枠に布を張るとき (J5) ..... 22
- 刺しゅう枠ホルダーの取り付け方 ..... 23
- 刺しゅう枠の取り付け方 ..... 23

## 糸調子の合わせ方

- 糸調子の合わせ方 ..... 24
- 下糸の糸調子 ..... 24

## 針の取りかえ方

- 針の取りかえ方 ..... 25

## RCS の操作

- 電源投入時 ..... 26
- 操作ボタンのはたらき ..... 27
- 画面操作キーのはたらき ..... 28
- メニュー (MENU) ..... 29
- ファイル (模様) の読み出し ..... 30
- USB メモリのセット ..... 30
- USB メモリからのファイルの読み出し ..... 31 ~ 32
- 模様選択画面の機能説明 ..... 32 ~ 34
- めい実行画面の機能説明 ..... 35 ~ 37

## 機能設定 (RCS)

- 機能説明 (マイセット) ..... 38 ~ 50

## ヘルプ

- ヘルプモード ..... 51

## ぬってみましょう

- めい位置の確認 ..... 52
- めいはんいの確認 ..... 52
- めいスタート ..... 53

## コントロールパネル操作

- RCS の取り外し (オプション) ..... 54
- 操作ボタンのはたらき ..... 55
- 初期化モード ..... 56
- 設定項目の呼び出し ..... 57

## ぬってみましょう

- めい実行モード ..... 58 ~ 61

## 機能設定 (コントロールパネル)

- 機能設定 (マイセット) ..... 62

## 刺しゅう機のお手入れ

- かまの掃除 ..... 63
- ボビンケースの掃除 ..... 63
- 上糸糸道の掃除 ..... 64
- 糸切り部の掃除 ..... 65
- 注油 ..... 66 ~ 67

## エラーメッセージ (コントロールパネル) と

### ブザー音

- エラーメッセージ ..... 68 ~ 69
- 確認メッセージ ..... 69
- ブザー音の種類 ..... 69

## トラブルシューティング

- 不調の原因と処置 ..... 70 ~ 72

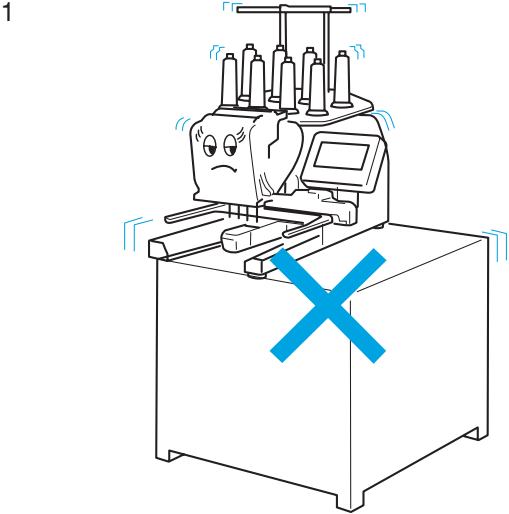
## オプション枠

- オプション枠の種類 ..... 73
- 刺しゅう枠に布を張るとき ..... 74
- 枠保持セット (オプション) の取り付け方 ..... 75
- 刺しゅう枠の取り付け方 ..... 76
- 刺しゅう枠の外し方 ..... 76

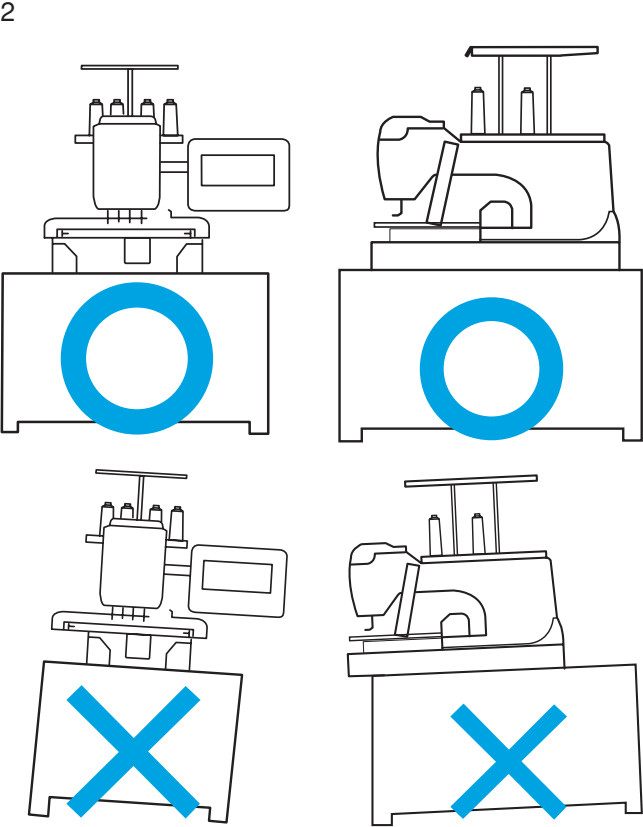
# はじめに

## ●刺しゅう機の設置注意事項

1 十分な強度のある場所に置いてください。

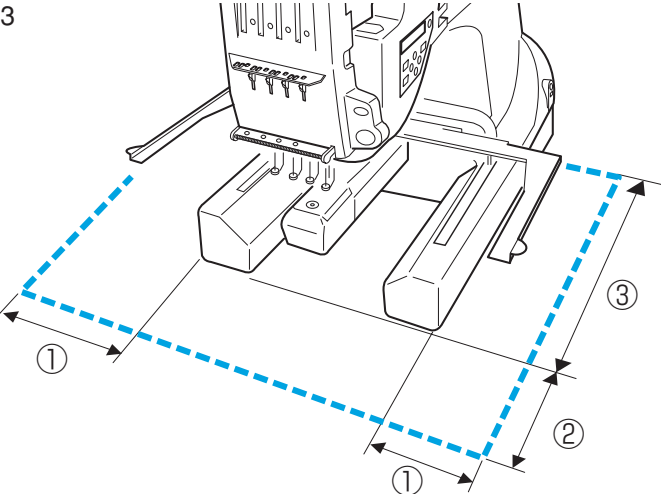


2 水平な場所に置いてください。



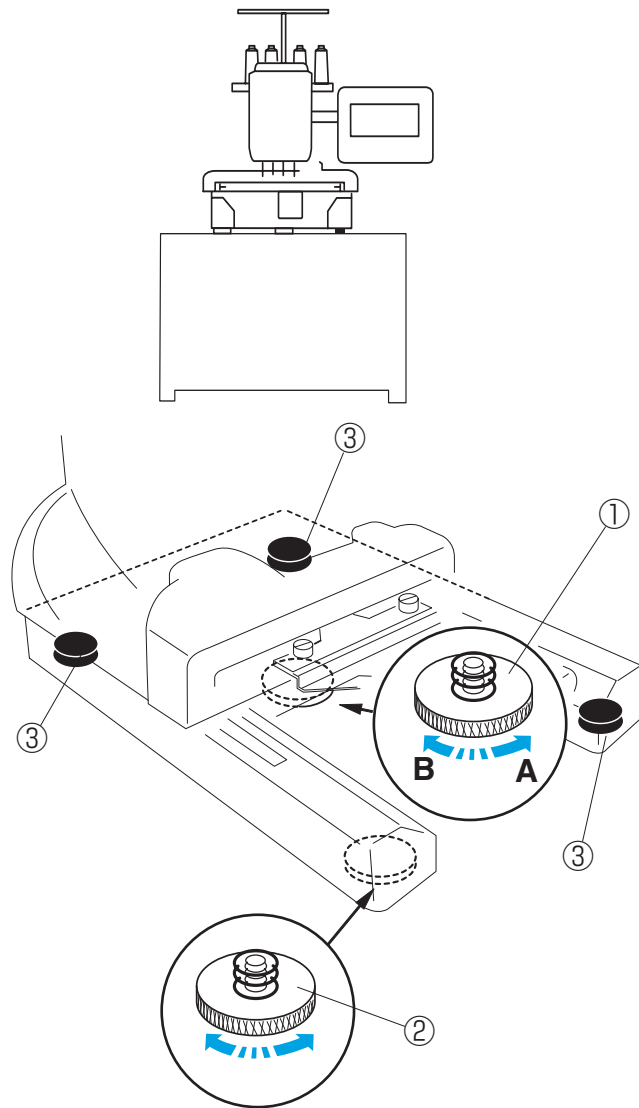
3 刺しゅう枠が動くはんいを十分に確保してください。

※ オプション枠を使用したときの最大はんいを示しています。



- ① 20cm
- ② 20cm
- ③ 30cm

## ● 刺しゅう機の据え付け



刺しゅう機が水平でガタつきがないように脚の高さを調節して据え付けます。

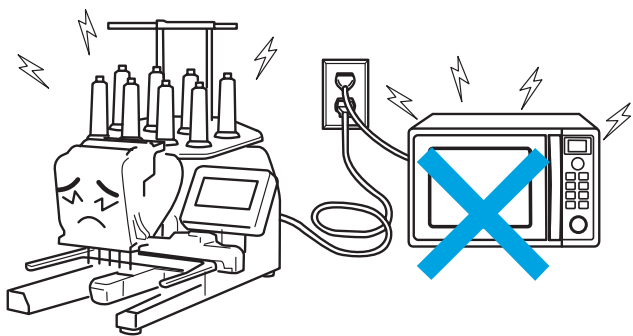
- 1 高さ調節ネジ 1 を A 方向にまわして、押し込んでおきます。  
①高さ調節ネジ 1
- 2 刺しゅう機を平らな面に置きます。  
高さ調節ネジ 2 をまわして、3 個のゴム脚の高さに合わせます。  
②高さ調節ネジ 2  
③ゴム脚
- 3 高さ調節ネジ 1 を B 方向にまわして、4 箇所の脚の高さに調節します。

※ 刺しゅう機の四隅を押したときガタつきがないか確認してください。  
ガタつきがある場合には、手順 1 から 3 をもう一度行い、脚の高さ調節をします。

# はじめに

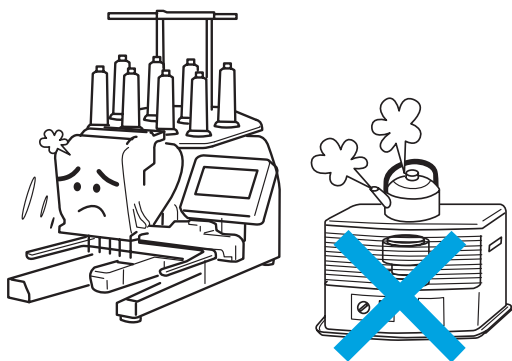
## ●お取り扱いについてのお願い

1



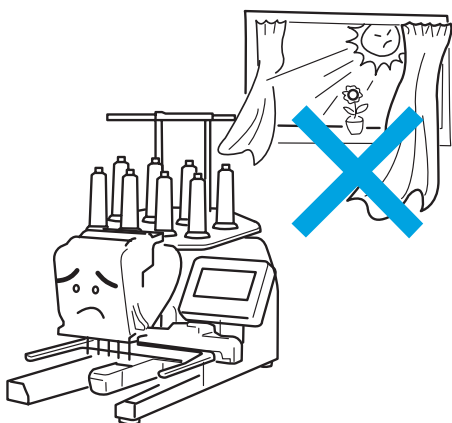
1 ノイズを発生するもの（電子レンジなど）の近くで使用しないでください。ノイズを発生するものと同じ所から電源をとらないでください。また、振動やノイズの影響を受け易い精密機器やモニター、テレビ等の近くへの設置は避けてください。

2



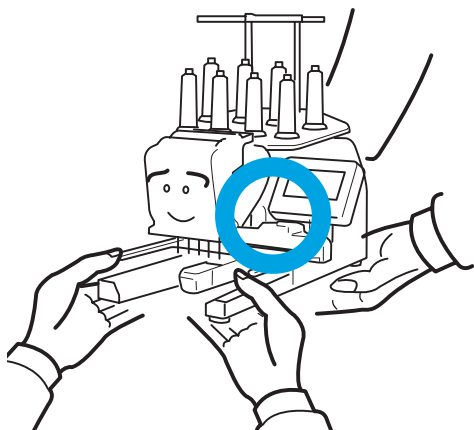
2 ホコリや湿気を避けてください。

3



3 直射日光や風が直接刺しゅう機に当たらないようにしてください。

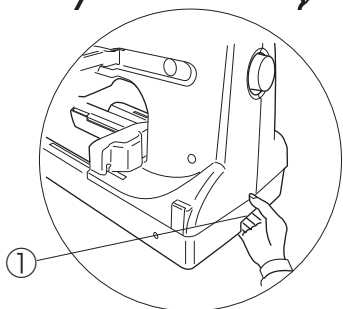
4



4 刺しゅう機を移動するときには、二人以上で持って移動させてください。

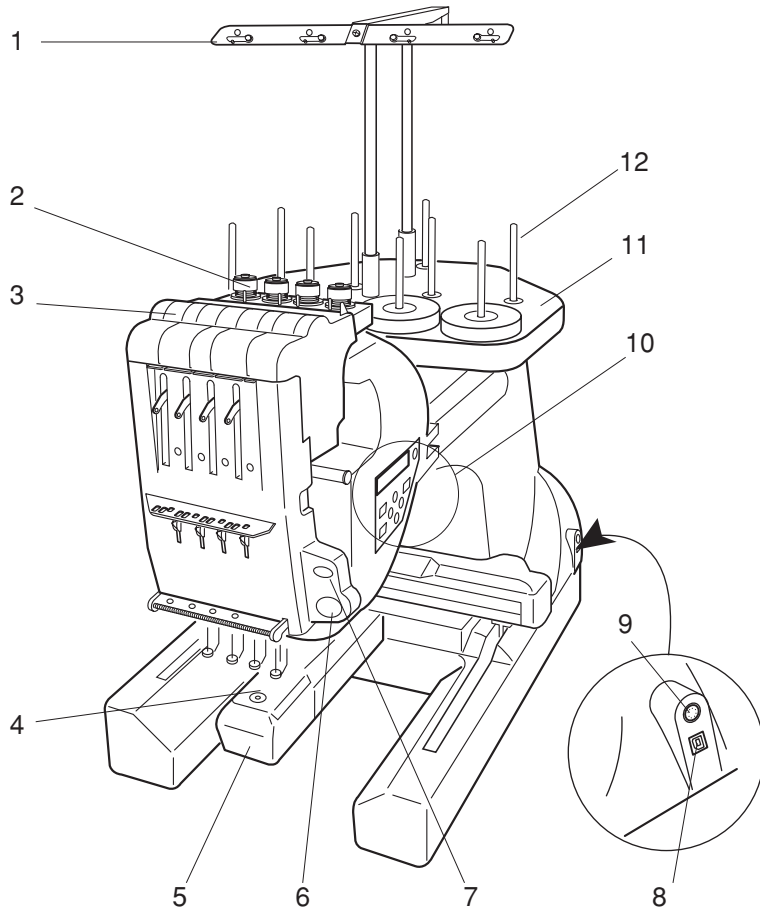
※ 刺しゅう機はずみ車側に持ち運び用の手掛け部があります。

① 持ち運び用手掛け部



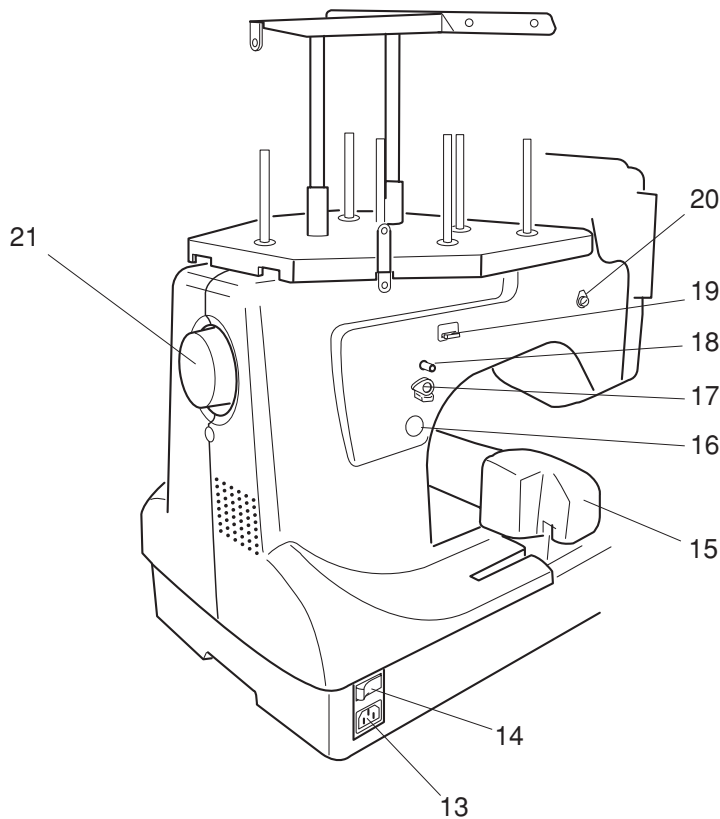
# お使いになる前に

## ●各部の名まえ



- 1 糸掛け (付属品を組み付けます。)
- 2 プリテンション
- 3 糸調子
- 4 針板
- 5 かまカバー
- 6 スタート/ストップボタン
- 7 糸切りボタン
- 8 USB ポート
- 9 RCS 端子差し込み口
- 10 コントロールパネル
- 11 糸立て台 (付属品を組み付けます。)

- 12 糸立て棒 (付属品を組み付けます。)
- ※ 糸掛け、糸立て台、糸立て棒の組み付け方は 9 ページをごらんください。



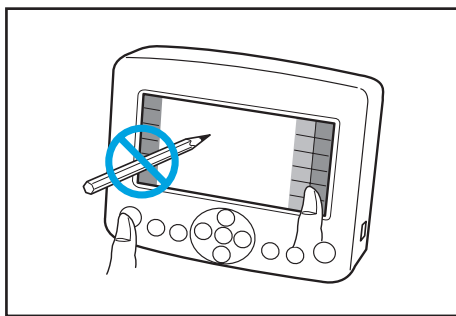
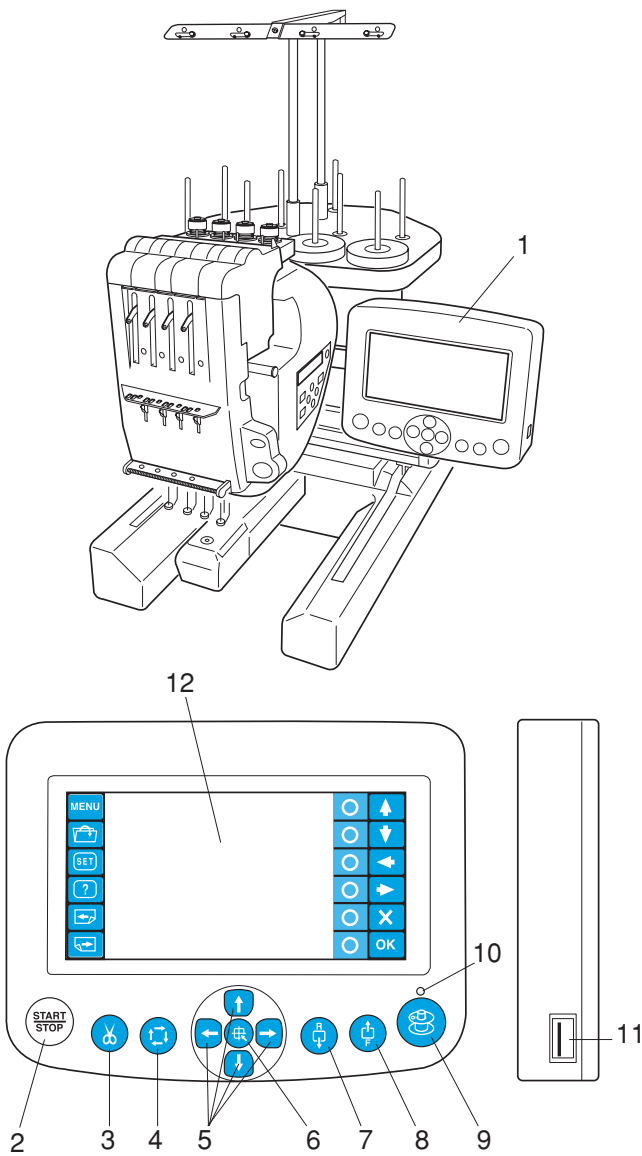
- 13 プラグ受け
- 14 電源スイッチ
- 15 キャリッジ
- 16 糸巻きスイッチ
- 17 糸巻きレバー
- 18 糸巻き軸
- 19 下糸巻き糸切り
- 20 糸巻き糸案内
- 21 はずみ車

※製品改良のため、部品の形状や仕様を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

## お使いになる前に

### RCS(リモートコンピュータースクリーン) (オプション)

- 1 RCS
- ※ RCS の取り付け方は 11 ページをごらんください。
- 2 スタート/ストップボタン
- 3 糸切りボタン
- 4 めいはんい確認ボタン
- 5 ジョグボタン
- 6 枠移動(中心)ボタン
- 7 針後進ボタン
- 8 針前進ボタン
- 9 糸巻きボタン
- 10 糸巻きランプ
- 11 USBポート
- 12 液晶表示画面



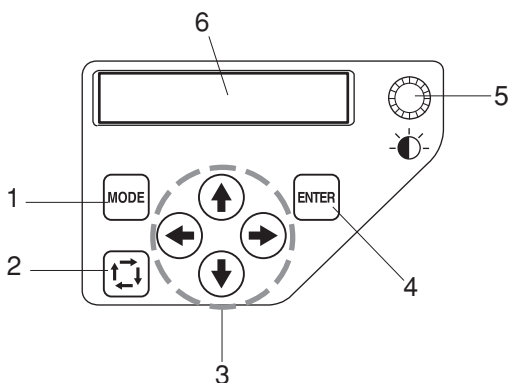
### 《お願い》

液晶表示画面をさわるときは、指で軽くタッチしてください。

先のとがった物(えんぴつなど)では画面をタッチしないでください。故障の原因になります。また、スタート/ストップボタンを押すときも軽く押してください。

### コントロールパネル

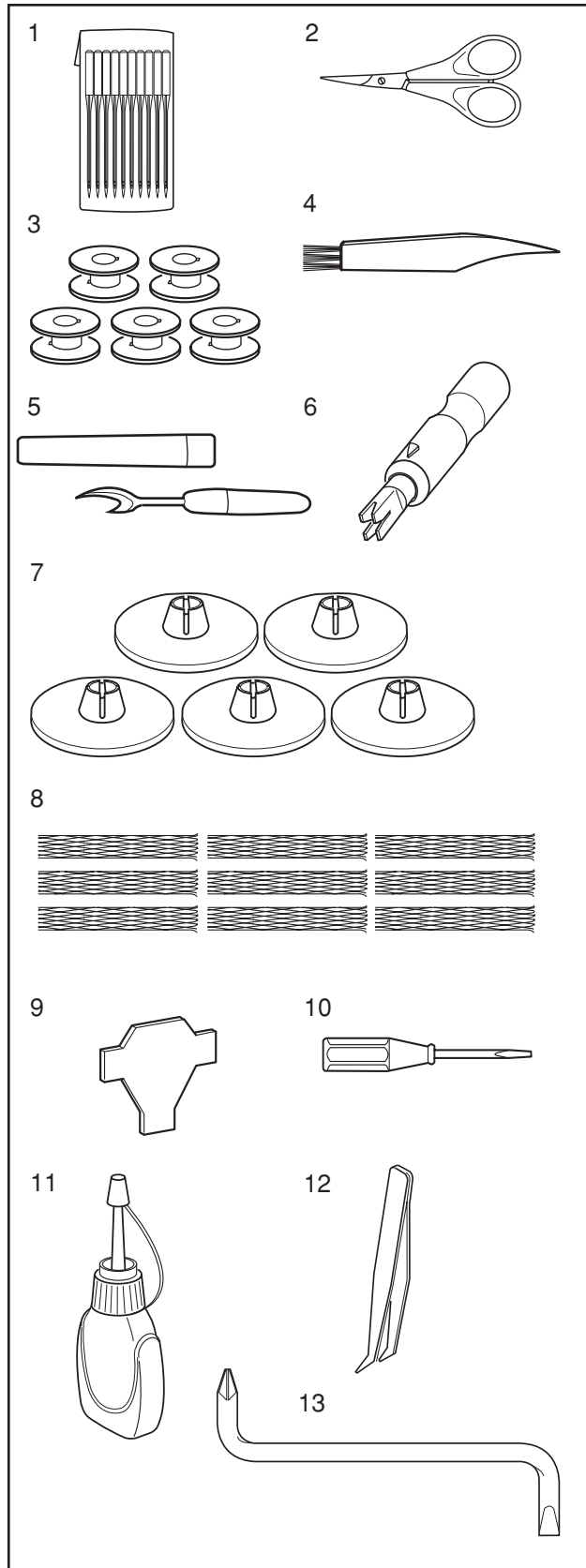
- 1 モードボタン
- 2 めいはんい確認ボタン
- 3 ジョグボタン
- 4 ENTERボタン
- 5 輝度調節ダイヤル
- 6 液晶表示画面



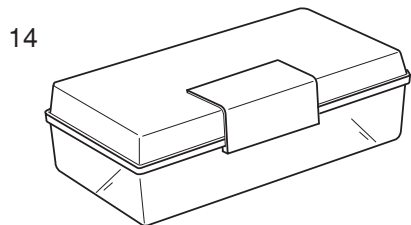


# お使いになる前に

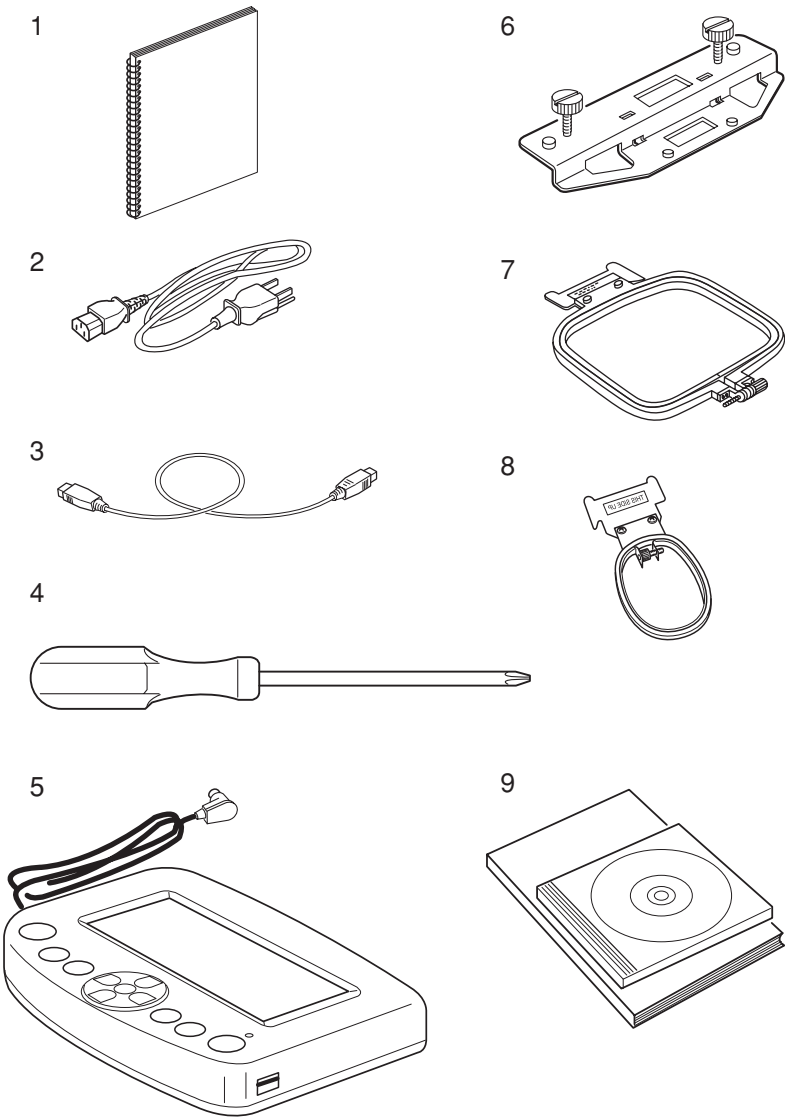
## ●標準付属品



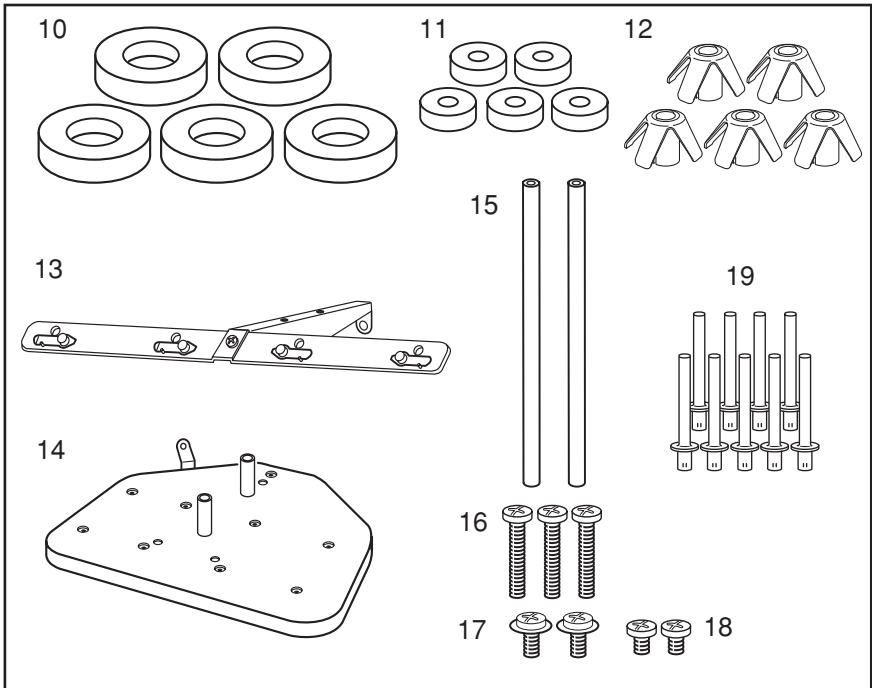
- 1 針 (DB × KQ1-NY 10 本)
- 2 はさみ
- 3 ボビン (5 個)
- 4 ミシンブラシ
- 5 シームリッパー
- 6 針糸通し
- 7 糸こま押さえ (大) (5 個)
- 8 糸こまネット (9 個)
- 9 ドライバー
- 10 ドライバー (小)
- 11 油さし
- 12 ピンセット
- 13 オフセットドライバー
- 14 付属ケース



# お使いになる前に



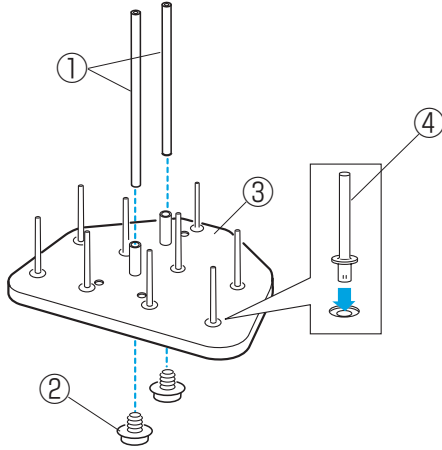
- 1 取扱説明書
- 2 電源コード
- 3 USB ケーブル
- 4 ドライバー (大)
- 5 RCS (オプション)
- ※ RCS の組み付け方は 11 ページ  
をごらんください。
- 6 刺しゅう枠ホルダー
- 7 J7 刺しゅう枠 No.1  
(110mm × 95mm)
- 8 J5 刺しゅう枠 No.3  
(46mm × 46mm)
- 9 PC ソフト (CD-ROM) と取扱説明書
- 10 フェルト (大) (5 個)
- 11 フェルト (小) (5 個)
- 12 糸こまホルダー (5 個)
- 13 糸掛け
- 14 糸立て台
- 15 支柱 (2 本)
- 16 ネジ (3 個) (糸立て台固定用)
- 17 ネジ A (2 個) (支柱固定用)
- 18 ネジ B (2 個) (糸掛け固定用)
- 19 糸立て棒 (9 個)



# お使いになる前に

## ●糸立て台の組み立て方

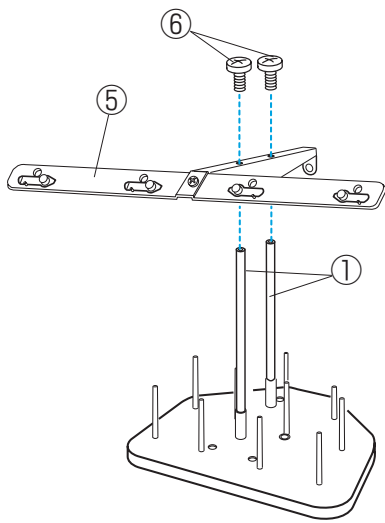
1



- 1 糸立て台に糸立て棒を差し込みます。  
支柱 2 本を糸立て台に取り付け、ネジ A (2 個)  
をしめます。

- ①支柱
- ②ネジ A
- ③糸立て台
- ④糸立て棒

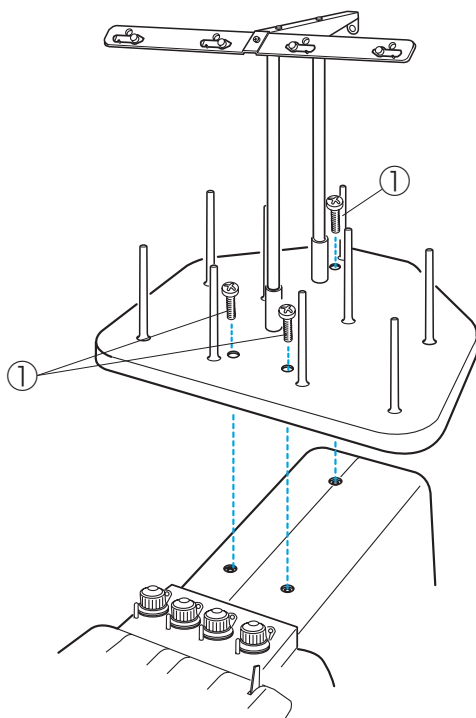
2



- 2 糸立て台の支柱に糸掛けをネジ B (2 個) で取  
り付けます。  
※ ネジは付属のドライバー (大) でしっかりしめて  
ください。

- ⑤糸掛け
- ⑥ネジ B

## ●糸立て台の取り付け方

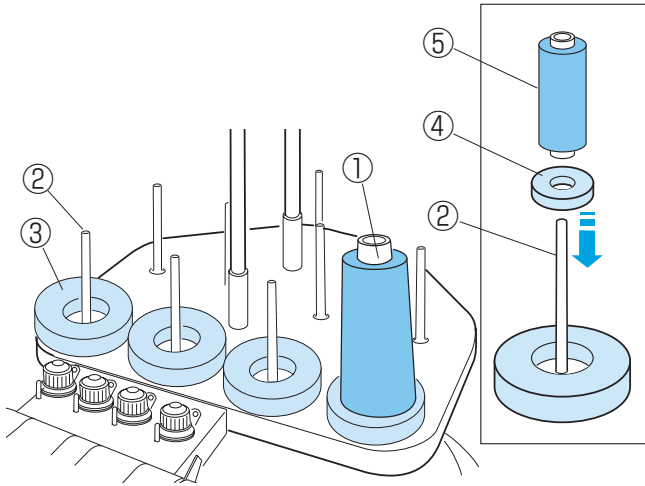


- 糸立て台を刺しゅう機に取り付け、ネジ (3 個) をし  
めます。

- ①ネジ

# お使いになる前に

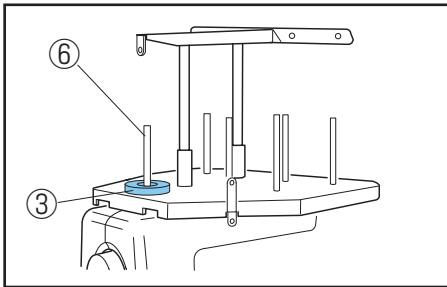
## ● フェルトと糸こまのセット



糸立て棒にフェルト（大）を入れ、糸こまを立てます。  
 ※ 小さい糸こまを使用するときには、フェルト（大）にフェルト（小）を入れて、小さい糸こまをセットします。

- ①糸こま
- ②糸立て棒
- ③フェルト（大）
- ④フェルト（小）
- ⑤小さい糸こま
- ⑥下糸巻き用糸立て棒

### 【1】

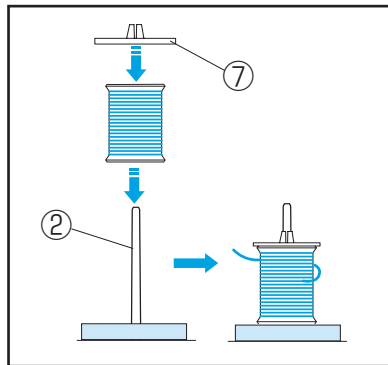


### 【1】 コマ巻きの場合

糸の端がうしろ側から左に出るようにして、糸立て棒に糸こまを入れ、糸こま押さえで糸こまを押さえます。

- ⑦糸こま押さえ

### 【2】



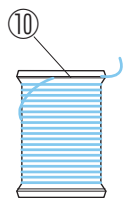
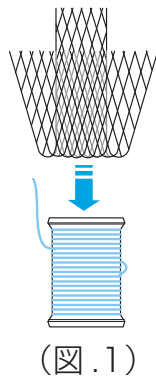
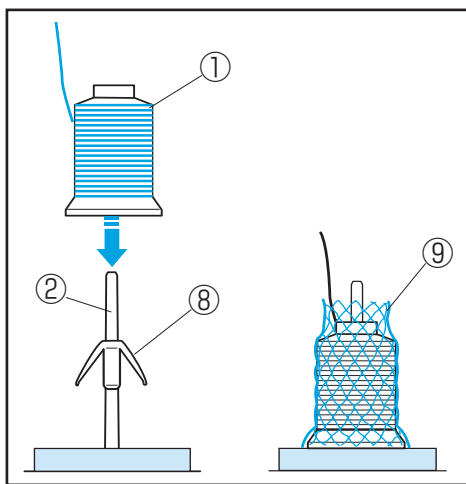
### 【2】 コーン巻きの場合

糸立て棒に糸こまホルダーを差し込み、糸こまをセットします。

糸があばれるときには、付属のネットを使用してください。

- ⑧糸こまホルダー
- ⑨ネット

※ 小さい糸こまを使用するときには、糸こまネットを糸こまの大きさに合わせ、折り曲げてください。（図.1）



（図.2）

※ 糸こまを使用しないときも、糸がらみ防止のため、ネットをかぶせておくか、コマ巻き糸などは糸保持部にはさんでおいてください。（図.2）

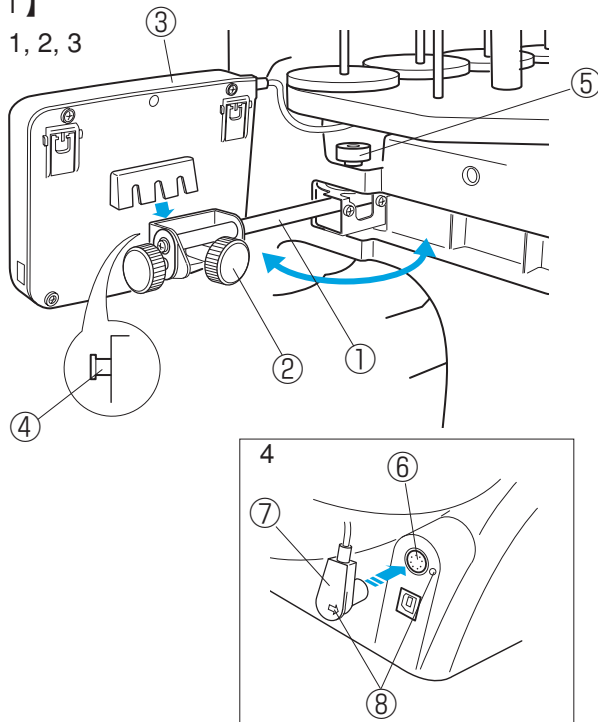
- ⑩糸保持部

# お使いになる前に

## ● RCS の取り付け方 (オプション)

### 【1】

1, 2, 3



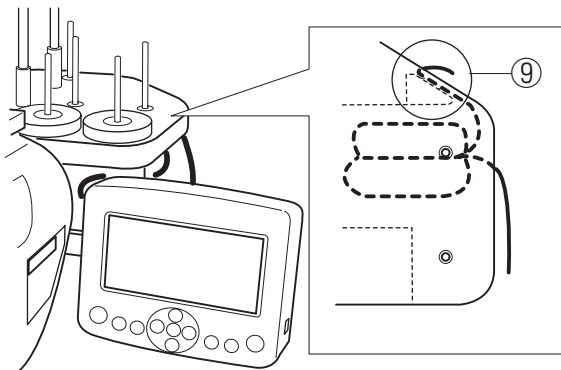
### 【1】 取り付けと接続

- 1 取り付け腕を引き出し、ダイヤル A をゆるめます。  
① 取り付け腕  
② ダイヤル A
- 2 RCS をピンに差し込みます。  
③ RCS  
④ ピン
- 3 ダイヤル A をしめます。

※ RCS の位置調節は、ダイヤル B をゆるめ、取り付け腕を動かして位置決めし、ダイヤル B をしめます。  
⑤ ダイヤル B

- 4 RCS 端子差し込み口と RCS 端子のマークを合わせて、コード端子を差し込みます。  
⑥ RCS 端子差し込み口  
⑦ RCS 端子  
⑧ マーク

### 【2】



### 【2】 コードの始末

コードの始末は、コード端子側のコードを糸立て台裏側の収納部に挟み、余分なコードを収納します。

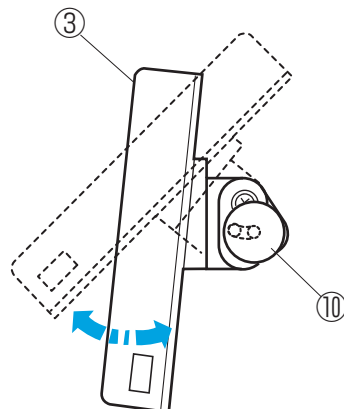
⑨ 収納部

#### ⚠ 注意

コードは安全のため、糸立て台の下に必ず収納してください。たるんだコードを、刺しゅう枠が引っ掛ける恐れがあります。

### 【3】

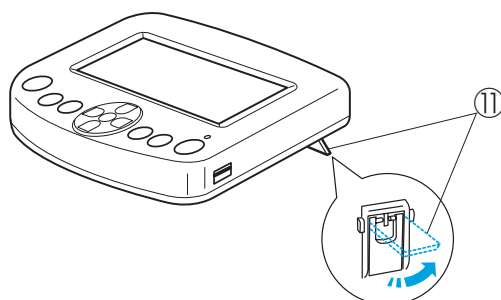
1, 2



### 【3】 RCS 角度調節

- 1 ダイヤル C をゆるめ、RCS を動かして、角度を決めます。  
⑩ ダイヤル C
- 2 ダイヤル C をしめます。

### 【4】



### 【4】 RCS の下置き使用

テーブル上に置いて使用する場合には、RCS 裏側の脚 (2 箇所) を立てて使用します。

⑪ 脚

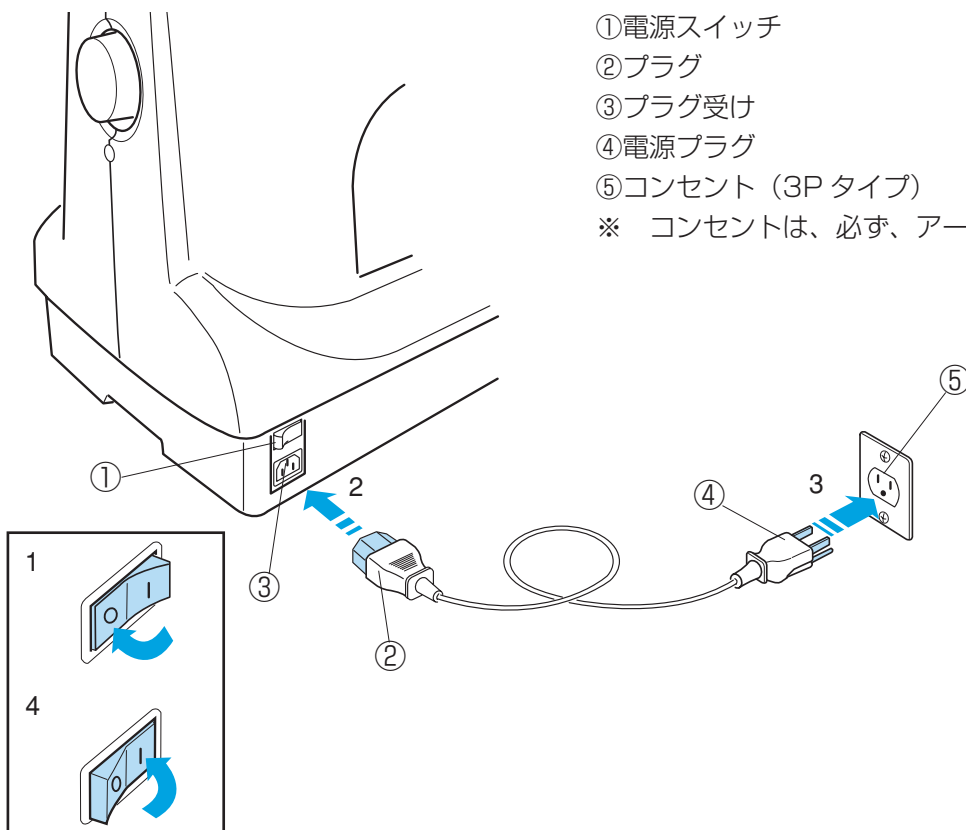
## お使いになる前に

### ●電源のつなぎ方

- 1 電源スイッチ **○** 側「OFF」を押して、電源を切ります。
- 2 プラグをプラグ受けに差し込みます。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 4 電源スイッチ **■** 側「ON」を押して、電源を入れます。

- ①電源スイッチ
- ②プラグ
- ③プラグ受け
- ④電源プラグ
- ⑤コンセント (3P タイプ)

※ コンセントは、必ず、アース付きを使用してください。



#### ⚠ 警告

- ・一般家庭用電源 AC100V の電源をご使用ください。
- ・電源コンセントはアース付き (3P) を使用して、アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、**感電、火災の原因になります。**
- ・以下のようなときには、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。

#### 感電、火災の原因になります。

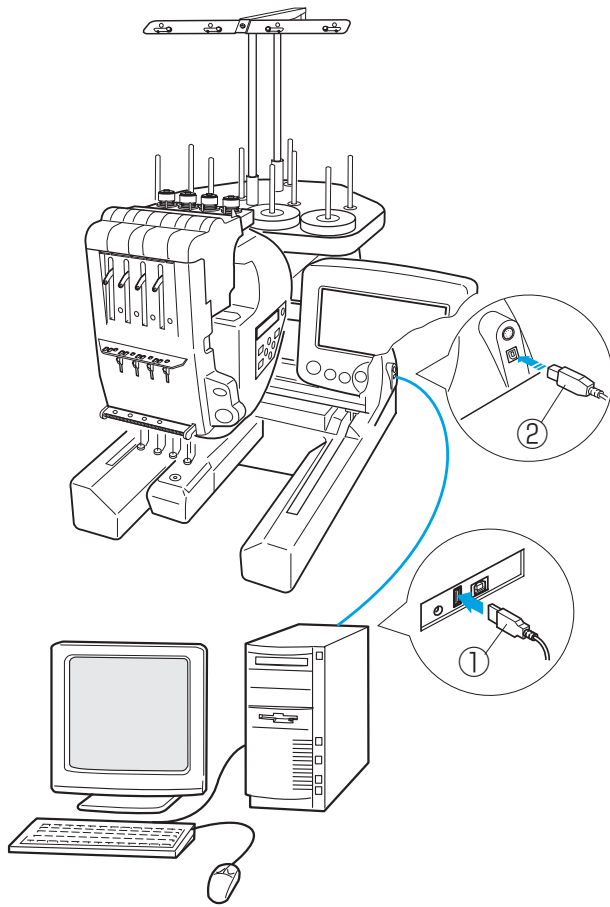
- ・刺しゅう機のそばを離れるとき
  - ・刺しゅう機を使用したあと
  - ・使用中に停電したとき
  - ・正常に動作しないとき
- ・電源プラグは定期的に抜いて乾いた布でふき、ほこりなどを取り除いてください。  
ほこりなどが付着していると湿気等により絶縁不良となり、**火災の原因になります。**

#### ⚠ 注意

- ・電源プラグを抜くときは、電源スイッチを切り、電源プラグを持って抜いてください。  
電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して、**火災、故障の原因になります。**
- ・濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。**感電の原因となります。**
- ・たこ足配線はしないでください。
- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。**火災、感電の原因になります。**

## お使いになる前に

### ● 刺しゅう機と PC の接続



#### 【USB の接続】

USB ケーブルを刺しゅう機とパソコン (PC) に接続します。

- ① USB コネクタ (小)
- ② USB コネクタ (大)

#### 【パソコン (PC) のデータの読み込み方】

この刺しゅう機は、パソコンと接続し、付属の PC ソフトを使用してデータを読み込んだり、パソコン側から各種設定や操作ができるようになります。操作方法については、PC ソフトの取扱説明書をご覧ください。

#### ⚠ 注意

データ転送中は、電源スイッチを切ったり、USB ケーブルを抜かないでください。  
メモリが破損する恐れがあります。

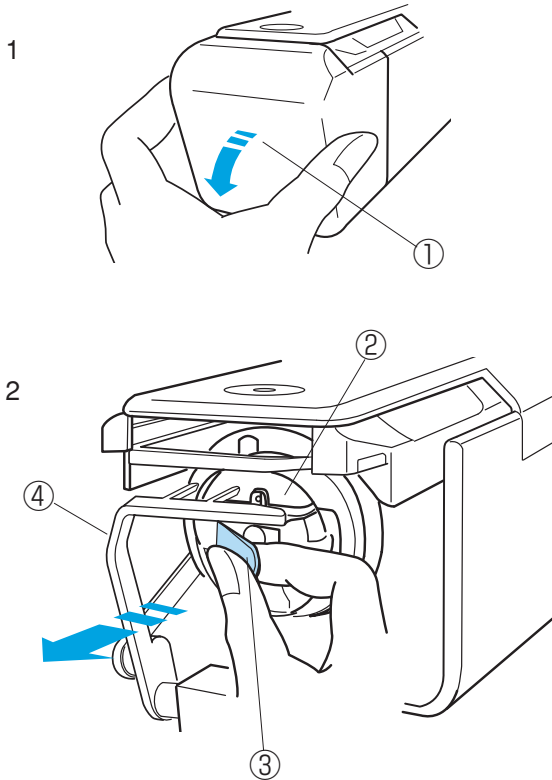
#### 【使用可能な刺しゅうデータの種類】

JANOME フォーマット (.jef) (.jef+) とタジマフォーマット (.dst) です。

※ タジマフォーマット (.dst) には、模様の色情報がありません。

## お使いになる前に

### ●ボビンケースの取り出し方



#### ⚠ 注意

ボビンケースを取り出すときには、必ず電源スイッチを切ってください。  
ケガの原因になります。

1 かまカバーを手前に開きます。

①かまカバー

2 ボビンケースのラッチをいっぱいにかけて持ち、ボビンケースを取り出します。

②ボビンケース

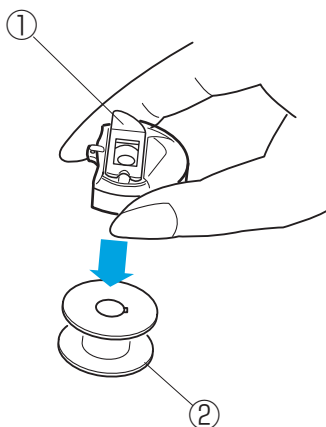
③ラッチ

#### ⚠ 注意

ボビンケースを取り出すときに、キーパーを引っ張らないでください。  
故障の原因になります。

④キーパー

### ●ボビンの取り出し方



ボビンケースのラッチをはなしてボビンケースを下に向けると、ボビンが取り出せます。

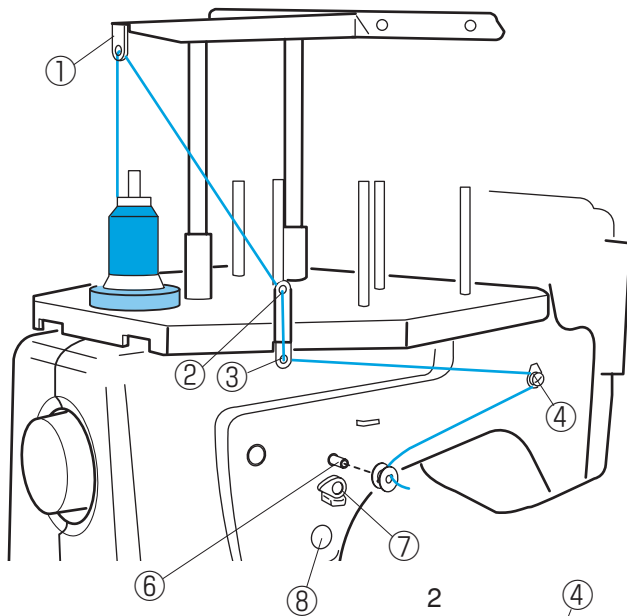
①ラッチ

②ボビン

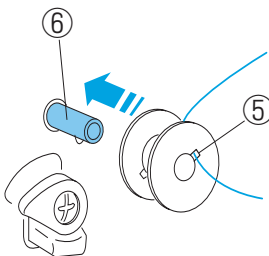


## ●下糸の巻き方

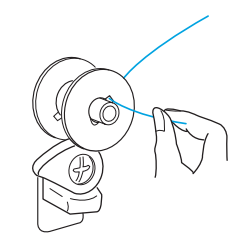
1



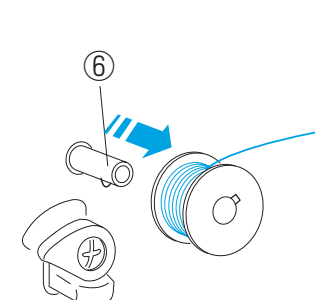
3



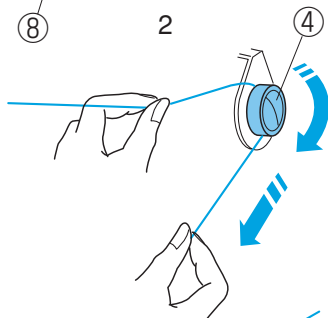
5



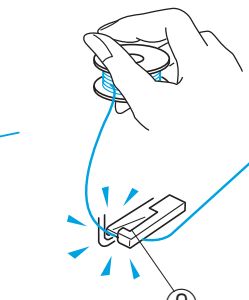
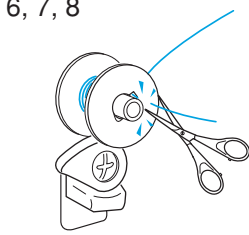
9



2



6, 7, 8



### 《お願い》

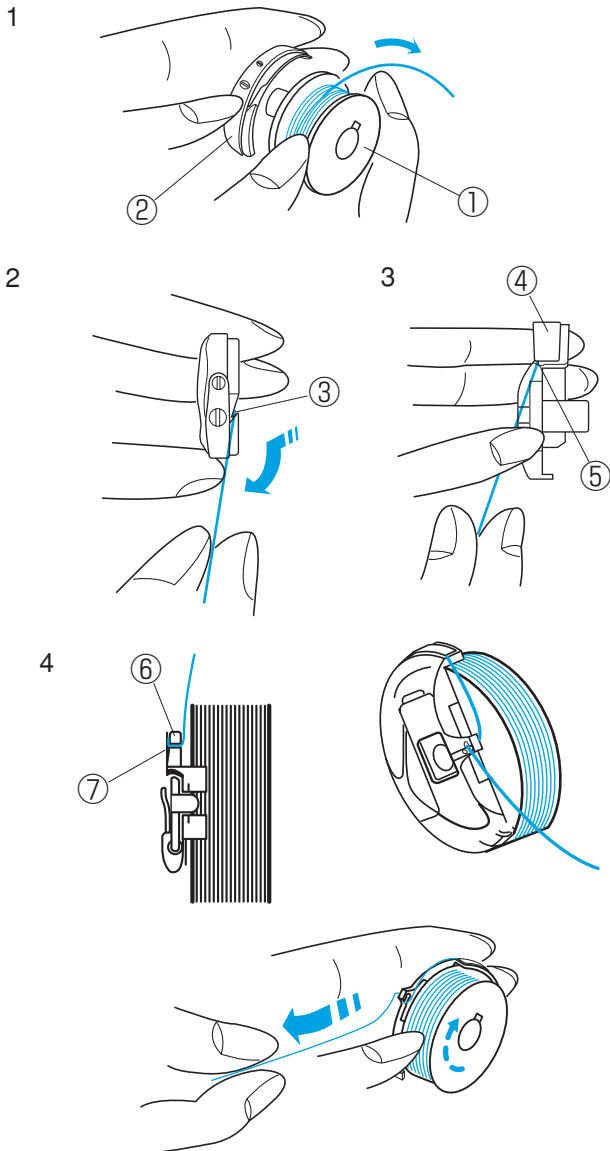
- ・ 下糸は、綿# 120 を使用してください。  
レーヨン糸等の上糸用の糸を使用すると、糸切れの原因となります。
- ・ ボビンは必ず金属ボビンをご使用ください。  
他のボビンを使うと故障、ぬい不良の原因になります。

次の順序で下糸をボビンに巻きます。

- 糸立て棒に糸こまを立てます。  
糸案内 1、糸案内 2、糸案内 3 の順に通します。
  - 糸案内 1
  - 糸案内 2
  - 糸案内 3
- 糸巻き糸案内にかけます。  
④糸巻き糸案内  
※ 糸の端を両手で持ち、糸巻き糸案内に矢印方向にかけます。  
少し強めに引いて、糸巻き糸案内の下に確実にかけます。
- ボビンの穴に内側から通し、糸巻き軸に差し込みます。  
⑤ボビンの穴  
⑥糸巻き軸
- 糸巻きレバーを上にあげます。  
⑦糸巻きレバー
- 糸の端を軽くつまんだまま、「糸巻きスイッチ」を押します。  
⑧糸巻きスイッチ
- 3 重くらい巻きついたら、「糸巻きスイッチ」を押して、止めます。
- つまんでいる糸をボビンのきわで切ります。
- 「糸巻きスイッチ」を押し、再スタートします。
- 糸を巻き終わると自動的に止まり、糸巻きレバーがもとの位置にもどります。  
ボビンを糸巻き軸から外して下糸巻き糸切りで糸を切ります。  
⑨下糸巻き糸切り  
※ 切った糸はそのまま下糸巻き糸切りにかけておきます。

## お使いになる前に

### ●ボビンの入れ方



1 糸の端を向こう側へ5cm くらいたらしただまま、ボビンをボビンケースに入れます。

- ①ボビン
- ②ボビンケース

2 糸をボビンケースの切り口から通します。

- ③切り口

3 糸を引いて糸調子バネの下を通し、V 溝に引き出します。

- ④糸調子バネ
- ⑤V 溝

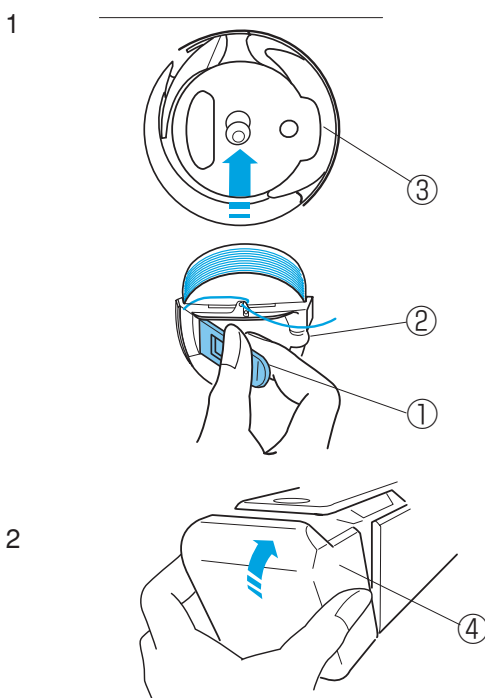
4 糸案内ガイド下側にあるスリットに入れ、糸案内ガイド左にあるバネとの間を通して、穴から糸を5cm くらい引き出します。

- ⑥スリット
- ⑦バネ

※ 糸を引き出すと、ボビンは時計方向に回転します。

※ 糸は5cm くらい引き出してください。

### ●ボビンケースの入れ方



1 ボビンケースのラッチをいっぱい開いて持ち、ボビンケースのツノ部をかまの凹部に合わせ奥まで入れてから、ラッチをはなします。

- ①ラッチ
- ②ツノ部
- ③かまの凹部

2 かまカバーを閉じます。

- ④かまカバー

#### ⚠ 注意

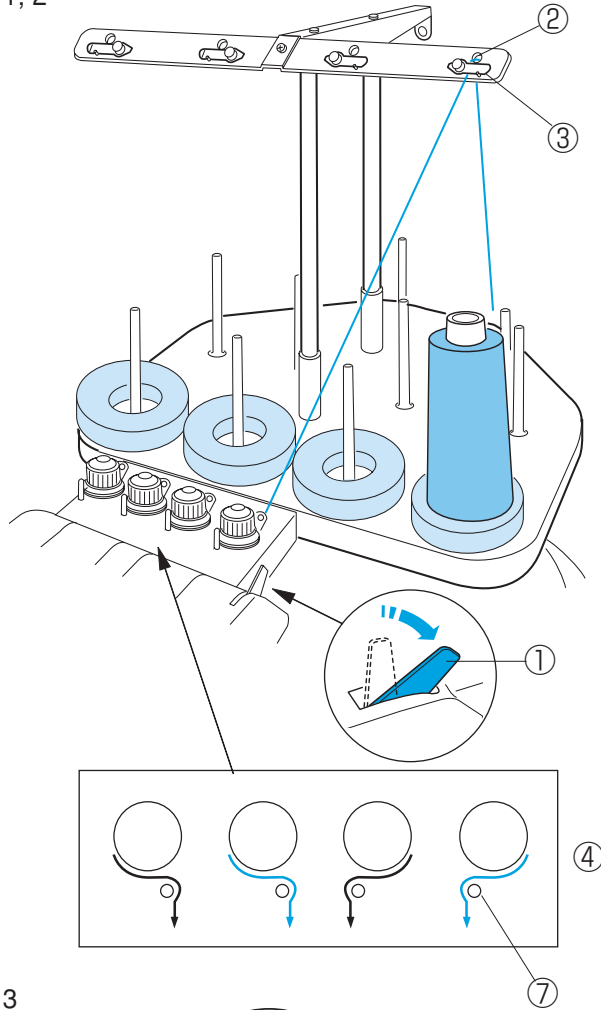
ボビンケースを入れるときには、必ず電源スイッチを切ってください。

ケガの原因になります。

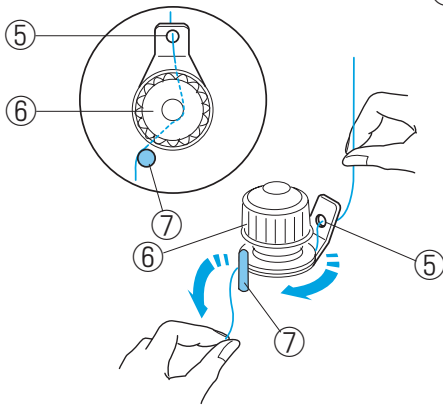
# お使いになる前に

## ●上糸の通し方

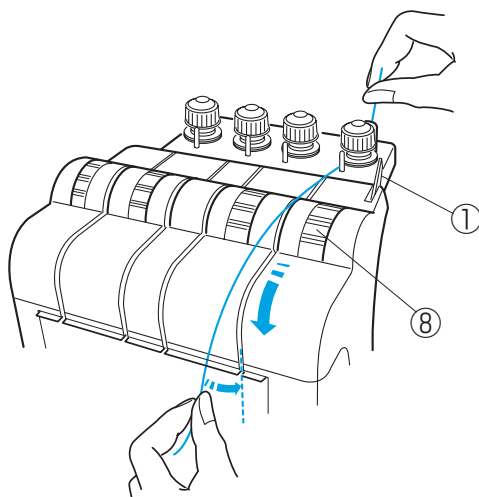
1, 2



3



4



(例) 1 番針への通し方

### (通す前の準備)

糸調子レバーを向こう側にたおします。

※正しく上糸を通すために、必ず行ってください。

①糸調子レバー

### (上糸の選び方)

レーヨン糸 (120 デニール) ... 標準的な刺しゅう

レーヨン糸 (75 デニール) ..... 小さな文字刺しゅう

ポリエステル糸 (120 デニール) 強度を必要とする刺しゅう

1 糸掛け穴の下から上側に通します。

②糸掛け穴

2 糸案内板の下側に糸を通します。

③糸案内板

※ 糸掛けからプリテンションに糸を通すときには、いちばん右の糸掛け穴を使用したときには、プリテンションもいちばん右を使用します。

3 ガイド穴に通し、プリテンションの皿の間に通してガイドピンにかけます。

※ 糸道案内図を参考にガイドピンに糸をかけてください。

④糸道案内図

⑤ガイド穴

⑥プリテンション

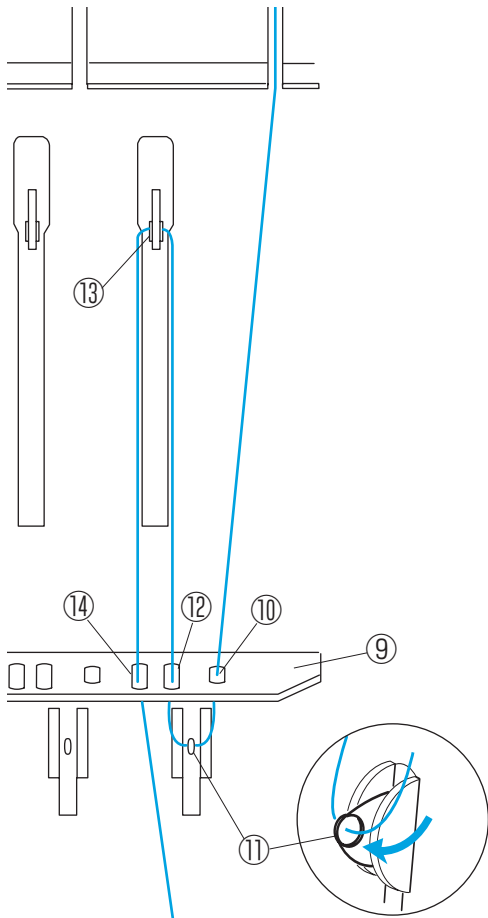
⑦ガイドピン

4 糸こま側の糸を持ち、糸調子に通し、溝にそってまっすぐにおろします。

⑧糸調子

# お使いになる前に

5, 6, 7, 8, 9



5 糸調子からまっすぐおろした糸を、糸道案内板上のいちばん右側の穴に上から下に通します。

- ⑨糸道案内板上
- ⑩いちばん右側の穴

6 糸取りバネに右から左に通します。

- ⑪糸取りバネ

7 糸道案内板上の右から 2 番目の穴に下から上に通します。

- ⑫右から 2 番目の穴

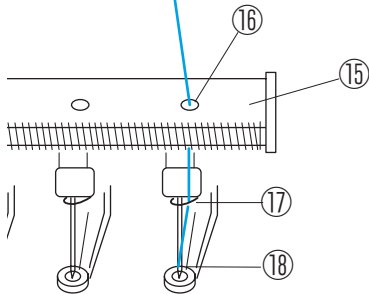
8 天びんに右から左に通します。

- ⑬天びん

9 糸道案内板上の右から 3 番目の穴に上から下に通します。

- ⑭右から 3 番目の穴

10, 11, 12



10 糸道案内板下のいちばん右側の穴に通します。

- ⑮糸道案内板下
- ⑯いちばん右側の穴

11 針棒糸掛けにかけます。

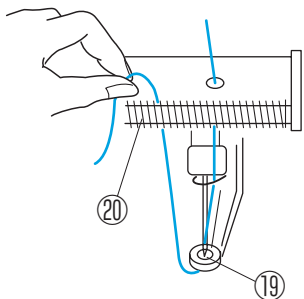
- ⑰針棒糸掛け

12 針に糸を通します。

- ⑱針

※ 針には、付属の針糸通しを使って通します。  
(針糸通しの使い方は 19 ページをごらんください。)

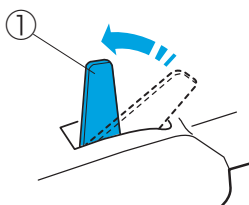
13



13 押さえ穴に通した後、糸を糸掛けバネにはさみ込みます。

- ⑲押さえ穴
- ⑳糸掛けバネ

14

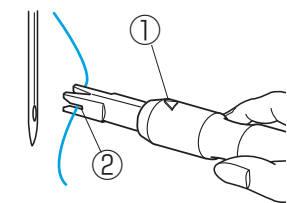


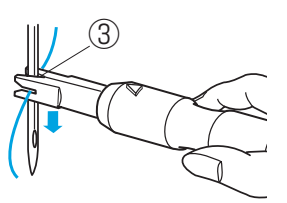
14 糸調子レバーをもどします。

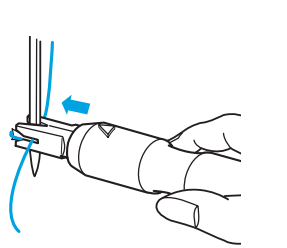
- ①糸調子レバー

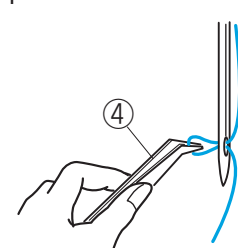
# お使いになる前に

## 【針糸通しの使い方】

- 

1 針糸通しの三角マークを上にして持ち、先端のY字みぞに糸を入れます。  
①三角マーク  
②Y字みぞ
- 

2 針糸通しのV字みぞを針の中ほどにあて、軽く押しつけながら下に滑らせます。  
③V字みぞ
- 

3 糸通しピンが針穴に入ったら、針糸通しを押し、糸を針穴に入れます。
- 

4 針糸通しを外し、付属のピンセットで糸をうしろへ引き出します。  
④ピンセット

## お使いになる前に

### ● 芯地

刺しゅうする布の裏側に芯地を貼ると、きれいに仕上がります。

うすい布や化繊布、または、ジャージーのような伸縮性のある布の場合は、必ず芯地を貼ります。

しっかりした厚い布は、芯地を貼らずにそのままぬえます。

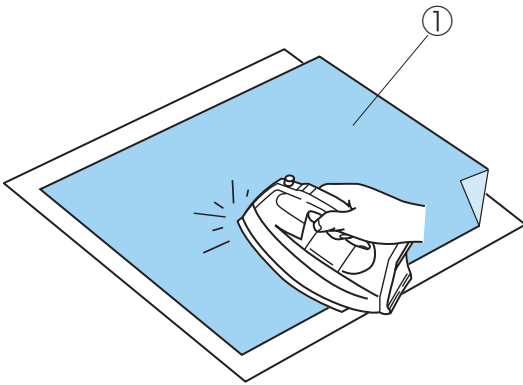
芯地はアイロンで接着するタイプと、接着しないタイプがあります。

接着しないタイプの芯地は、アイロンをかけられない布やアイロンをかけにくい部分に刺しゅうするとき请使用してください。

接着するタイプの芯地

布の刺しゅうしない（裏）と、芯地の光沢のある（のり付き）を向かい合わせにし、角を折ってアイロン（中温）がけします。

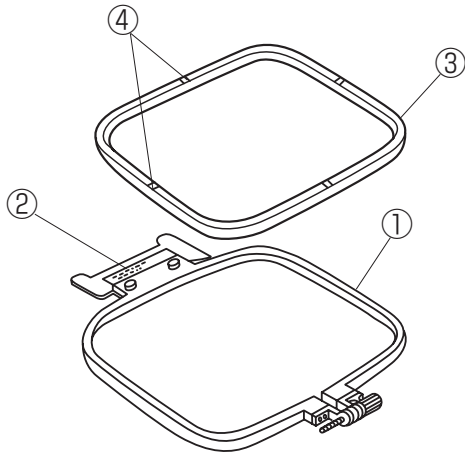
※ 芯地の角を折っておくと、刺しゅうが終わったあとに芯地をはがしやすくなります。



① 芯地

## お使いになる前に

### ●刺しゅう枠に布を張るとき (J7)



※ 外枠は、ステッカーの貼ってある方を上に向けま  
す。

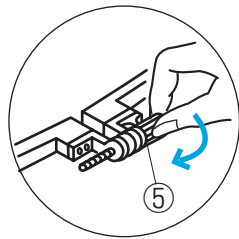
- ①外枠
- ②ステッカー

※ 内枠には、枠の縦方向横方向の中心を示すセン  
ターマークがあります。布を張る目安にしてくだ  
さい。

- ③内枠
- ④センターマーク

※ 布を張るときは、平らな場所で張ってください。

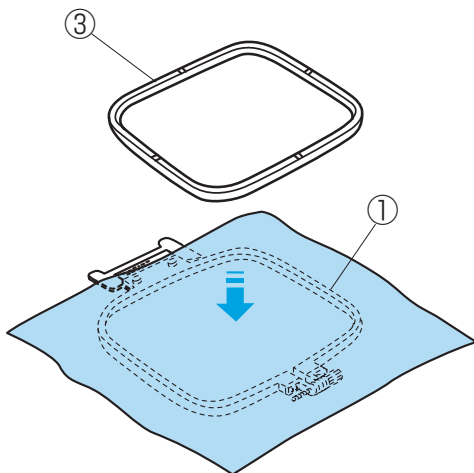
1



1 調節ネジをゆるめておきます。

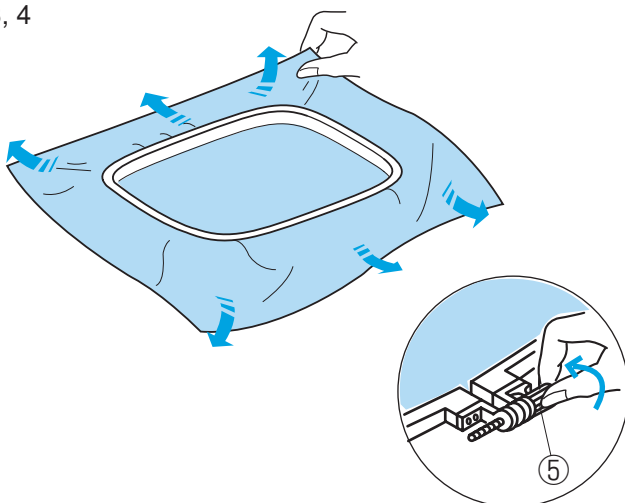
- ⑤調節ネジ

2



2 外枠の上に布をかぶせ、その上から内枠ではさみ  
つけます。

3, 4



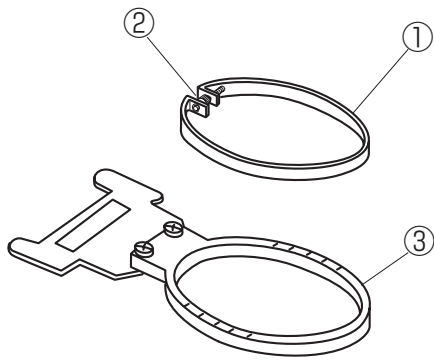
3 調節ネジを軽くしめ、布の端を引っ張って、刺  
しゅう枠内側のしわをなくします。

4 調節ネジをしっかりしめます。

## お使いになる前に

### ●刺しゅう枠に布を張るとき (J5)

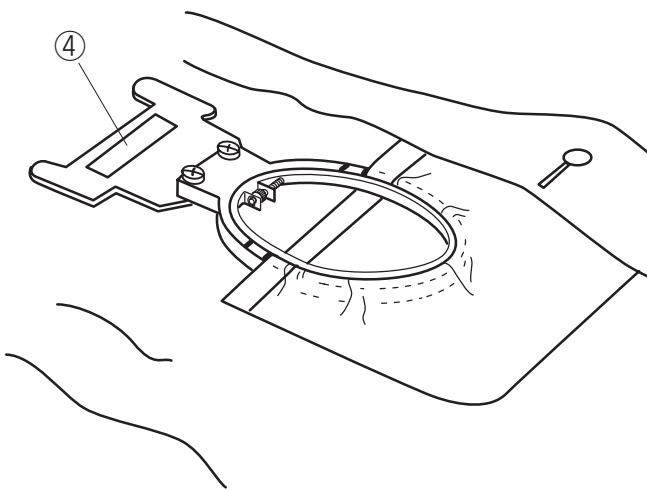
1



1 内枠の調節ネジをゆるめて外枠より外します。

- ①内枠
- ②調節ネジ
- ③外枠

2, 3, 4, 5, 6



2 ステッカーの貼ってあるほうを上に向け、図のように外枠をポケットに入れます。

④ステッカー

3 ポケットの縁と外枠の指示線が平行になるように、注意してポケットの上から内枠をはめます。

4 ポケットの縁を左右に引っ張り、ポケットの下部を下の方向に引っ張って布をしっかりと張ります。

5 内枠の調節ネジをしっかりとしめます。

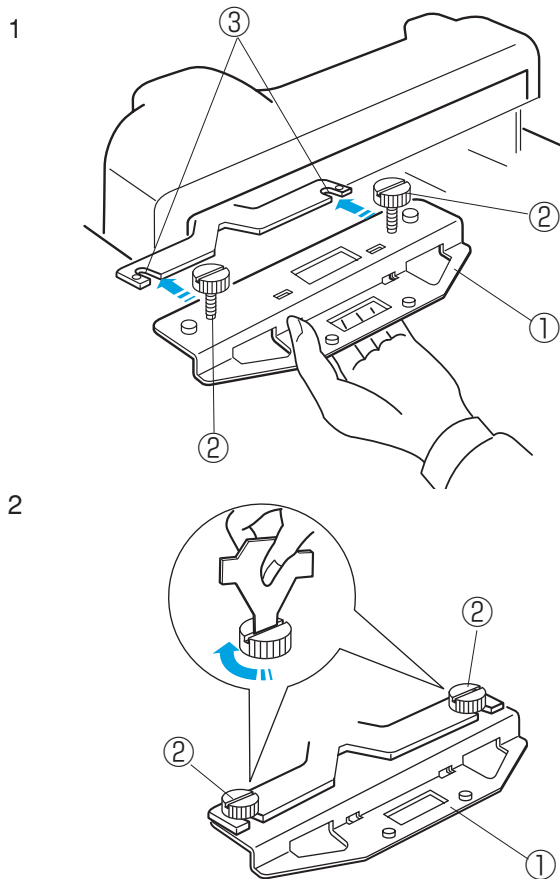
6 ポケットを返して、刺しゅう面の裏側が全部見えるようにします。

※ 刺しゅう枠を深く差し込みすぎると、ポケットを返すことができません。



# お使いになる前に

## ●刺しゅう枠ホルダーの取り付け方



### ⚠ 注意

刺しゅう枠ホルダーの取り付け、取り外しのときには、必ず電源スイッチを切ってください。  
ケガの原因になります。

J1 ~ J8 刺しゅう枠を使用するときは、刺しゅう枠ホルダーを使います。

※ J1 ~ J4 刺しゅう枠、J6、J8 刺しゅう枠はオプションです。

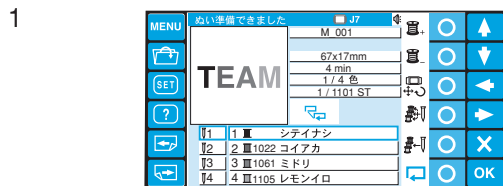
1 刺しゅう枠ホルダーの取り付けネジをゆるめ、キャリッジの取り付け板切り欠きに取り付けネジを差し込みます。

- ①刺しゅう枠ホルダー
- ②取り付けネジ
- ③取り付け板切り欠き

2 取り付けネジをしっかりとめて、刺しゅう枠ホルダーを取り付けます。

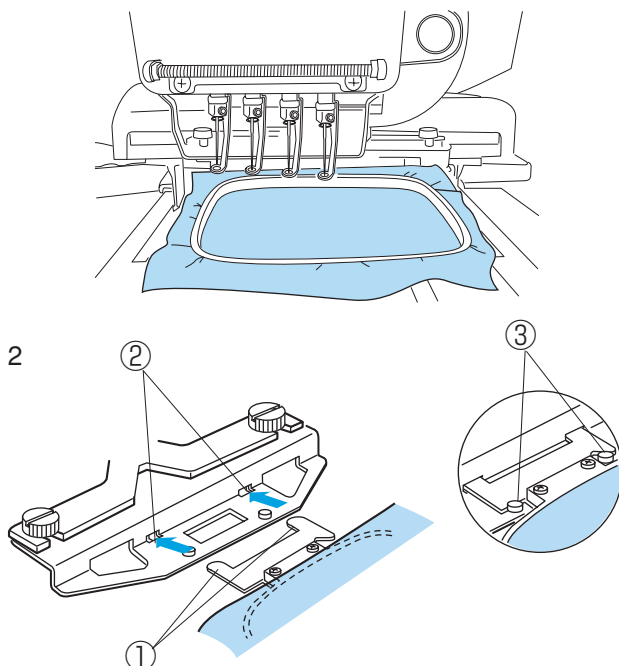
※ 刺しゅう枠ホルダーを取り外すときは、取り付けネジをゆるめて、取り付け板より外します。

## ●刺しゅう枠の取り付け方



### ⚠ 注意

- 電源を入れるときは、刺しゅう枠が取り付けしていないことを、必ず確認してください。
- 刺しゅう枠の取り付けは、必ず模様をセンター位置に移動した後に取り付けます。  
ケガの原因になります。

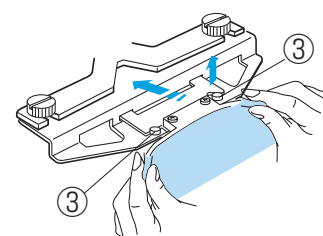


1 電源を入れ、模様を選びます。

2 刺しゅう枠凸部を刺しゅう枠ホルダーの穴に差し込みます。刺しゅう枠は、ガイドピンで固定されます。

- ①刺しゅう枠凸部
- ②刺しゅう枠ホルダーの穴
- ③ガイドピン

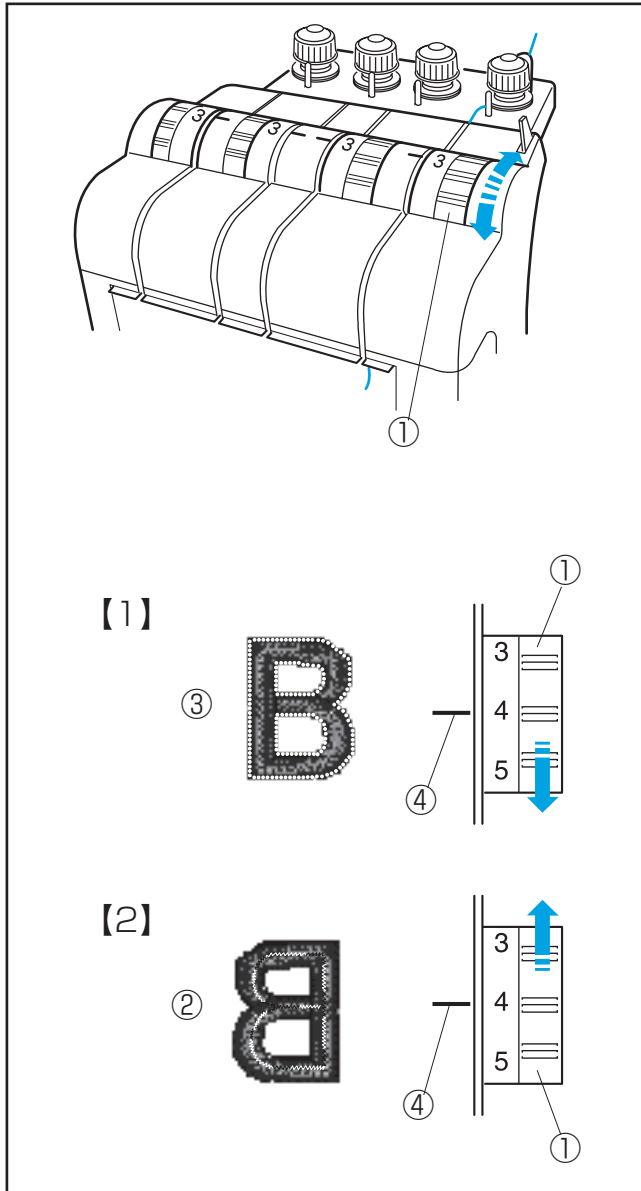
### 刺しゅう枠の取り外し



刺しゅう枠を向こう側に押し付けて、ガイドピンから外します。

# 糸調子の合わせ方

## ●糸調子の合わせ方



糸調子ダイヤルをまわして、糸調子を調節します。

①糸調子ダイヤル

### 【1】上糸が強すぎるとき

布の表に下糸が出ます。

③布の表

糸調子ダイヤルをまわして、小さな数字を指示線に合わせます。

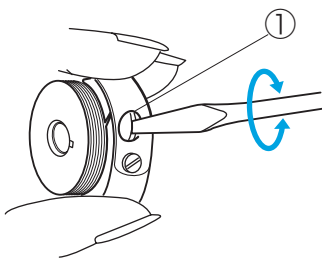
④指示線

### 【2】上糸が弱すぎるとき

上糸がたるんで糸締まりがゆるくなったり、布の表に糸のループができます。

糸調子ダイヤルをまわして、大きな数字を指示線に合わせます。

## ●下糸の糸調子



調子ネジを右にまわすと、張力は強くなります。

調子ネジを左にまわすと、張力は弱くなります。

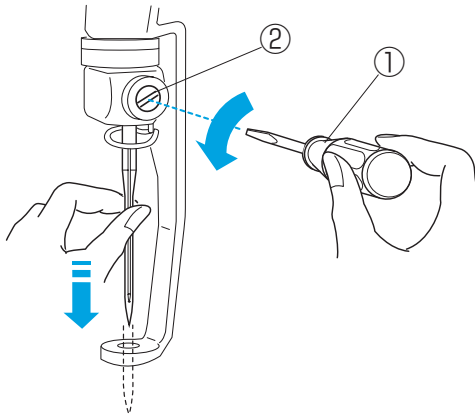
※ この調節は微妙ですのでネジを少しずつまわしてください。

①調子ネジ

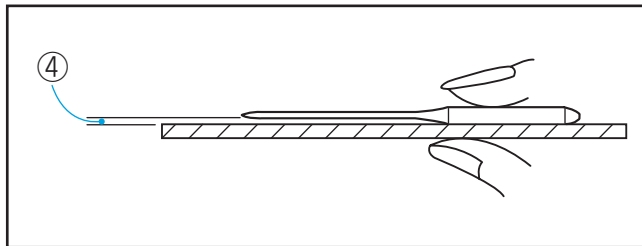
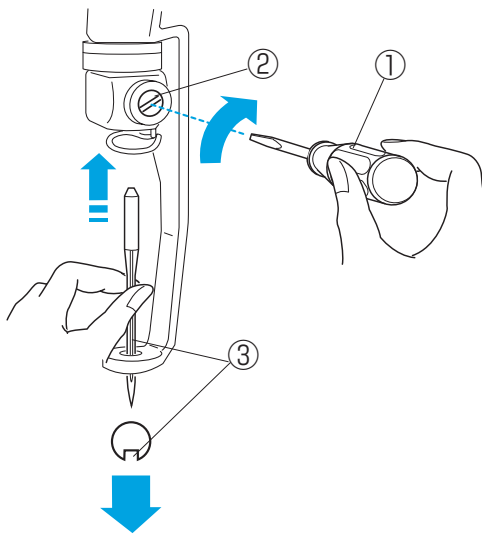
# 針の取りかえ方

## ●針の取りかえ方

【1】



【2】



### ⚠ 注意

針を取りかえるときには、必ず電源スイッチを切ってください。  
ケガの原因になります。

### 【1】 針の外し方

1 付属のドライバー（小）で針止めネジをゆるめ、針を外します。

①ドライバー（小）

②針止めネジ

### 【2】 針の取り付け方

2 新しい針を穴の奥に当たるまで差し込みます。  
このとき針の溝を正面に向けます。

3 ドライバー（小）で針止めねじをしっかりとめます。

③針の溝

### 【針の選び方】

（市販のオルガン DB 針を使用します。）

DBx9ST	# 9	薄物用針
DBxK5Q1-NY	#11	標準針
DBxK5Q1-NY	#14	厚物用針

### 【針の調べ方】

針を平らな面（針板など）に置いたとき、すき間が針先まで均等に見えるのが良い針です。

④すき間

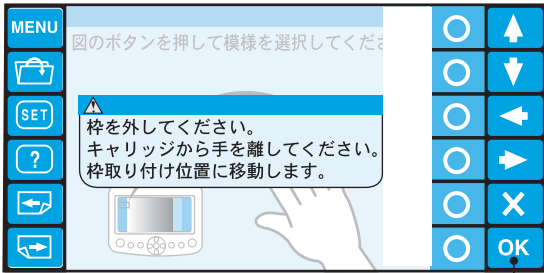
### ⚠ 注意

針先が曲がったり、針先がつぶれているものは使わないようにしてください。  
ケガの原因になります。

# RCS の操作

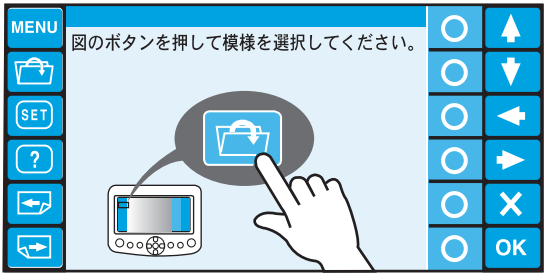
## ●電源投入時

1, 2

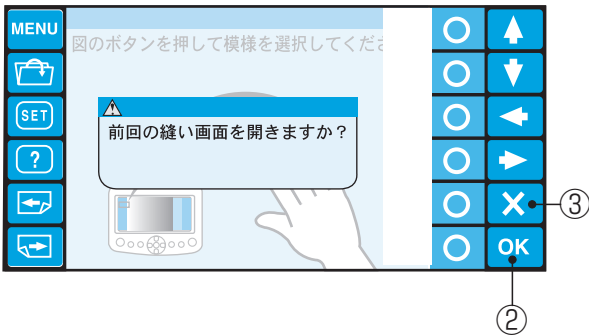


- 1 電源を入れると注意画面が表示します。  
キャリッジから手を離してください。
- 2 「OK キー」を押します。  
① OK キー

※模様選択モードになります。



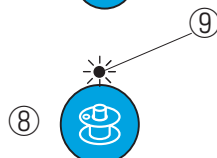
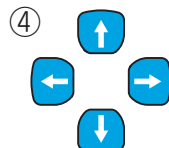
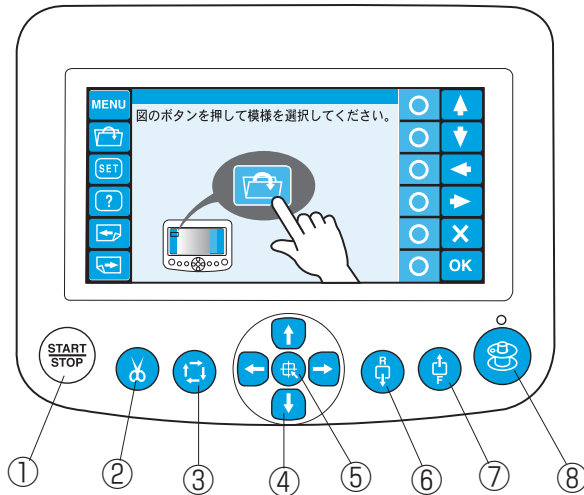
3



- 3 機能設定の「好み記憶モード」が設定されているときには「前回の縫い画面を開きますか？」と表示します。  
「OK キー」を押すと、電源を切る前の状態（縫い画面）にセットされます。  
② OK キー

※「キャンセルキー」を押すと、模様選択モードになります。  
③キャンセルキー

## ●操作ボタンのはたらき



- ① スタート/ストップボタン  
ボタンを押すと一度目は「ミシンが動作します」と表示がでます。もう一度ボタンを押すとスタートします。  
運転中にボタンを押すと、運転を止めます。  
※ 運転中は、ボタンが赤色に点灯します。  
停止中は、緑色に点灯します。

- ② 糸切りボタン  
上糸と下糸を切るときに使用します。

- ③ ぬいはんい確認ボタン (52 ページ参照)  
ぬいはんいを確認します。

- ④ ジョグボタン (52 ページ参照)  
矢印の方向に、刺しゅう位置の調節ができます。

- ⑤ 枠移動ボタン  
刺しゅう枠が枠中心に移動します。

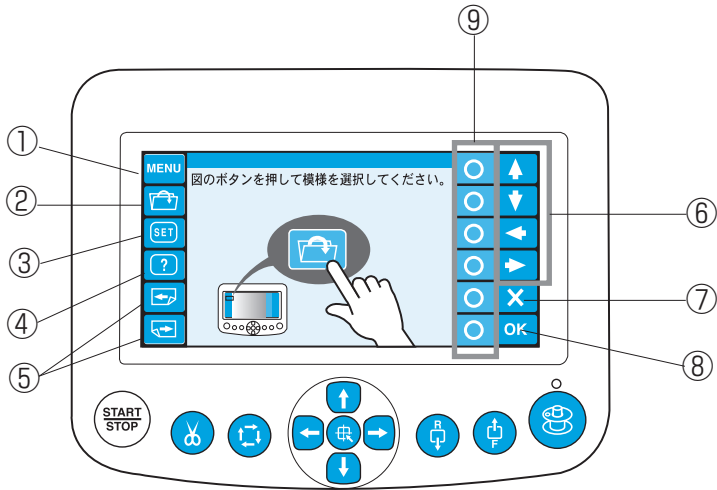
- ⑥ 針後進ボタン  
ボタンを 1 回押すごとに、ぬわずに 1 針ずつぬい目をもどします。  
※ ボタンを押し続け、10 針ずつの動作になると、ボタンから手を離しても、ボタンがふたたび押されるまで、後進動作をし続けます。  
※ 枠が移動するので注意してください。

- ⑦ 針前進ボタン  
ボタンを 1 回押すごとに、ぬわずに 1 針ずつぬい目を進めます。  
※ ボタンを押し続け、10 針ずつの動作になると、ボタンから手を離しても、ボタンがふたたび押されるまで、後進動作をし続けます。  
※ 枠が移動するので注意してください。

- ⑧ 糸巻きボタン (15 ページ参照)  
下糸巻きのときに使用します。  
※ 糸巻き中は、糸巻きランプが点灯します。  
⑨糸巻きランプ

## RCS の操作

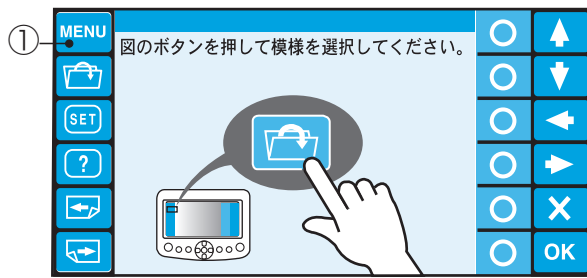
### ●画面操作キーのはたらき



- ① MENU キー  
3 項目（RCS の取り外し、省エネ、メンテナンス）の実行モードを選択することができます。
- ② ファイルオープンキー  
記憶した模様を呼び出すことができます。
- ③ SET キー  
基本機能のセット状態をかえることができます。
- ④ ヘルプキー  
基本動作の説明を見ることができます。
- ⑤ ページキー  
画面の切りかえをします。  
← キーを押すと前のページが表示されます。  
→ キーを押すと次のページが表示されます。
- ⑥ 選択キー  
キーを押した方向の項目に切りかえます。
- ⑦ キャンセルキー  
現在選んでいるモードをやめて、他のモードを選択するときに押します。
- ⑧ OK キー  
各モードでの設定を確定します。
- ⑨ ファンクションキー  
ファンクションキーの左に表示された、各モードを選択します。

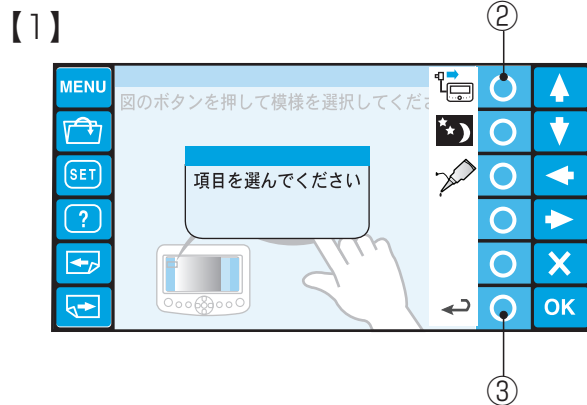
# RCS の操作

## ●メニュー (MENU)



「MENU キー」を押すと、RCS の取り外し、省エネ、メンテナンスモードの項目を表示します。

① MENU キー



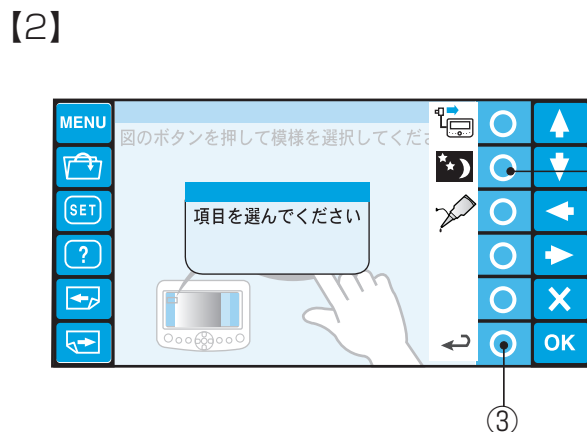
### 【1】 RCS の取り外し

1 ファンクションキー「RCS」を押すと、RCS の取り外しができます。(54 ページ参照)

②ファンクションキー「RCS」

※ ファンクションキー「戻り」を押すと、もとの画面にもどります。

③ファンクションキー「戻り」



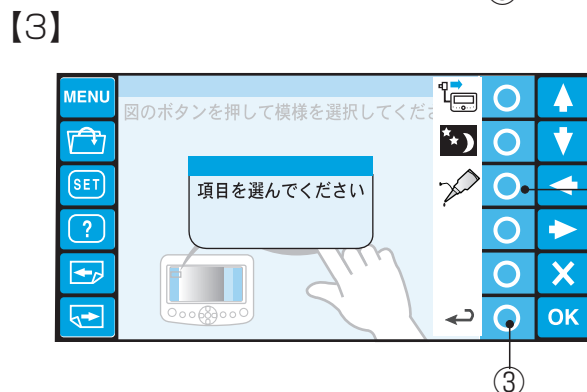
### 【2】 省エネモード

1 ファンクションキー「省エネ」を押すと、画面が暗くなり、ランプが消えます。

もともにもどす場合は、画面をタッチします。

④ファンクションキー「省エネ」

※ ファンクションキー「戻り」を押すと、もとの画面にもどります。



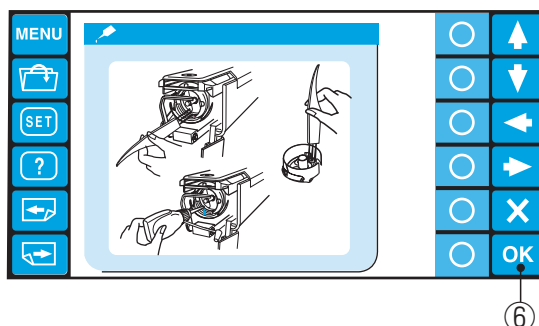
### 【3】 メンテナンス

1 ファンクションキー「メンテナンス」を押すと、毎日使っている人は一日一回、メンテナンスする必要がある項目が表示されます。

その他の掃除、注油箇所は 63 ~ 67 ページ参照。

⑤ファンクションキー「メンテナンス」

※ ファンクションキー「戻り」を押すと、もとの画面にもどります。



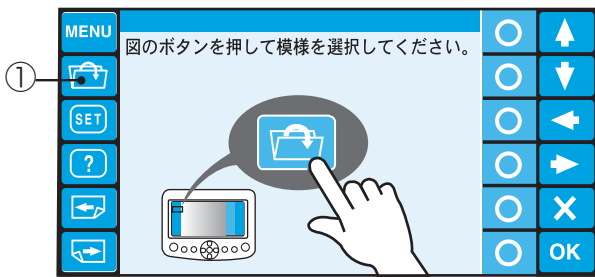
2 「OK キー」を押すと、模様選択モードにもどります。

⑥ OK キー

# RCS の操作

## ●ファイル（模様）の読み出し

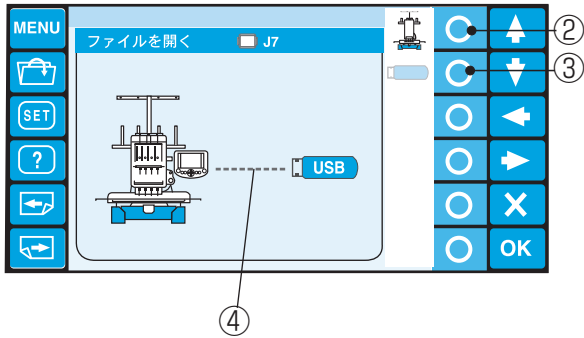
1



1 「ファイルオープンキー」を押します。

①ファイルオープンキー

2



2 呼び出し先をファンクションキーで選択します。

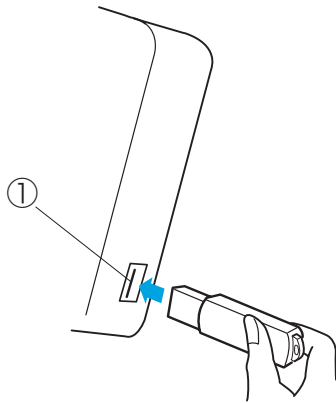
※ 呼び出し出来ない装置は、接続状態を（点線）で表示し、ファンクションキーのアイコンも薄く表示します。

②ファンクションキー「本体」

③ファンクションキー「USB メモリ」

④点線

## ●USBメモリのセット



市販のUSBメモリに保存したデータを読み出し、刺しゅうすることができます。

RCSの右側にあるUSBポートに差し込みます。

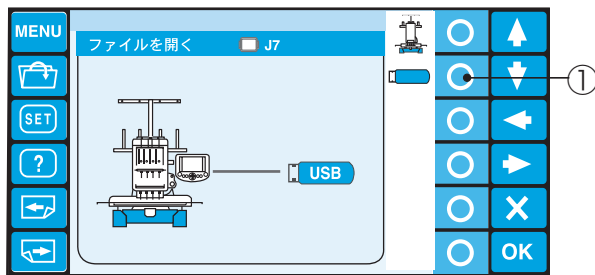
①USBポート



# RCS の操作

## ● USB メモリからのファイルの読み出し

1

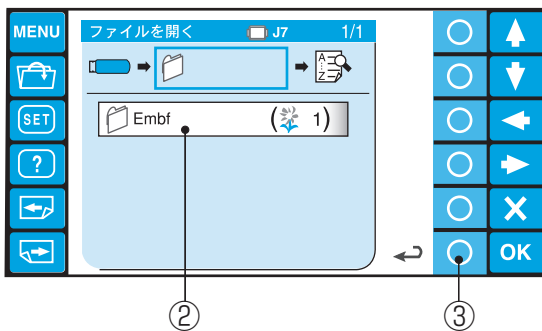


《お知らせ》

USB をセットして電源を入れたとき、立ち上がり時間が掛かるときがあります。

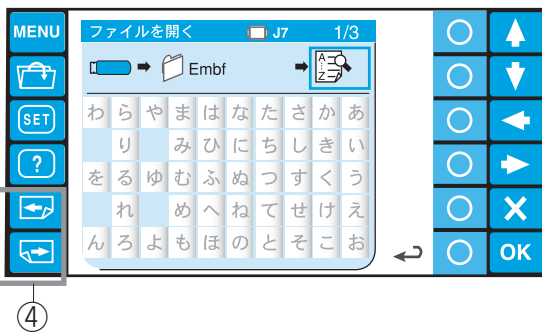
- 1 ファンクションキー「USB メモリ」を押します。  
①ファンクションキー「USB メモリ」

2



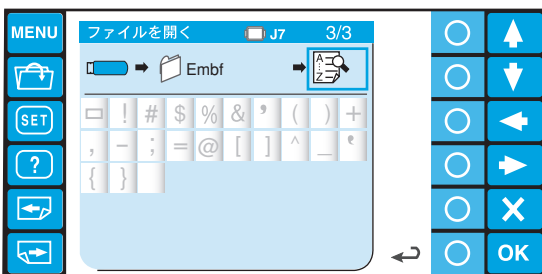
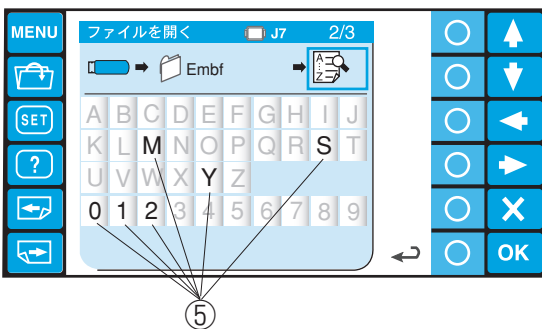
- 2 フォルダを選択し、フォルダの中の模様を選びます。  
②フォルダ  
※ ファンクションキー「戻り」を押すと、前の画面にもどります。  
③ファンクションキー「戻り」

3



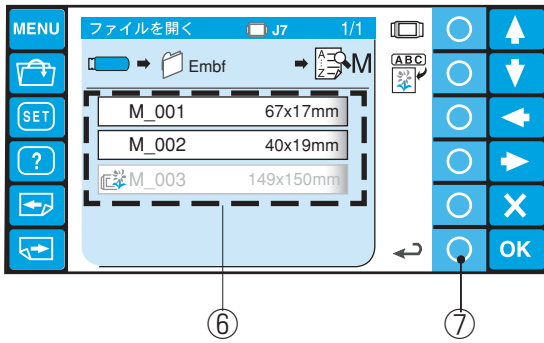
- 3 「ページキー」で画面を切り替え、フォルダ内に保存してあるファイル名の頭文字を選択します。  
④ページキー  
⑤保存したファイル名（頭文字）

※ 画面にファイル名の頭文字がない場合には、文字が薄く表示されます。



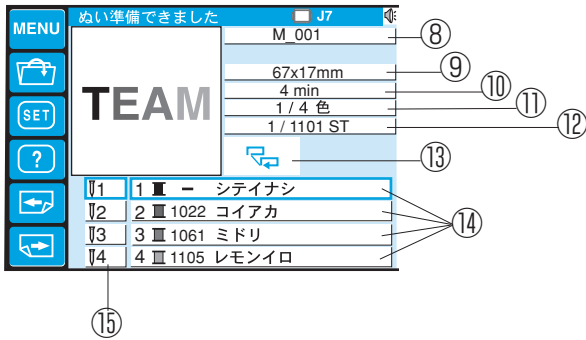
# RCS の操作

4



- 4 模様選択画面にかわったら、ファイルを選びます。  
 ⑥ファイル  
 ※ ファイルが薄く表示されているものは、現在の設定枠には収まらない模様です。  
 ※ ファンクションキー「戻り」を押すと、前の画面にもどります。  
 ⑦ファンクションキー「戻り」

5



5 ファイル選択後、ぬい実行画面になります。

## 【画面説明】

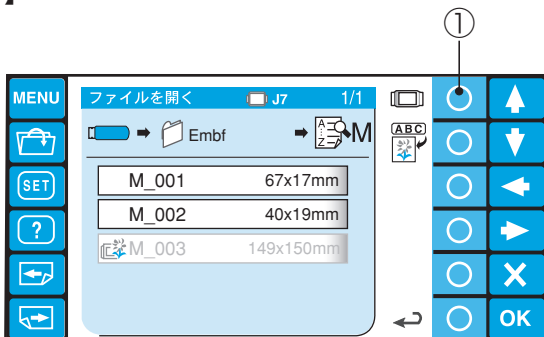
- ⑧ 表示名 / ファイル名表示
- ⑨ ぬいはんい表示
- ⑩ ぬい上がり時間表示
- ⑪ 色がえ数表示
- ⑫ ステッチ数表示
- ⑬ トレース方法表示
- ⑭ ぬい番号、色表示、糸番号、糸色名表示
- ⑮ 針番号表示

※ 文字サイズの大きいなデータで、1 針 12.8mm 以上あるサテンぬいが入っていると、枠移動に時間がかかり、ぬい上がり時間表示と異なってきます。大きい文字サイズを刺しゅうする場合は、タタミぬいを選択することを推奨します。  
 (詳細は、JNES (NS-40) PC アプリケーションソフトの取扱説明書をごらんください。)

## ●模様選択画面の機能説明

【1】

1

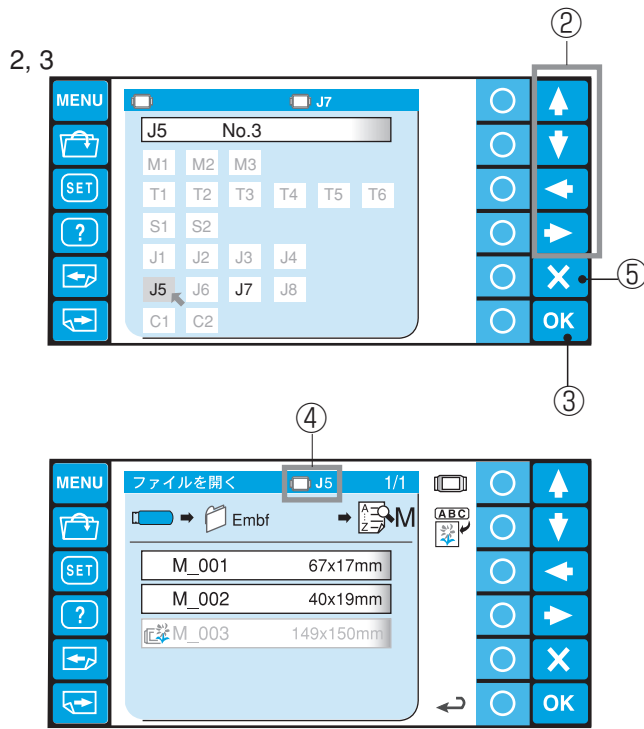


## 【1】 枠変更

模様選択画面で実行枠の変更ができます。

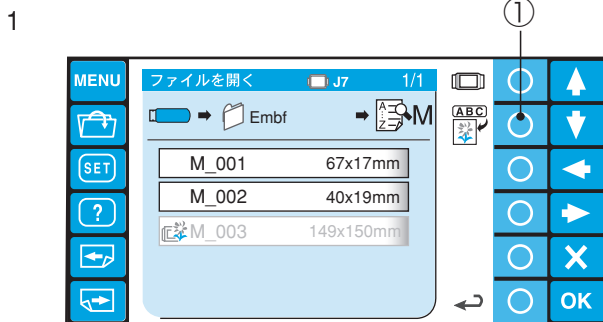
- 1 ファンクションキー「枠変更」を押します。  
 ①ファンクションキー「枠変更」

# RCS の操作



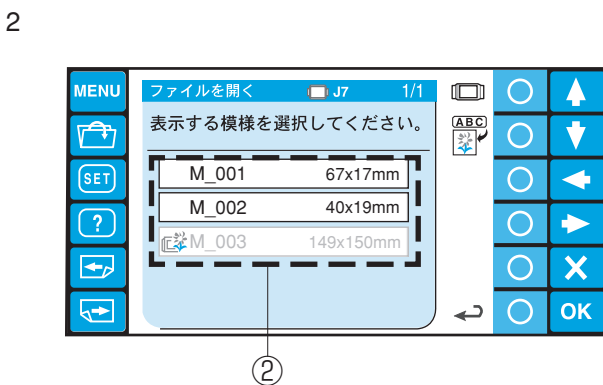
- 2 使用する枠を「選択キー」で選びます。  
②選択キー
- ※ 表示の枠は、マイセットで所有枠の設定をしてある枠が表示されます。(43 ページ参照)
- 3 「OK キー」を押すと、枠変更してもとの画面にもどります。  
③ OK キー
- ④選択した枠
- ※ 「キャンセルキー」を押すと、枠変更しないでもとの画面にもどります。  
⑤キャンセルキー

## 【2】

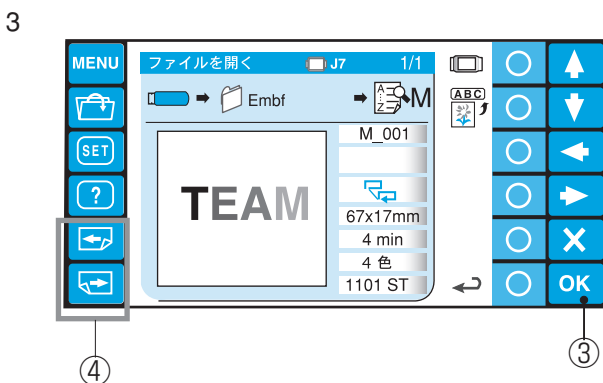


## 【2】 画面モード切りかえ

模様選択画面を(表示名/ファイル名表示モード)と(模様表示モード)に切りかえます。



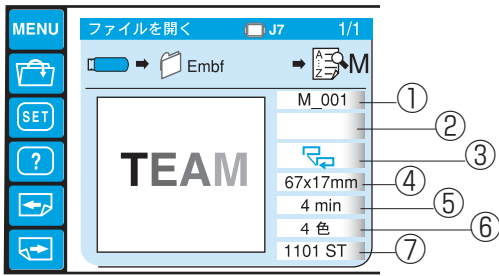
- 1 ファンクションキー「画面モード切りかえキー」を押します。  
①ファンクションキー「画面モード切りかえキー」



- 2 表示するファイル(模様)を選択します。  
②ファイル(模様)
- 3 模様表示モード画面になります。  
※ 「OK キー」を押すと、ぬい実行画面になります。  
※ 模様切りかえ(M\_\_002を表示)は、「ページキー」を押します。  
③ OK キー  
④ページキー

# RCS の操作

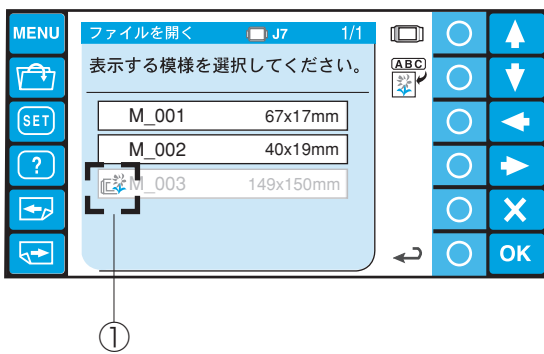
【3】



【3】 模様表示画面

- ① 表示名 / ファイル名表示
- ② めいはんいと枠はんいとの状態表示
- ③ めいはんい確認方法表示
- ④ めいはんい表示
- ⑤ めい上がり時間表示
- ⑥ 色がえ数表示
- ⑦ ステッチ数表示

【4】



【4】 めいはんいと枠はんいとの状態表示

めいはんいと枠はんいとの状態をアイコンで模様選択画面と模様表示画面に表示します。

①アイコン

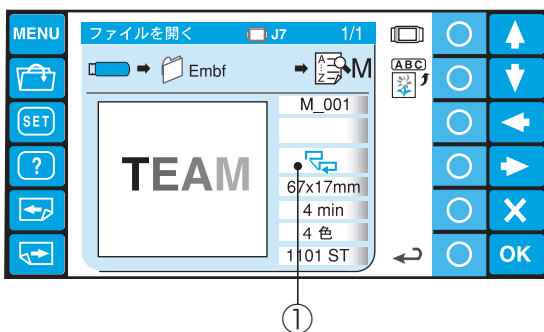
アイコンは、枠に収まらない模様するとき表示 (模様的位置を移動させても枠に収まらない)

アイコンは、枠に収まらない模様するとき表示 (模様位置を移動させれば枠に収まる)

その他

アイコンは、ファイルが壊れている表示

【5】



【5】 めいはんい確認方法表示

めい実行時のめいはんい確認方法をアイコンで表示します。

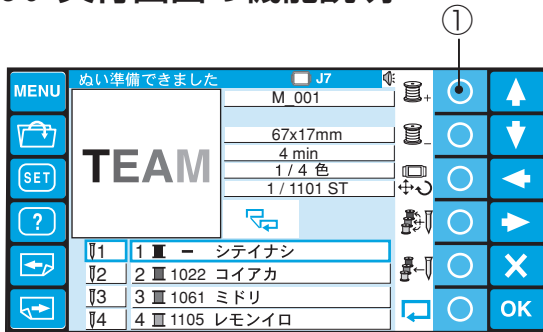
①アイコン

アイコンは、めいはんい確認実行のとき、行単位の確認をします。

アイコンは、めいはんい確認実行のとき、めいはんいの外周を確認します。

## ●ぬい実行画面の機能説明

### 【1】

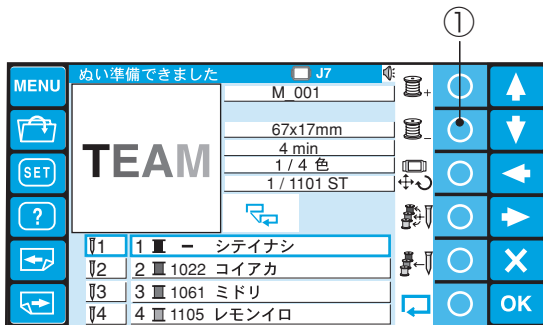


### 【1】ぬい設定 (+)

ファンクションキー「+」を押すと、ぬい順序が次のぬいに設定されます。

①ファンクションキー「+」

### 【2】



### 【2】ぬい設定 (-)

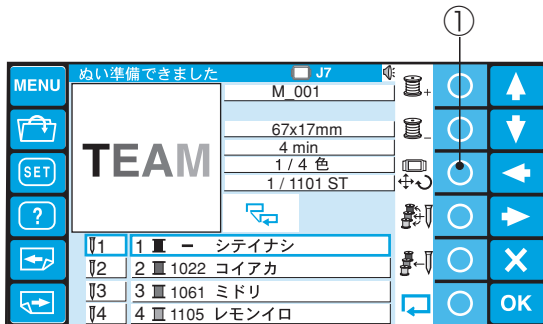
ファンクションキー「-」を押すと、ぬい順序が1つ手前のぬいに設定されます。

※ はじめのぬいが選択されていた場合には、いちばん最後のぬいが選択されます。

①ファンクションキー「-」

### 【3】

1



### 【3】枠移動 / 傾き設定

1 ファンクションキー「枠移動/傾き設定」を押すと、枠移動と傾き設定モード画面になります。

①ファンクションキー「枠移動/傾き設定」

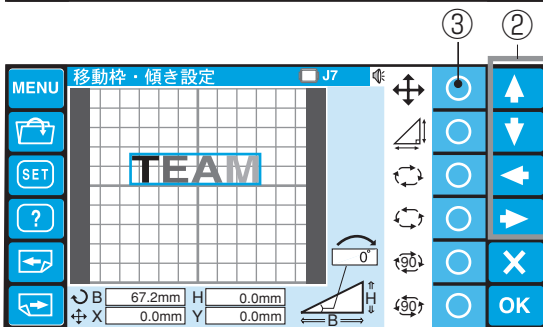
緑色の枠で囲まれた模様は、いろいろな機能を使って画面上で移動することができます。

模様に触れ、そのまま移動すると、それに従い模様も移動するドラッグ機能と、「選択キー」を使って模様を移動する方法、ファンクションキー「枠移動」で移動量を数値入力する方法があります。

②選択キー

③ファンクションキー「枠移動」

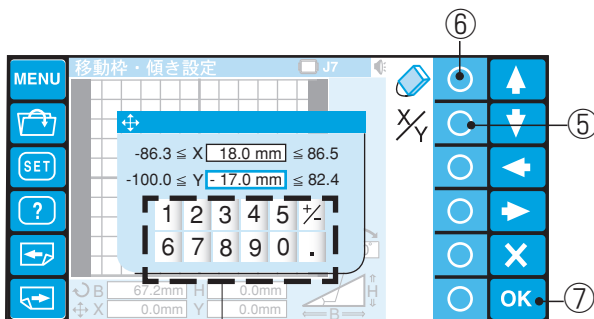
2



### (枠移動設定)

2 ファンクションキー「枠移動」を押します。

3, 4



3 「数字キー」を押して、数値を入力します。

+は、右方向あるいは上方向に移動します。

-は、左方向あるいは下方向に移動します。

④数字キー

※ X、Yの切りかえは、ファンクションキー「X/Y」で行います。

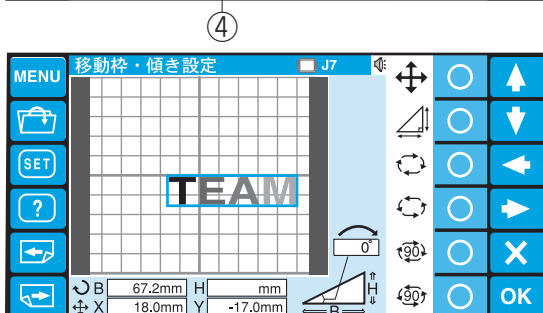
⑤ファンクションキー「X/Y」

※ 数値を削除するときは、ファンクションキー「削除」を押します。

⑥ファンクションキー「削除」

4 「OK キー」を押します。

⑦OK キー



# RCS の操作

## (傾き設定 -1)

傾きは、底辺が (B) と高さ (H) の三角形の内角で表示します。

1 ファンクションキー「傾き」を押します。

①ファンクションキー「傾き」

※ 入力する数値を事前に実測しておきます。  
ぬいたい文字のライン上の 2 点を任意に選びます。  
(図の F 点、E 点)

②ぬいたい文字のライン

F 点に水平なライン上と E 点に垂直なライン上を C 点とします。

底辺の長さ (B) は、F、C の距離を測定します。

高さ (H) は、E、C 点の距離を測定します。

測定した値はメモしておきます。

2 「数字キー」を押して、数値を入力します。

③数字キー

※ B、H の切りかえは、ファンクションキー「B/H」で行います。

④ファンクションキー「B/H」

※ 数値を削除するときには、ファンクションキー「削除」を押します。

⑤ファンクションキー「削除」

※ ファンクションキー「傾き方向切りかえ」を押すと、傾き方向が切りかわります。

⑥ファンクションキー「傾き方向切りかえ」

3 「OK キー」を押します。

⑦ OK キー

## (傾き設定 -2)

緑色の枠で囲まれた模様は、回転させることができます。

1 模様を右に 1° ずつ回転させる場合には、ファンクションキー「右回転」を押します。

①ファンクションキー「右回転」

※ ファンクションキーを押し続けると「1°」、  
「5°」、「10°」単位で模様が連続回転します。

2 模様を左に 1° ずつ回転させる場合には、ファンクションキー「左回転」を押します。

②ファンクションキー「左回転」

※ ファンクションキーを押し続けると「1°」、  
「5°」、「10°」単位で模様が連続回転します。

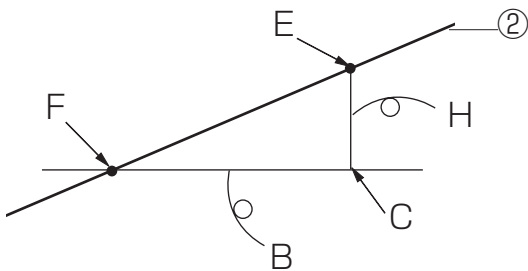
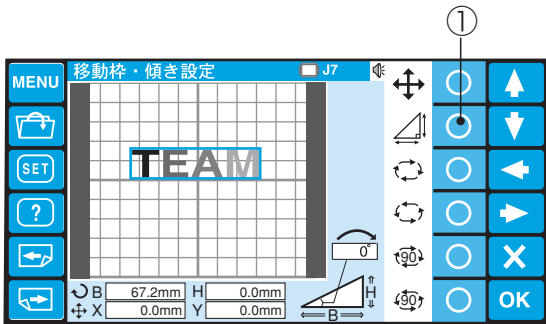
3 模様を右に 90° ずつ回転させる場合には、ファンクションキー「右 90° 回転」を押します。

③ファンクションキー「右 90° 回転」

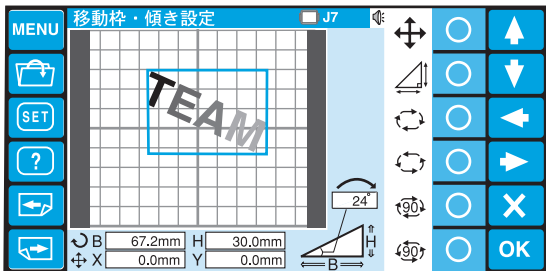
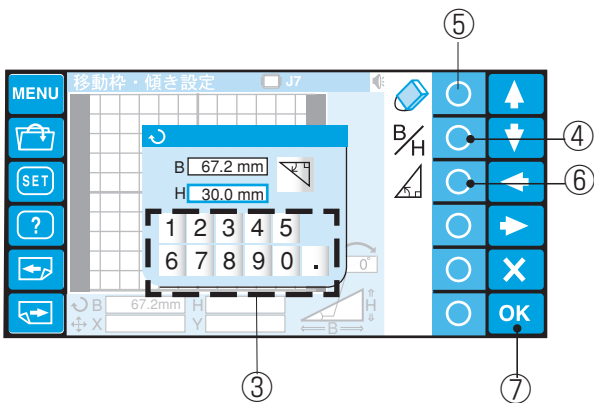
4 模様を左に 90° ずつ回転させる場合には、ファンクションキー「左 90° 回転」を押します。

④ファンクションキー「左 90° 回転」

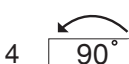
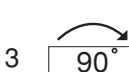
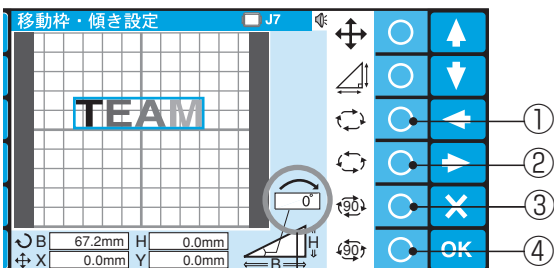
1



2, 3

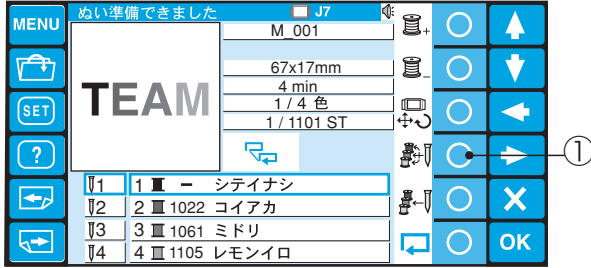


1, 2, 3, 4



# RCS の操作

【4】

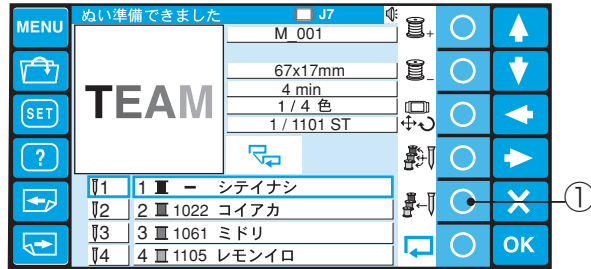


## 【4】 自動針番号設定

ファンクションキー「自動針番号」を押すと、色がえ毎の針番号を自動設定します。

①ファンクションキー「自動針番号」

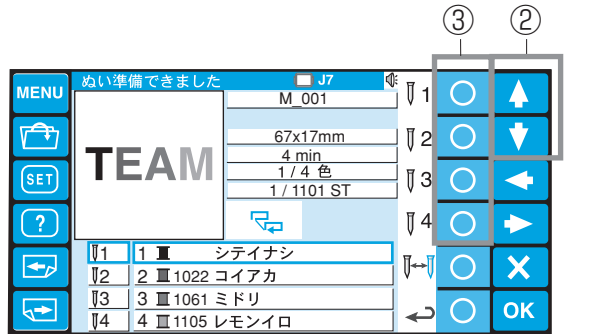
【5】



## 【5】 手動針番号設定

ファンクションキー「手動針番号」を押すと、針番号設定画面になります。

①ファンクションキー「手動針番号」



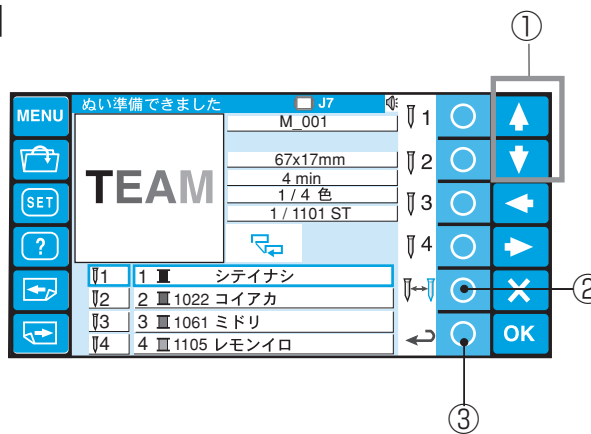
「選択キー」で変更する針番号を選びます。

ファンクションキー「針番号」を押して設定します。

②選択キー

③ファンクションキー「針番号」

【6】



## 【6】 色がえ停止の設定

糸がえの為に、一時停止する針番号を設定します。

「選択キー」で停止させる針番号を選びます。

ファンクションキー「色がえ停止」を押します。

設定されると、針番号の色が赤になります。

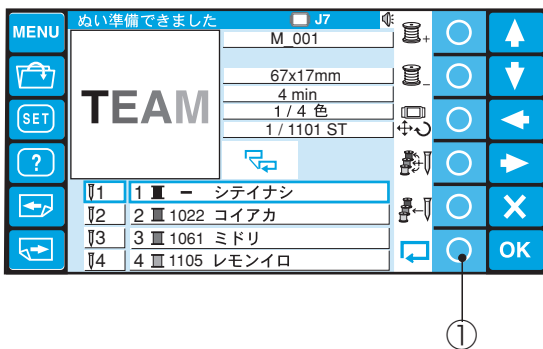
①選択キー

②ファンクションキー「色がえ停止」

※ ファンクションキー「戻り」を押すと、前の画面（ぬい実行画面）にもどります。

③ファンクションキー「戻り」


【7】




## 【7】 ぬいはんい確認切りかえ

ファンクションキー「ぬいはんい確認」を押すと、ぬいはんいの外周を確認する動作と、行単位に確認する動作に切りかわります。

①ファンクションキー「ぬいはんい確認」

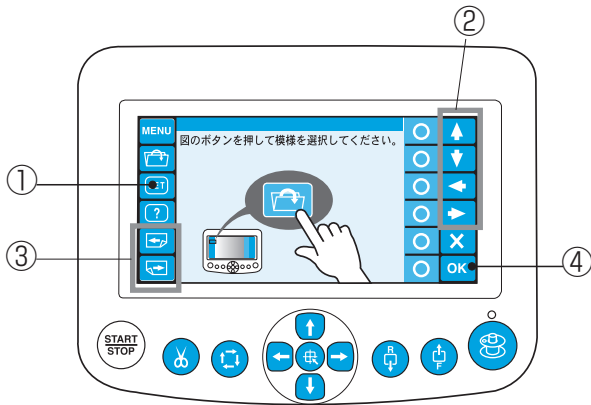
※  ぬいはんい確認実行のとき、行単位の確認をします。

※  ぬいはんい確認実行のとき、ぬいはんいの外周を確認します。



# 機能設定 (RCS)

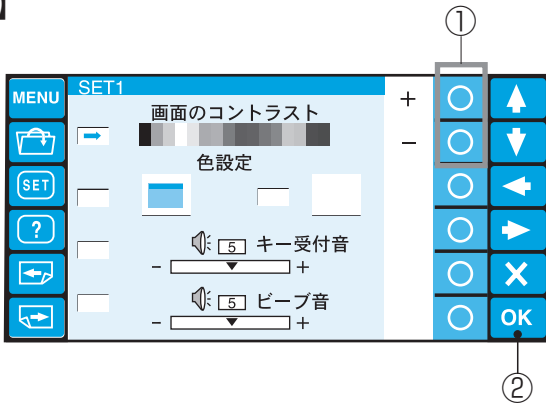
## ●機能設定 (マイセット)



刺しゅう機の機能をお好みの状態にセットできます。  
「SET キー」を押します。

- ① SET キー
- ※ 設定項目の切りかえは、「選択キー」 で行います。
- ※ 色選択や言語選択は、「選択キー」 で行います。
- ②選択キー
- ※ 画面の切りかえは「ページキー」で行います。
- ③ページキー
- ※ 設定した後は、「OK キー」で確定します。  
画面はもとの画面にもどります。
- ④ OK キー

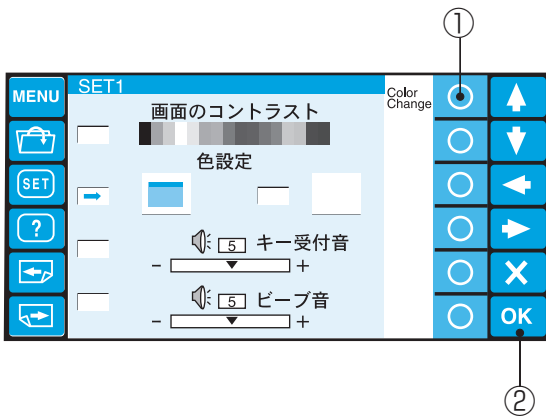
### 【1】



### 【1】 画面のコントラスト調整

- 1 画面を淡く (明るく) したいときには「+」のファンクションキーを押します。  
画面を濃く (暗く) したいときには「-」のファンクションキーを押します。
- ①ファンクションキー「+」、「-」
- 2 「OK キー」を押します。
- ② OK キー

### 【2】



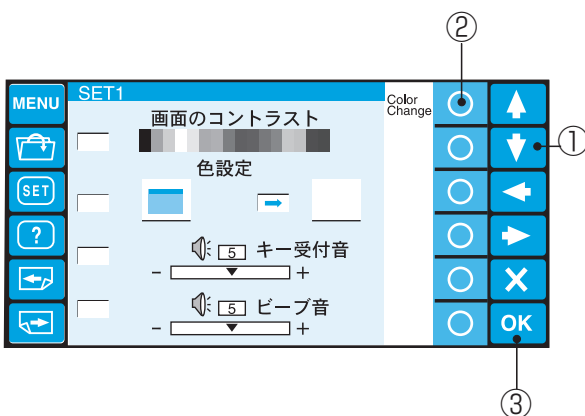
### 【2】 色設定

画面の背景色と、フォルダ / 英数字キーの色をかえることができます。

#### 【画面の背景色設定】

- 1 ファンクションキー「Color Change」を押す毎に色が変わり (3色)、画面の背景色を選択します。
- ①ファンクションキー「Color Change」
- 2 「OK キー」を押します。
- ② OK キー

#### 【フォルダ / 英数字キーの色設定】

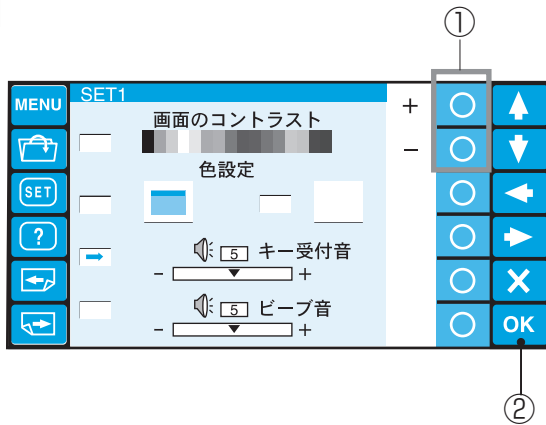


- 1 「選択キー」を押して、フォルダ / 英数字キーの色設定に切りかえます。
- ①選択キー
- 2 ファンクションキー「Color Change」を押す毎に色が変わり (3色)、フォルダ / 英数字キーの色を選択します。
- ②ファンクションキー「Color Change」
- 3 「OK キー」を押します。
- ③ OK キー



## 機能設定 (RCS)

【3】



### 【3】 ブザー音の設定

お好みにより、キーを押したときなどの音量を 0 から 10 の間でかえることができます。

初期値（購入時のセット状態）は「5」です。

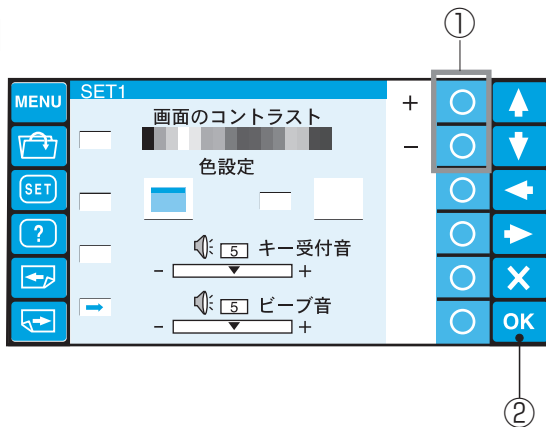
- 1 ブザー音を大きくしたいときには「+」のファンクションキーを押します。  
ブザー音を小さくしたいときには「-」のファンクションキーを押します。

①ファンクションキー「+」、「-」

- 2 「OK キー」を押します。

② OK キー

【4】



### 【4】 ビープ音（警告音）の設定

お好みにより、警告音の音量を 0 から 10 の間でかえることができます。

初期値（購入時のセット状態）は「5」です。

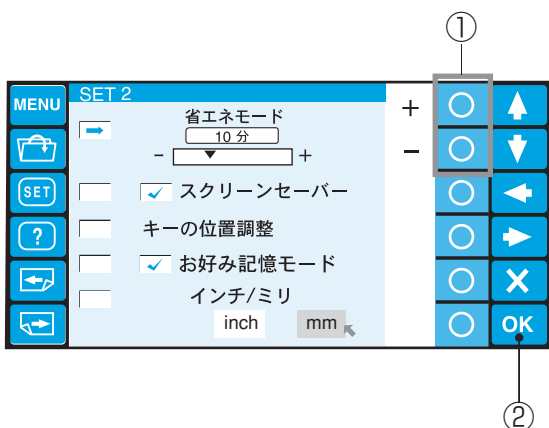
- 1 警告音を大きくしたいときには「+」のファンクションキーを押します。  
警告音を小さくしたいときには「-」のファンクションキーを押します。

①ファンクションキー「+」、「-」

- 2 「OK キー」を押します。

② OK キー

【5】



### 【5】 省エネモードの設定

電源を入れたままで刺しゅう機を使用しないとき、省エネモードで設定した時間がたつと液晶表示画面が暗くなり、ランプが消えます。

※ スクリーンセーバーの設定をした場合は、スクリーンセーバー画像が表示されます。

画面に触れると、使用中の画面にもどります。

初期値（購入時のセット状態）は「10分」です。

- 1 消えるまでの時間をファンクションキー「+」、「-」を押して 1 分から 30 分、OFF の間で設定することができます。

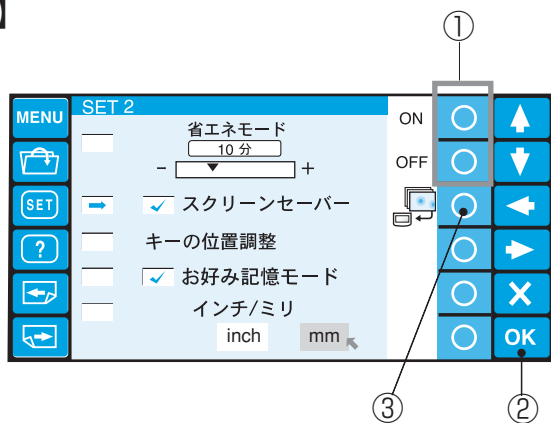
①ファンクションキー「+」、「-」

- 2 「OK キー」を押して確定します。

② OK キー

## 機能設定 (RCS)

【6】



### 【6】 スクリーンセーバーの設定

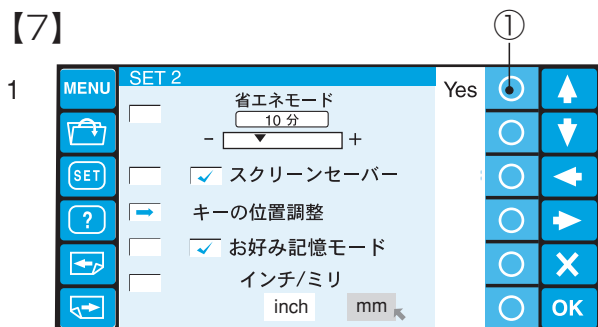
電源を入れたままで刺しゅう機を使用していないとき、一定時間がたつと画面上にスクリーンセーバー画像が表示されます。

画面に触れると、使用中の画面にもどります。

- 1 ファンクションキー「ON」、「OFF」で選びます。  
①ファンクションキー「ON」、「OFF」
  - 2 「OK」キーを押します。  
② OK キー
- ※ スクリーンセーバーの設定をしたとき、省エネモードは「OFF」になり、省エネモード設定時間がスクリーンセーバー設定時間になります。
- ※ ファンクションキー「スクリーンセーバー」は、スクリーンセーバーの内容を変更するときに使用します。  
変更の詳細は、ツールパック取扱説明書（オプション）をごらんください。
- ③ファンクションキー「スクリーンセーバー」

【7】

【7】



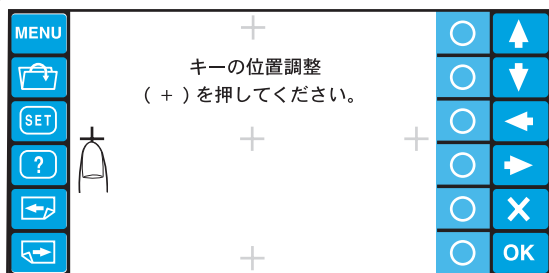
1

### 【7】 タッチパネルのキー位置設定

画面と実際のキーの位置がずれて、うまく押せないときに次の方法で調整します。

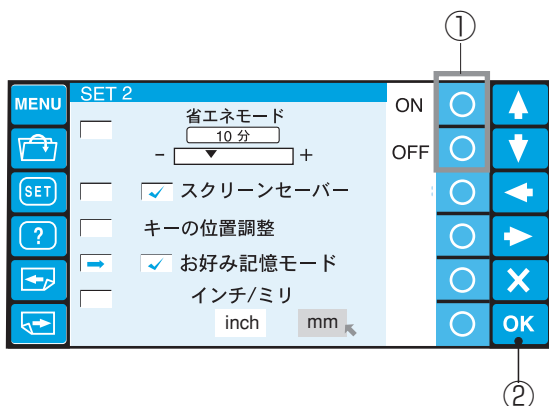
- 1 ファンクションキー「Yes」を押します。  
①ファンクションキー「Yes」

2, 3



- 2 調整画面に切りかわります。  
表示される「+」の中心を順番に押していきま
- 3 最後の「+」を押すと、終了画面が表示されたあと、もとの画面にもどります。

【8】



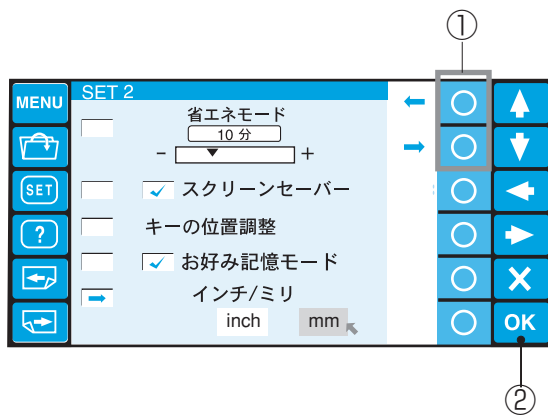
### 【8】 お好み記憶モードの設定

お好み記憶（リジューム機能）とは、電源投入時に最後に実行していたぬいの続きから作業が実行できる機能です。

- 1 ファンクションキー「ON」、「OFF」で選びます。  
①ファンクションキー「ON」、「OFF」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

# 機能設定 (RCS)

【9】



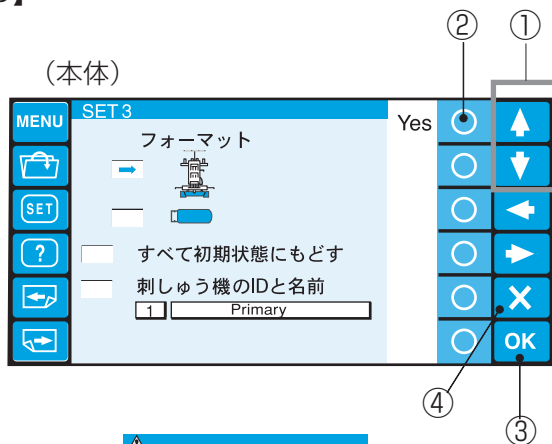
## 【9】 長さ単位の設定

画面に表示される数値の単位をインチまたはミリメートルで表示することができます。

初期値（購入時のセット状態）は「mm」です。

- 1 ファンクションキー「←」、「→」でインチまたはミリメートルを選びます。  
①ファンクションキー「←」、「→」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

【10】



## 【10】 フォーマット

- 1 フォーマットする記憶装置の項目を「選択キー」  
↑ ↓ で選びます。

①選択キー

- 2 ファンクションキー「Yes」を押します。

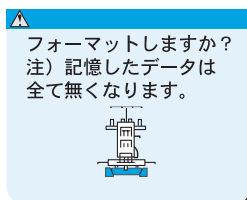
②ファンクションキー「Yes」

- 3 注意表示が出ます。

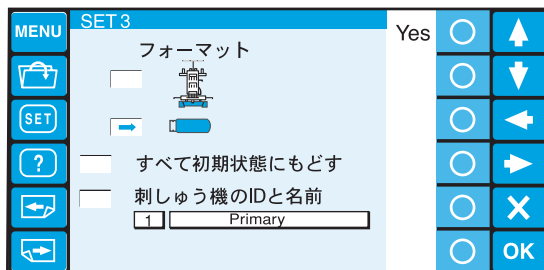
フォーマットする場合には、「OK キー」を、しない場合は、「キャンセルキー」を押します。

③ OK キー

④キャンセルキー

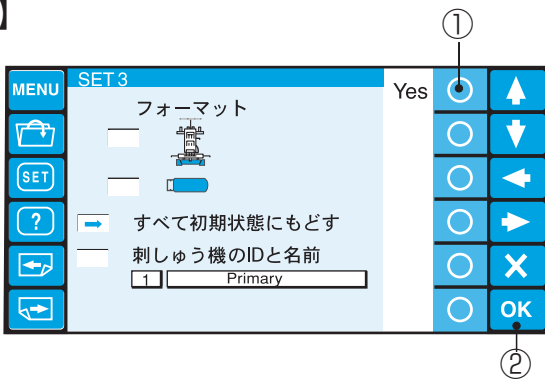


(USB メモリ)



# 機能設定 (RCS)

【11】



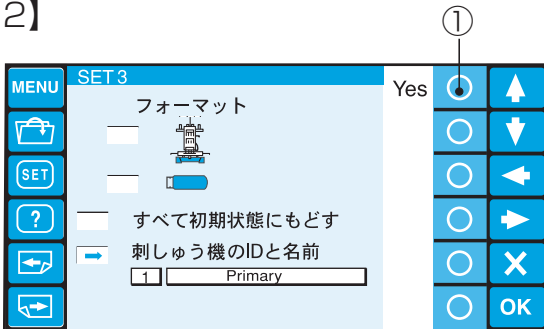
【11】 設定値の初期状態設定

すべてのセットを初期の状態（購入時のセット状態）にもどします。

- 1 ファンクションキーで「Yes」を選びます。  
①ファンクションキー「Yes」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

【12】

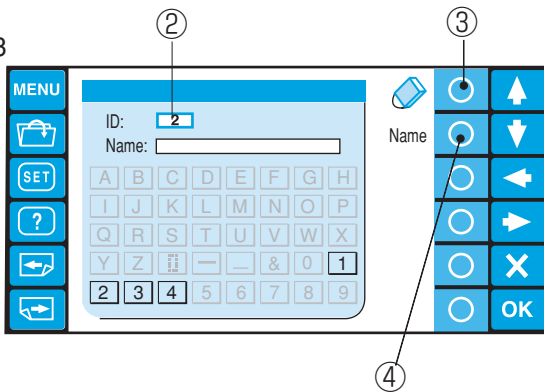
1



【12】 パソコン (PC) に対する刺しゅう機の ID および名前の設定

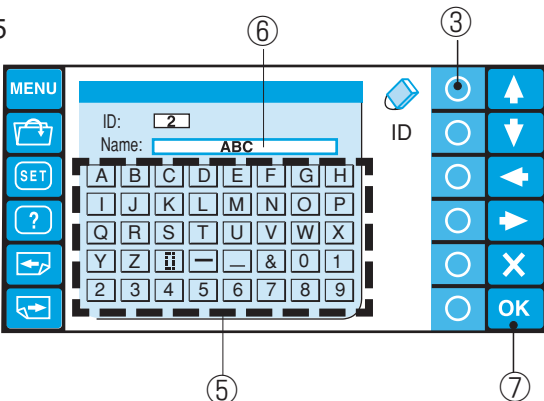
- 1 ファンクションキー「Rename」を押すと、ID 設定画面になり、ID を入力します。  
①ファンクションキー「Rename」

2, 3



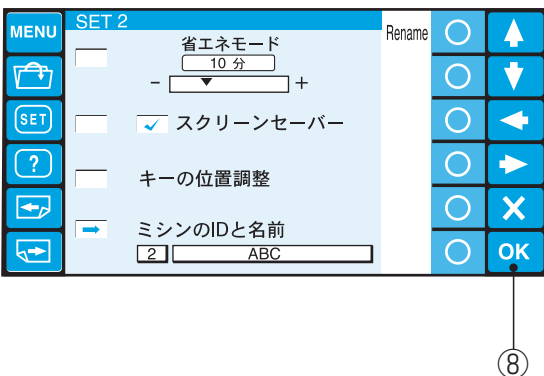
- 2 ID 入力画面の数字 1 ~ 4 のキー 1 つを押します。  
※ 数字 1 ~ 4 以外は受け付けません。  
※ 数字を削除する場合には、ファンクションキー「削除」を押します。  
② ID 入力画面
- 3 ファンクションキー「Name」を押すと、名前設定画面になり、名前を入力します。  
④ファンクションキー「Name」

4, 5



- 4 「英数字キー」を押して、名前を入力します。  
⑤「英数字キー」  
※ 名前を削除する場合には、ファンクションキー「削除」を押します。一文字ずつ削除されます。  
⑥名前入力画面
- 5 「OK キー」を押して、名前を確定します。  
⑦ OK キー

6

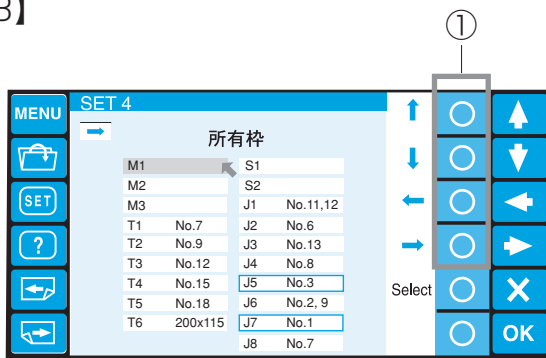


- 6 「OK キー」を押します。  
⑧ OK キー

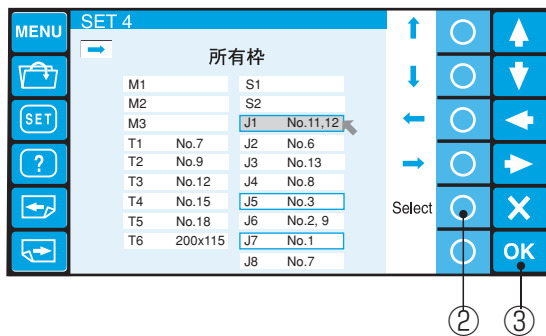
## 機能設定 (RCS)

### 【13】

1



2, 3



### 【13】 所有枠の設定

オプションの刺しゅう枠を購入した場合に設定します。  
ファイルの読み出し時に枠変更ができます。  
また、機能設定の「実行枠の設定」で枠選択ができます。  
(実行枠の設定は 45 ページをごらんください。)

1 ファンクションキー「↑」「↓」「←」「→」を押し  
枠を選択します。

①ファンクションキー「↑」「↓」「←」「→」

2 ファンクションキー「Select」を押すと、赤枠に  
なり、選択されます。

②ファンクションキー「Select」

※ もう一度ファンクションキー「Select」を押す  
と、赤枠がなくなり削除されます。

3 「OK キー」を押します。

③ OK キー

# 機能設定 (RCS)

## 【14】 カスタム枠の設定

カスタムで刺しゅう枠を作成した場合、C1、C2 の 2 種類設定できます。

1 ファンクションキー「←」「→」で C1、または C2 を選びます。

- ① ファンクションキー「←」「→」
- 2 ファンクションキー「Size」を押します。
- ② ファンクションキー「Size」

3 「選択キー」で設定する桁、または項目を選択します。

- ③ 選択キー
- 4 ファンクションキー「+」「-」で数値を入力します。

④ ファンクションキー「+」「-」

※ 設定できるはんいは、以下の通りです。  
 基準点 : (0, 0) ~ (240, 200)  
 左下 : (0, 0) ~ 基準点  
 右上 : 基準点 ~ (240, 200)

- 5 「OK キー」を押します。
- ⑤ OK キー

ファンクションキー「針位置取得」を押すと、現在の針位置を値に反映させます。

- ⑥ ファンクション「針位置取得」

ファンクションキー「枠移動」を押すと、表示されている位置に枠が移動します。

- ⑦ ファンクションキー「枠移動」

6 ファンクションキー「Select」を押します。

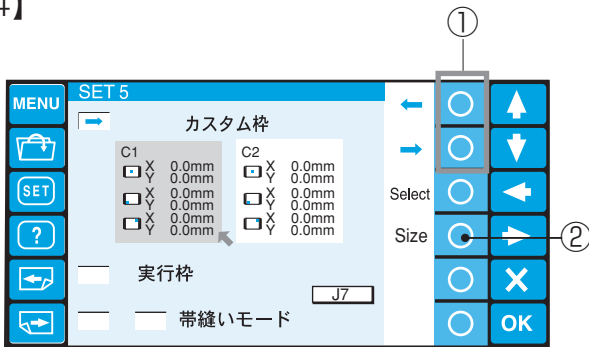
⑧ ファンクションキー「Select」

※ 「枠サイズエラー」が表示したら、設定のやり直しを行ってください。

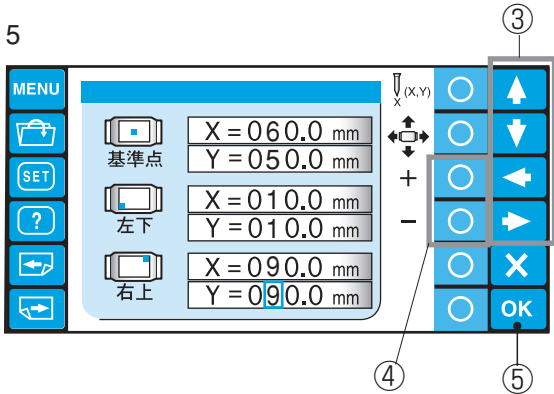
- 7 赤枠になったら、「OK キー」を押します。
- ⑨ OK キー

【14】

1, 2



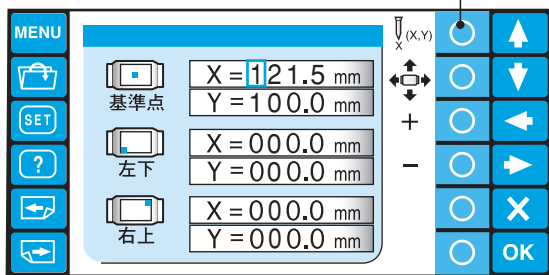
3, 4, 5



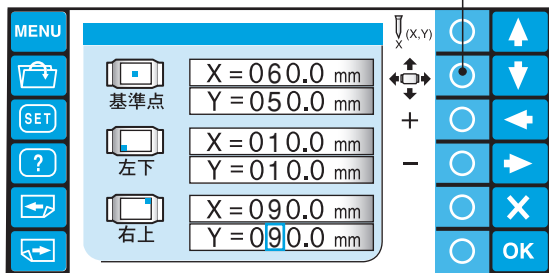
④

⑤

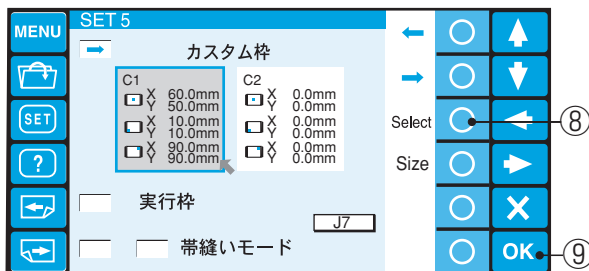
⑥



⑦

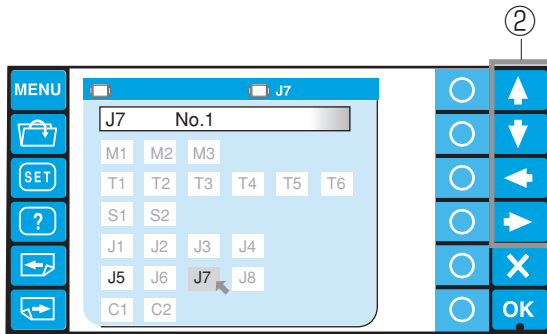
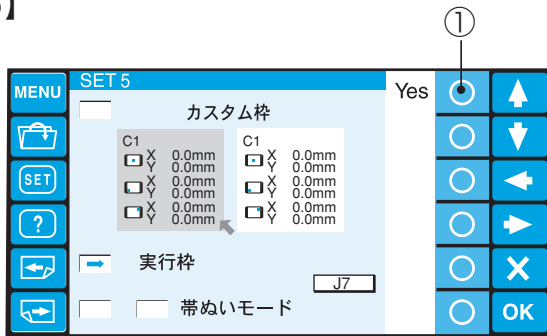


6, 7



# 機能設定 (RCS)

【15】



## 【15】 実行枠の設定

ベースになる枠の設定ができます。


- 1 ファンクションキー「Yes」を押します。  
①ファンクションキー「Yes」

- 2 「選択キー」で枠を選びます。  
②選択キー

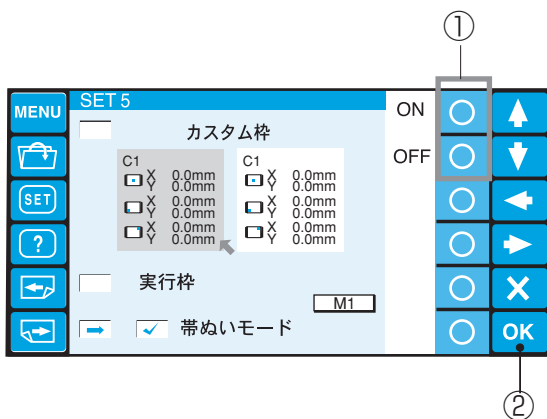
- 3 「OK キー」を押します。  
③ OK キー

※ 選択された枠が模様より小さい枠のとき、枠表示にアイコンが表示されます。

- ④  模様の位置を移動させても枠に収まらない表示

- ⑤  模様位置を移動させれば枠に収まる表示

【16】



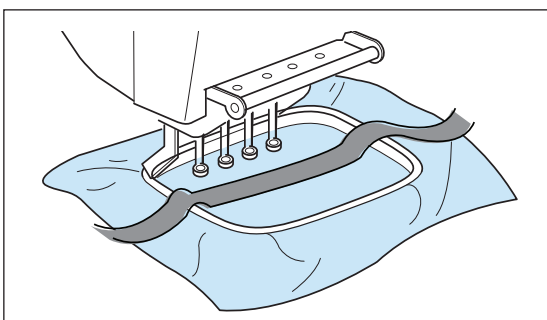
## 【16】 帯ぬい (厚物ぬい) の設定

帯ぬいモードを設定すると、柔道着の帯など厚物をぬう場合、針折れ防止をします。

- 1 帯ぬいモードにするときにはファンクションキー「ON」を押します。  
帯ぬいモードにしないときにはファンクションキー「OFF」を押します。  
①ファンクションキー「ON」、「OFF」

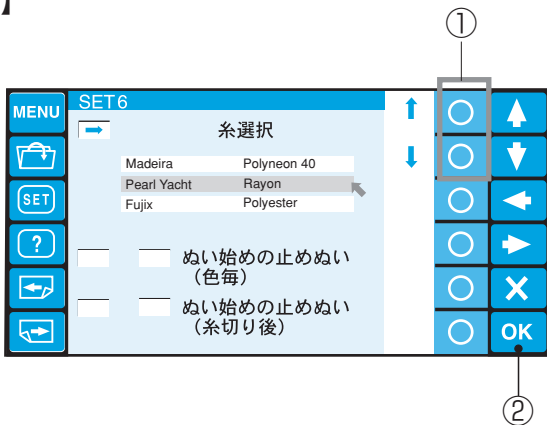
- 2 「OK キー」を押します。

※ ぬい方は、置きぬいシート (市販品) を使用して、帯を貼付けしてぬう方法があります。



## 機能設定 (RCS)

【17】



### 【17】 刺しゅう糸の設定

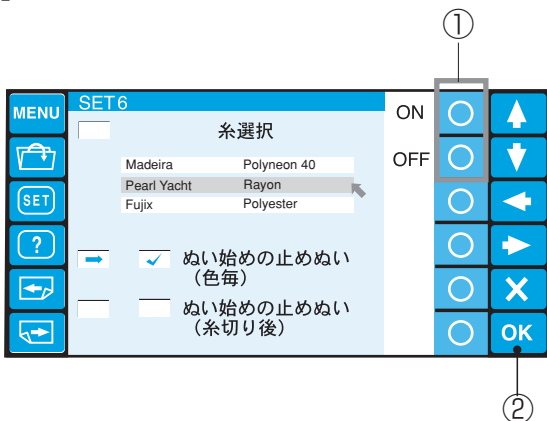
使用する糸を選択すると、その糸に対応した糸番号が自動セットされ、刺しゅう画面に表示されます。初期値 (購入時のセット状態) は「Pearl Yacht」です。

- 1 ファンクションキー「↑」「↓」で糸を選びます。  
①ファンクションキー「↑」「↓」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

※ ニット地に刺しゅうするときには、レーヨン糸を推奨致します。

※ 特殊糸、金糸、銀糸等を使用した場合、糸切りができませんことがあります。  
また、漢字等で文字サイズが 10mm 以下では、うまくぬえない場合があります。

【18】

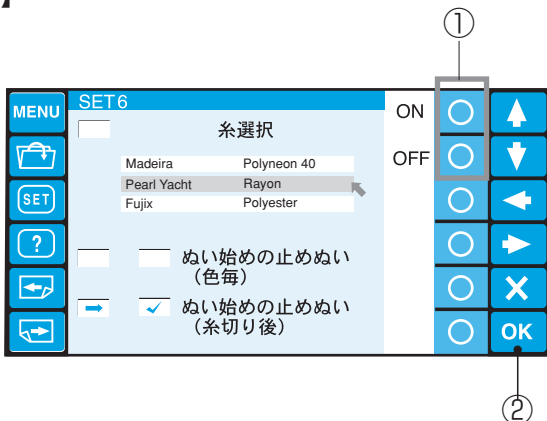


### 【18】 ぬい始めの止めぬい (色替え毎) 設定

ぬい始めに止めぬい (色替え毎) をする設定です。

- 1 ファンクションキー「ON」(止めぬい有)、「OFF」(止めぬい無)で選びます。  
①ファンクションキー「ON」、「OFF」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

【19】



### 【19】 ぬい始めの止めぬい (渡り糸の糸切り後) 設定

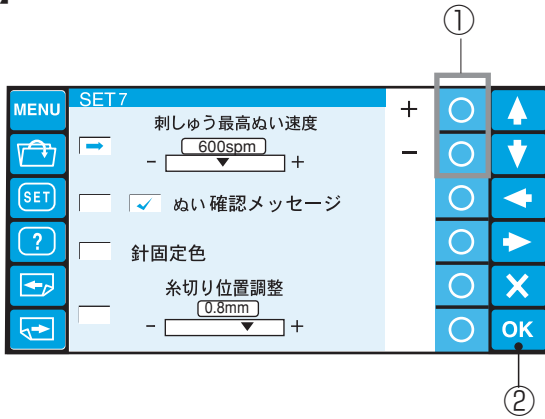
ぬい始めに止めぬい (渡り糸の糸切り後) をする設定です。

- 1 ファンクションキー「ON」(止めぬい有)、「OFF」(止めぬい無)で選びます。  
①ファンクションキー「ON」、「OFF」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー



# 機能設定 (RCS)

【20】

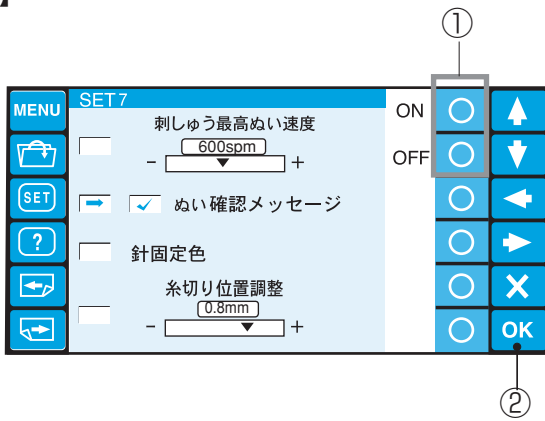


## 【20】 最高ぬい速度の設定

ぬい速度を 400 ~ 800spm (針 / 分) の間で 100spm ごとにかえることができます。  
初期値 (購入時のセット状態) は「600spm」です。  
※ 小さい模様をきれいにぬうときには、速度を遅くしてください。

- 1 ファンクションキー「+」、「-」でぬい速度を選びます。  
①ファンクションキー「+」、「-」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

【21】

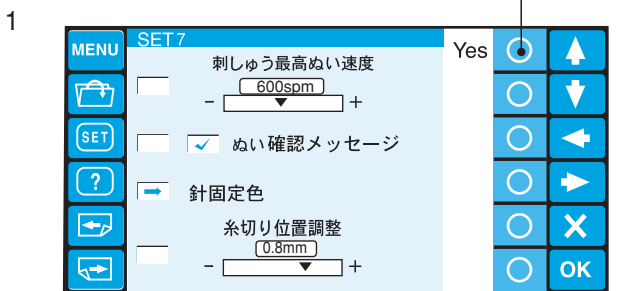


## 【21】 ぬい確認メッセージ設定

ぬい実行前に確認メッセージ (スタート / ストップボタンを押すと「ミシンが動作します。」等) を表示することができます。

- 1 メッセージを表示させるときにはファンクションキー「ON」を押します。  
メッセージを表示させないときにはファンクションキー「OFF」を押します。  
①ファンクションキー「ON」、「OFF」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

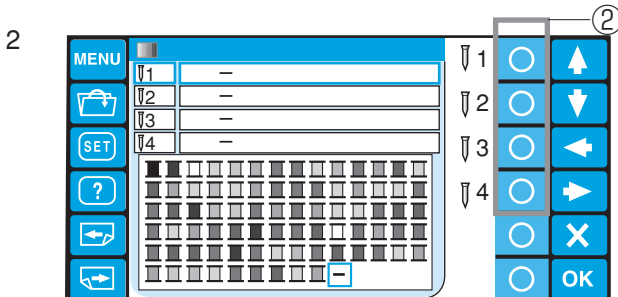
【22】



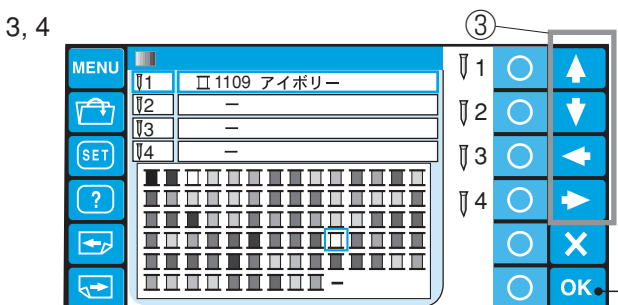
## 【22】 針固定色設定





針に使用する糸色を固定できます。

- 1 ファンクションキー「Yes」を押します。  
①ファンクションキー「Yes」



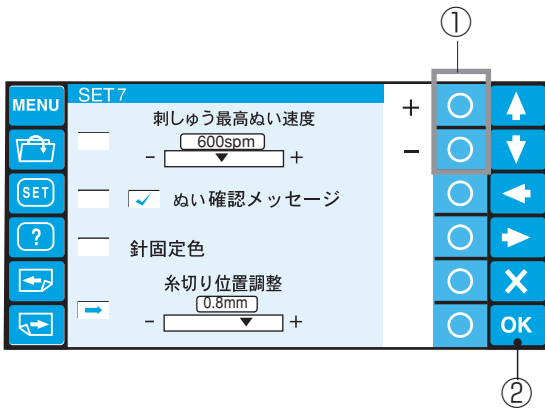
- 2 設定画面が表示されたら、ファンクションキー「針設定」で針を選びます。  
②ファンクションキー「針設定」



- 3 「選択キー」 で糸色を選びます。  
③選択キー
- 4 「OK キー」を押します。  
④ OK キー

## 機能設定 (RCS)

【23】



【23】 糸切り位置の設定

糸切りをする針落ち位置を、最後のぬい位置 (OFF) か、または、最後のぬい位置から移動させたい場合糸切りをする針落ち位置の設定ができます。

初期の値 (購入時のセット状態) は 0.8mm です。OFF、0.5mm ~ 1.0mm の間でかえられます。

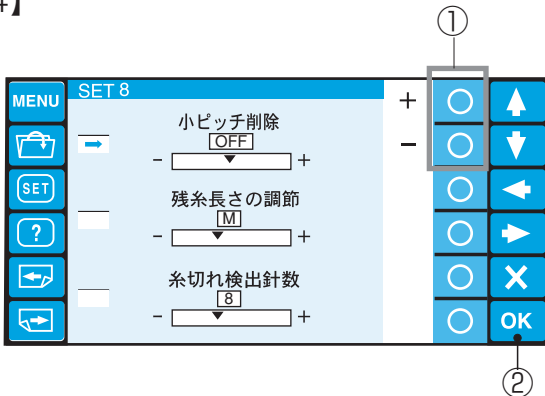
1 ファンクションキー「+」、「-」で糸切り位置を決めます。

①ファンクションキー「+」、「-」

2 「OK キー」を押します。

② OK キー

【24】



【24】 小ピッチ削除設定

模様のピッチが細かすぎると、糸切れや針折れが発生するおそれがあります。防止するためにあらかじめ細かいピッチのステッチを削除するように設定することができます。

設定したピッチ以下のステッチが削除されます。

初期の値 (購入時のセット状態) は「OFF」です。

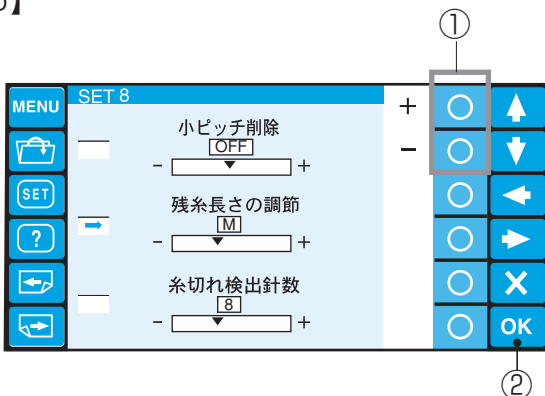
1 ファンクションキー「+」、「-」でピッチを選びます。0.0 ~ 1.0mm、OFF で設定できます。

①ファンクションキー

2 「OK キー」を押します。

② OK キー

【25】



【25】 糸切り後の残糸長さ設定

糸切り後の残糸長さを (短い「S」、ふつう「M」、長い「L」) 3 段階で調節できます。

※ 初期の値 (購入時のセット状態) は「M」です。

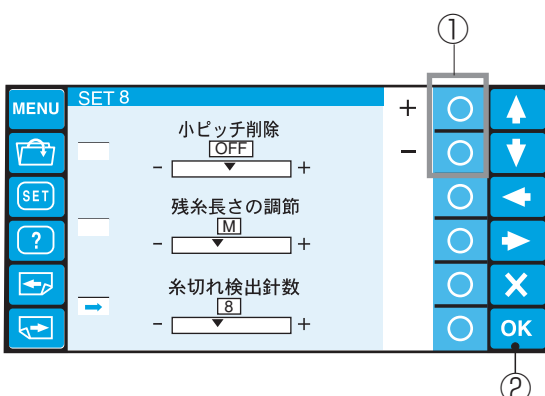
1 ファンクションキー「+」、「-」で選びます。

①ファンクションキー「+」、「-」

2 「OK キー」を押します。

② OK キー

【26】



【26】 糸切れ検出の感度設定

糸切れ時の検出感度を 14 段階で調節できます。

数値を小さくすると感度が良くなります。

初期の値 (購入時のセット状態) は「8」です。

1 ファンクションキー「+」、「-」で選びます。

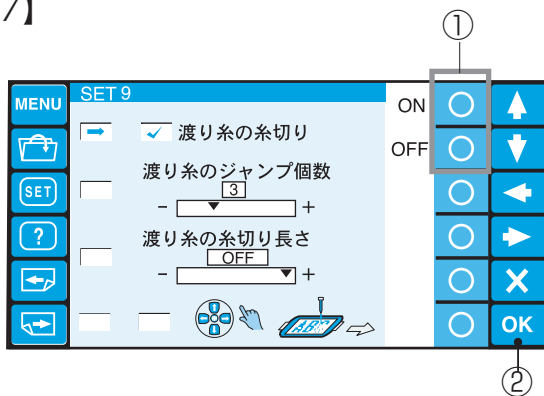
①ファンクションキー「+」、「-」

2 「OK キー」を押します。

② OK キー

## 機能設定 (RCS)

【27】

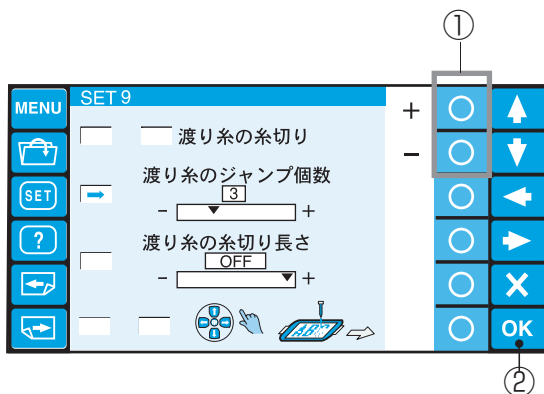


### 【27】 渡り糸の糸切り設定

渡り糸の糸切り有無を設定します。

- 1 ファンクションキー「ON」、「OFF」で選びます。  
①ファンクションキー「ON」、「OFF」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

【28】



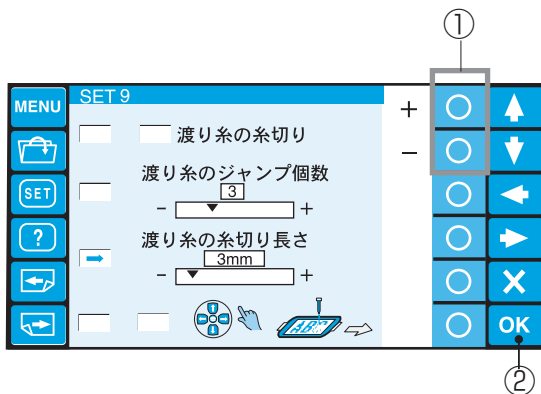
### 【28】 渡り糸の糸切り判定ジャンプコード数設定

渡り糸の糸切り実行を判定する、ジャンプコード数設定をします。(デジタイザーソフトをご利用の方で、渡り糸の糸切り判定をジャンプコード回数で行う場合におすすめます。)

初期の値 (購入時のセット状態) は「3」です。

- 1 ファンクションキー「+」、「-」で選びます。  
①ファンクションキー「+」、「-」
  - 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー
- ※ この設定を使用するときは、【29】の設定を「OFF」にしてください。
- ※ デジタイザーソフトを利用していない方は、【29】の設定をおすすめします。

【29】



### 【29】 渡り糸の糸切り長さ設定

渡り糸の糸切り長さを設定をします。

初期の値 (購入時のセット状態) は「3mm」です。

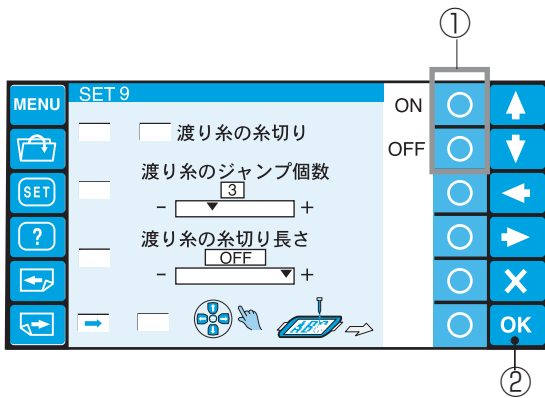
1 ~ 30mm、OFF のはんいで設定できます。

- 1 ファンクションキー「+」、「-」で糸切り長さを設定します。  
①ファンクションキー「+」、「-」
- 2 「OK キー」を押します。  
② OK キー

- ※ この設定を使用するときには、【28】ジャンプコード数設定を 8 にしてください。
- ※ 渡り糸の糸切りは、糸切り設定が「ON」で【28】または【29】のどちらかの条件を満足した場合に実行します。

## 機能設定 (RCS)

【30】



【30】ぬい開始後の刺しゅう位置調節設定

ぬい開始後でも「ジョグボタン」で刺しゅう位置の調節ができます。

1 各パーツのぬい始めや、ぬい途中で刺しゅう位置を調節したいときは、ファンクションキー「ON」を押します。

通常の模様をぬうときには、ファンクションキー「OFF」を押します。

①ファンクションキー「ON」、「OFF」

2 「OK キー」を押します。

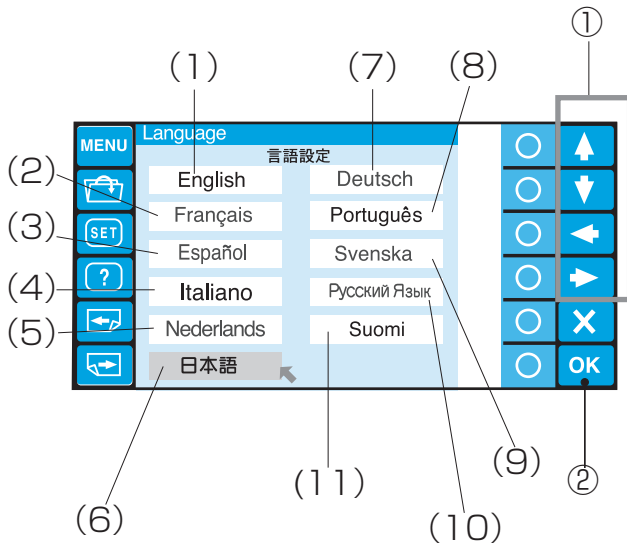
② OK キー

※ 刺しゅう位置を調節したときは、以降のパーツ（レイヤー）の刺しゅう位置もかわるので、必ずぬいはんいを確認してください。

※ 刺しゅう位置をかえると、模様が枠の刺しゅうはんいをオーバーする場合は、「ジョグボタン」を押しても移動できません。

※ 通常の模様のおときは、必要ありませんので「OFF」にしておきます。

【31】



【31】言語設定

1 「選択キー」 で言語を選びます。

①選択キー

2 「OK キー」を押します。

② OK キー

(1) 英語

(2) フランス語

(3) スペイン語

(4) イタリア語

(5) オランダ語

(6) 日本語

(7) ドイツ語

(8) ポルトガル語

(9) スウェーデン語

(10) ロシア語

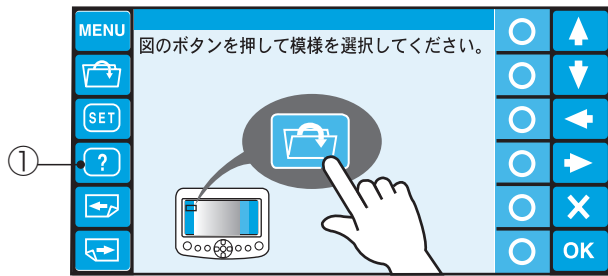
(11) フィンランド語

# ヘルプ

## ●ヘルプモード

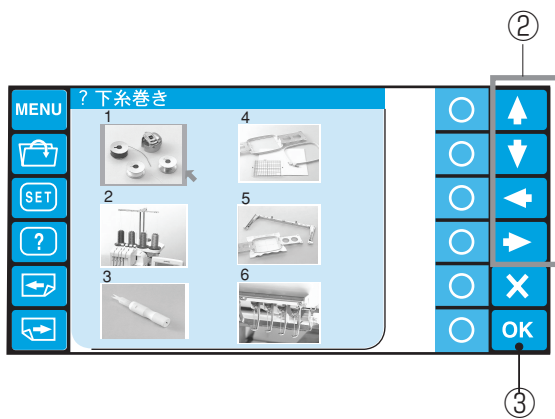
ヘルプモードにすると、下糸の巻き方などの基本操作（6項目）の動画を見ることができます。

1



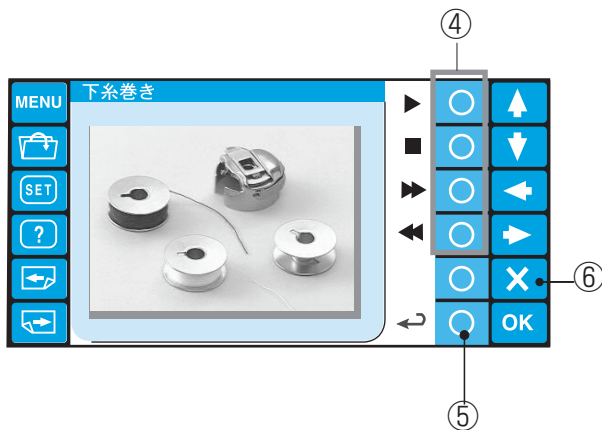
- 1 「ヘルプキー」を押します。  
①ヘルプキー

2, 3



- 2 「選択キー」で項目を選びます。  
②選択キー
- 3 「OK キー」を押します。  
③ OK キー

4



- 4 再生するときは、ファンクションキー「▶」(再生)を押します。  
停止させるときは、ファンクションキー「■」(停止)を押します。  
早送り再生するときは、ファンクションキー「▶▶」(早送り再生)を押します。  
巻き戻し再生するときは、ファンクションキー「◀◀」(巻き戻し再生)を押します。  
④ファンクションキー「再生」、「停止」、「早送り再生」、「巻き戻し再生」

※ ファンクションキー「戻り」を押すと、ヘルプモードにもどります。

⑤ファンクションキー「戻り」

※ もとの画面にもどるときは、「キャンセルキー」を押します。

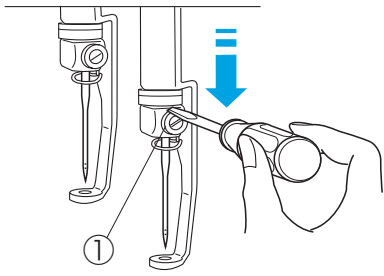
⑥キャンセルキー

# ぬってみましょう

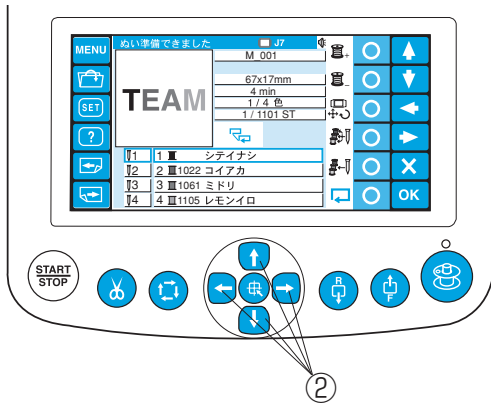
## ●ぬい位置の確認

### 【1】

1



2, 3



## 【1】ぬい始めの位置合わせ

模様を選ぶとスタート位置（模様の中心）に枠が移動します。



針位置に刺しゅうをぬいたい位置の中心がくるように、刺しゅう枠を移動します。



1 針止めにドライバーをあて、針と押さえをロックする位置までさげ、ぬい位置を確認します。

①針止め

2 「ジョグボタン」を押して、ぬい位置を合わせます。

②ジョグボタン

  ボタンを押すと、刺しゅう枠が手前、または後方に移動します。

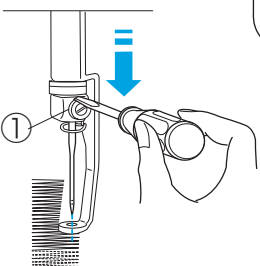
  ボタンを押すと、刺しゅう枠が左、または右に移動します。

※ ボタンを一度押すと、枠が0.1mm移動します。ボタンを押し続けている間は、ボタンをはなすまで、ぬいはんい内で移動します。

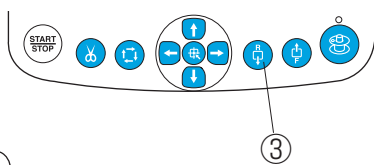
3 確認が終わったら、針と押さえをさげたまま「スタート/ストップボタン」を押してぬいます。

### 【2】

1



2, 3



## 【2】糸切れ時の位置合わせ

1 針止めにドライバーをあて、針と押さえをロックする位置までさげます。

2 「針後進ボタン」を押して、ぬっている部分と少し重なったところに針位置がくるように、調整します。

③針後進ボタン

3 確認が終わったら、針と押さえをさげたまま「スタート/ストップボタン」を押してぬいます。

## ●ぬいはんいの確認

「ぬいはんい確認ボタン」を押して、模様のぬいはんいを確認します。

①ぬいはんい確認ボタン

※ ぬいはんい確認中に「ぬいはんい確認ボタン」を押すと、一時停止します。


再度「ぬいはんい確認ボタン」を押すとぬいはんいの確認を再開します。


※ ぬいはんい確認中に「キャンセルキー」を押すと、ぬいはんい確認を中止します。

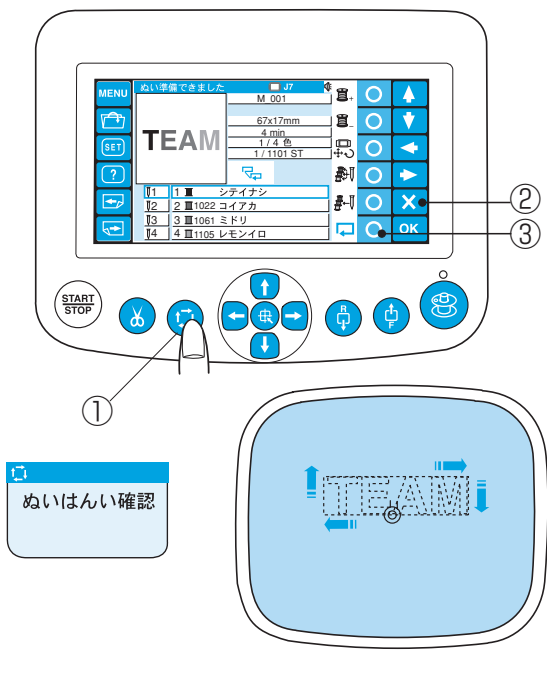
②キャンセルキー

ファンクションキー「ぬいはんい確認」を押すと、模様外周を確認する動作と、行単位に確認する動作に切りかわります。

③ファンクションキー「ぬいはんい確認」

※  行単位のぬいはんい確認

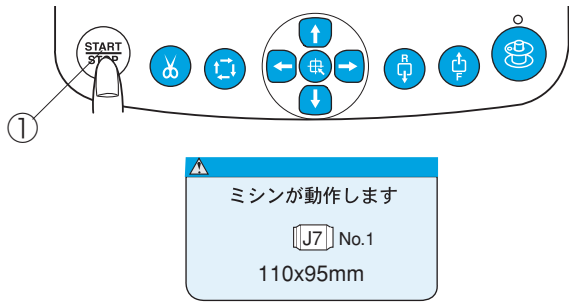
※  外周のぬいはんい確認



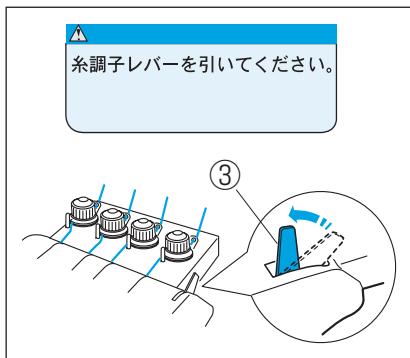
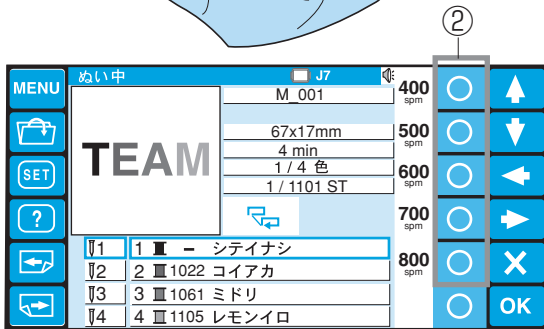
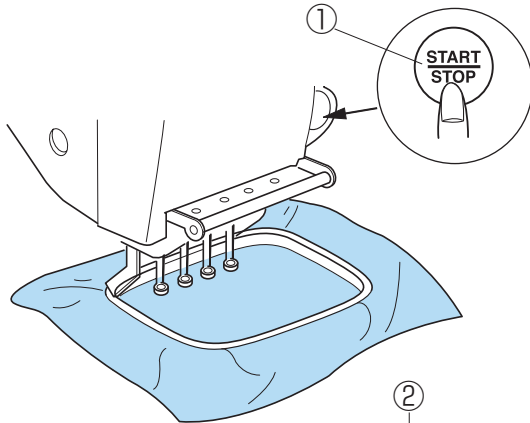
# ぬってみましょう

## ●ぬいスタート

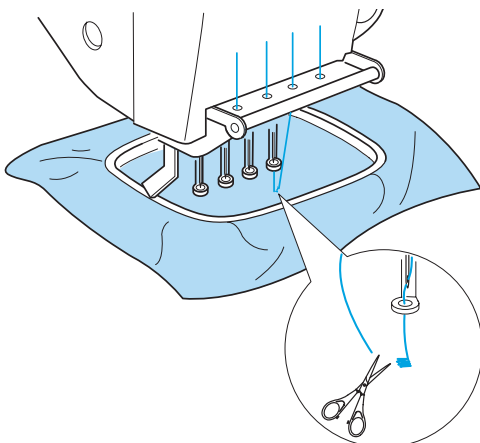
1



2



3, 4



### 《お願い》

※ 糸と布の組み合わせにより仕上がり状態がかわりますので、試しぬいをしてください。

- 1 「スタート/ストップボタン」を押します。
- ※ 機能設定でぬい確認メッセージ設定をした場合「ミシンが動作します。」の注意画面が表示されます。(47 ページをごらんください。)

①スタート/ストップボタン

- 2 もう一度「スタート/ストップボタン」を押してスタートします。
- ※ 本体の「スタート/ストップボタン」も使えます。

※ ぬい中は、ファンクションキーを押して速度設定ができます。

②ファンクションキー

※ スタート/ストップボタンを押して左の警告画面が出たら、糸調子レバーを引きます。

③糸調子レバー

- 3 5～6針ぬったら「スタート/ストップボタン」を押してミシンを止めます。ぬい始めの糸を切ります。
- 4 「スタート/ストップボタン」を押して、ぬいます。

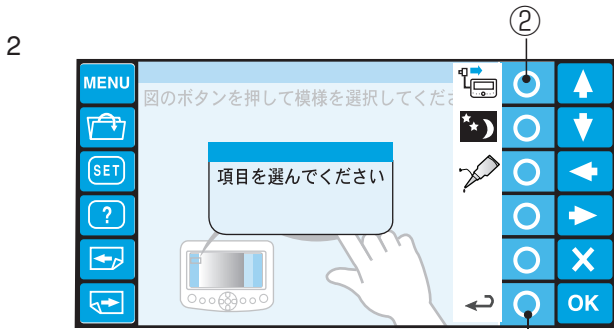


# コントロールパネル操作

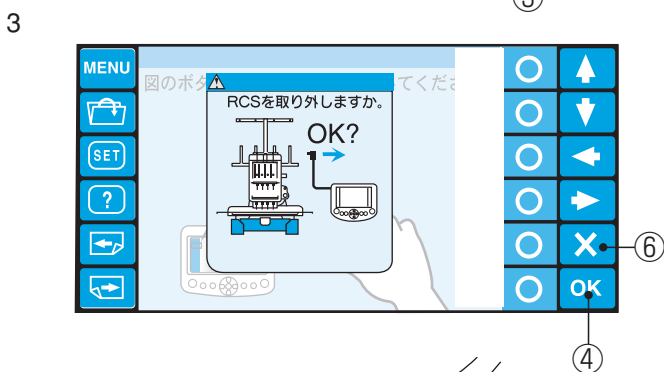
## ● RCS の取り外し (オプション)



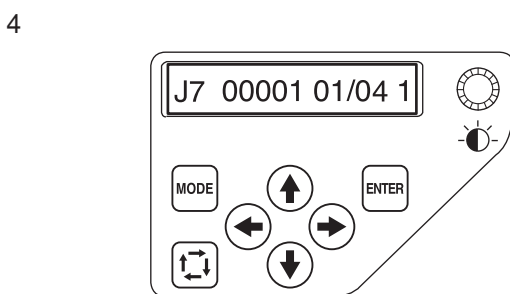
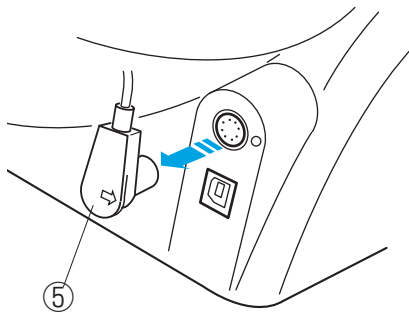
- 1 「MENU キー」を押します。  
① MENU キー



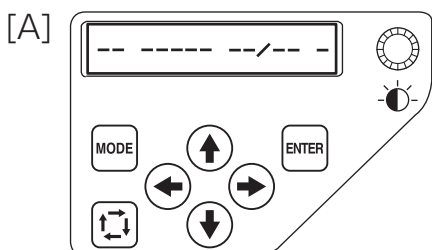
- 2 ファンクションキー「RCS」を押します。  
②ファンクションキー「RCS」  
※ ファンクションキー「戻り」を押すと、もとの画面にもどります。  
③ファンクションキー「戻り」



- 3 「RCS を取り外しますか。」と表示します。  
良い場合には「OK キー」を押して、RCS 端子を抜きます。  
※ 「キャンセルキー」を押すと、もとの画面にもどります。  
④ OK キー  
⑤ RCS 端子  
⑥キャンセルキー



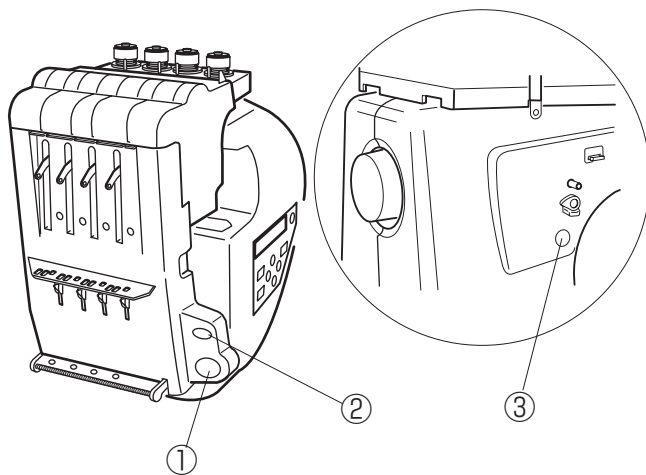
- 4 コントロールパネルに RCS 操作時の表示がでます。  
※ ファイル (模様) データがない場合には [A] 表示がでます。  
※ RCS 操作にもどす場合には、RCS 端子を差し込みます。  
※ 刺しゅうの途中、または PC との交信中に RCS 端子の差し込みは行わないでください。





# コントロールパネル操作

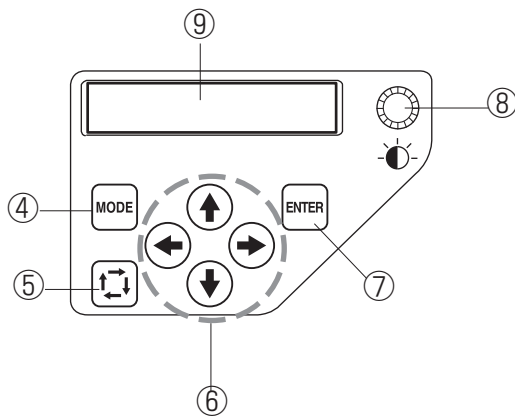
## ●操作ボタンのはたらき



- ① スタート/ストップボタン  
ボタンを押すとスタートし、もう一度ボタンを押すと運転を止めます。
- ※ ボタンを押した1回目は [ H : M1 ? ] (刺しゅう枠確認表示) ができます。枠を確認して、もう一度「スタート/ストップボタン」を押してぬいます。
- ※ 運転中は、ボタンが赤色に点灯します。停止中は、緑色に点灯します。

- ②糸切りボタン  
上糸と下糸を切るときに使用します。

- ③糸巻きスイッチ  
下糸巻きのときに使用します。



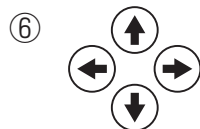
- ④ モードボタン  
モード選択または取り消しをします。
- ・ぬい実行モード
  - ・項目選択モード
  - ・ステッチ数設定モード
  - ・色替設定モード
  - ・針番号指定モード



- ⑤ ぬいはんい確認ボタン  
刺しゅうはんいの確認をします。



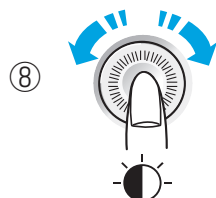
- ⑥ ジョグボタン  
刺しゅう位置の調節, または設定値の選択、変更をします。



- ⑦ ENTER ボタン  
設定を確定します。



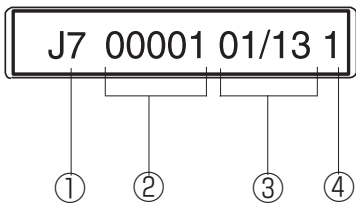
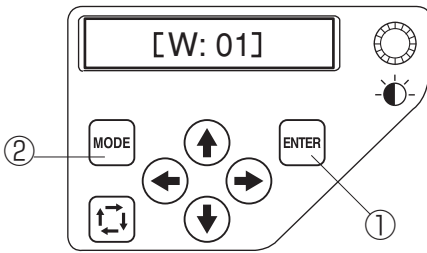
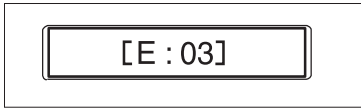
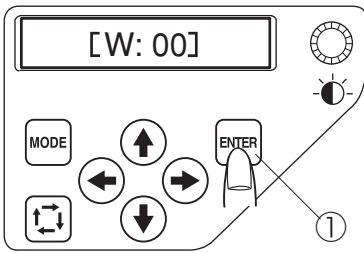
- ⑧ 輝度調節ダイヤル  
液晶表示画面のコントラストを調節します。右にまわすと、液晶表示画面が明るくなり、左へまわすと、液晶表示画面が暗くなります。



- ⑨ 液晶表示画面

# コントロールパネル操作

## ●初期化モード



(A)



電源を入れると、液晶表示画面に [ W:00 ] と表示します。  
「ENTER ボタン」を押すと、キャリッジ及び、1 番針棒が初期設定位置へ移動します。

※ [ E:03 ] が表示された場合は、「ENTER ボタン」を押します。  
針位置が初期設定位置へ移動し、キャリッジ及び、1 番針棒が初期設定位置へ移動します。

① ENTER ボタン

初期化が終わると [W:01] と表示します。

リジューム機能確認表示です。

電源を切る前のぬい状態にする場合には、「ENTER ボタン」を押します。

① ENTER ボタン

最初から開始する場合には、「MODE ボタン」を押します。

② MODE ボタン

### 【画面の説明】

① 使用する刺しゅう枠記号表示  
(刺しゅう枠の種類)

M1 (刺しゅうはんい ヨコ 240x タテ 200 mm)

M2 (ヨコ 126x タテ 110mm)

M3 (ヨコ 50x タテ 50mm)

T1 No.7(D34mm)(タジマ製 933100239A00\*)

T2 No.9(D54mm)(タジマ製 933100439A00\*)

T3 No.12(D84mm)(タジマ製 933100639A00\*)

T4 No.15(D112mm)(タジマ製 933100839A00\*)

T5 No.18(D142mm)(タジマ製 933101039A00\*)

T6 200x115(78x168mm) (タジマ製 933200239A00\*)

\* 印は、市販品です。

S1 (ヨコ 37x タテ 59mm) ソックス枠 (大) (オプション)

S2 (ヨコ 28x タテ 50mm) ソックス枠 (小) (オプション)

J1 No.11,12(D30mm)(オプション)

J2 No.6(ヨコ 24x タテ 54mm)(オプション)

J3 No.13(ヨコ 64x タテ 28mm)(オプション)

J4 No.8(ヨコ 42x タテ 67mm)(オプション)

J5 No.3(ヨコ 46x タテ 46mm)(付属品)

J6 No.2,9(ヨコ 66x タテ 66mm)(オプション)

J7 No.1(ヨコ 110x タテ 95mm)(付属品)

J8 No.7(ヨコ 120x タテ 121mm)(オプション)

C1 (ヨコ 240 × タテ 200mm) (カスタム枠)

C2 (ヨコ 240 × タテ 200mm) (カスタム枠)

② 針数表示

※ 実行ステッチ数が 10 万針以上になった場合、6 桁で表示します。(A) 画面

③ 色替表示

01 (色替番号) / 13 (色替数)

※ 色替数が 100 以上の場合は、色替数は表示しません。

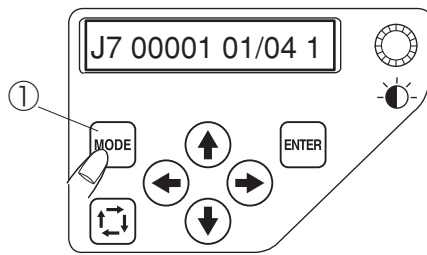
④ 使用する針棒番号表示

## コントロールパネル操作

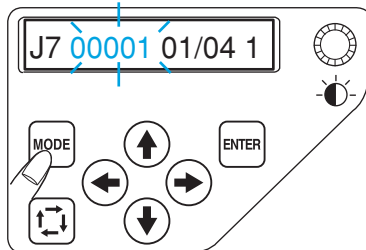
### ●設定項目の呼び出し

「MODE ボタン」を押して、設定項目を切りかえます。

① MODE ボタン



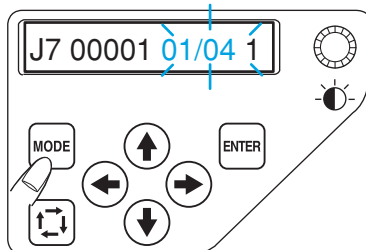
【1】



【1】 針数設定モード

(60 ページをごらんください。)

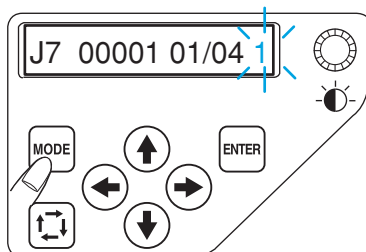
【2】



【2】 めい設定モード

(60 ページをごらんください。)

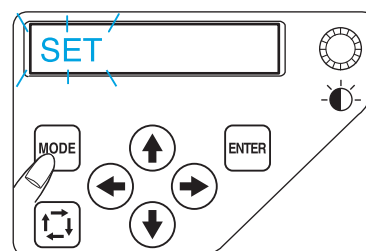
【3】



【3】 針番号設定モード

(61 ページをごらんください。)

【4】



【4】 機能設定 (マイセット) モード

(62 ページをごらんください。)

※ 設定モードになったら「ENTER ボタン」を押します。

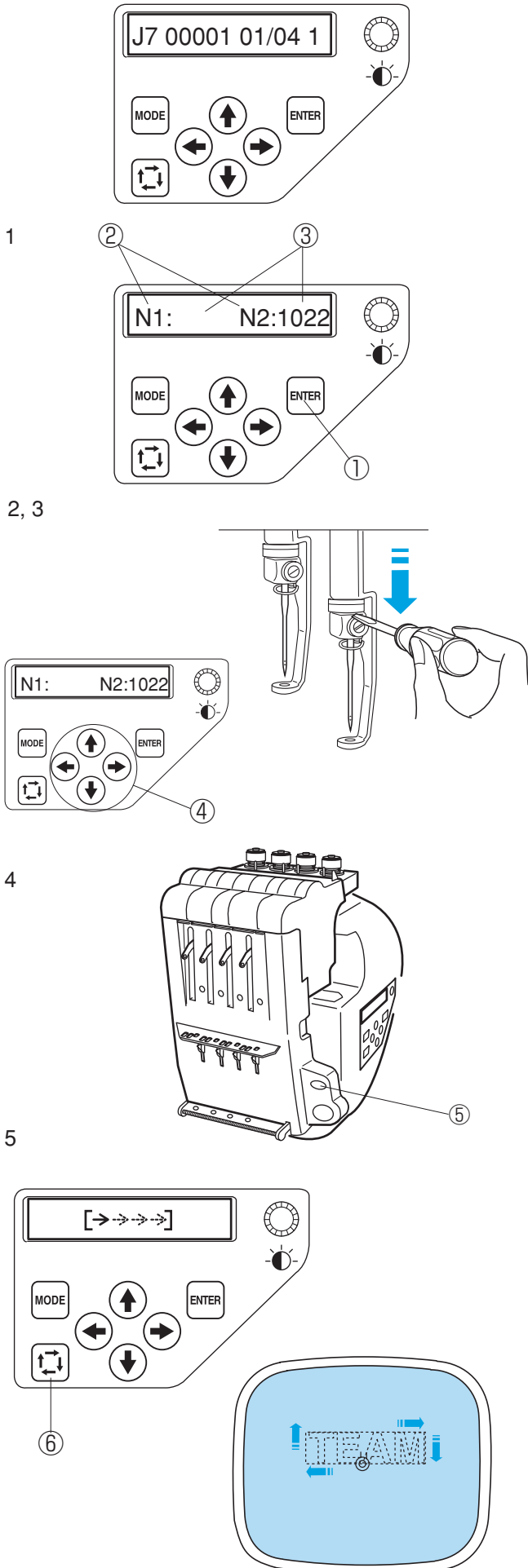
※ 設定モードで「MODE ボタン」を押すと、めい実行モードにもどります。

# ぬってみましょう

## ●ぬい実行モード

### 《お願い》

糸と布の組み合わせにより、仕上がり状態がかわりますので、試しぬいをしてください。



1 「ENTER ボタン」を押す毎に、針と糸色番号が表示されます。

※ 針番号 1 は色指定なしの表示です。

- ① ENTER ボタン
- ② 針番号表示
- ③ 糸番号表示

2 ぬい始めの位置合わせをします。

針止めにドライバーをあて、針と押さえをロックする位置までさげます。

3 はずみ車を時計回りにまわし、針をさげてぬい位置を確認します。

※ ぬい位置がずれているときには、「ジョグボタン」を押して、ぬい位置を合わせます。

- ④ ジョグボタン

4 「糸切りボタン」を押して、針と押さえをもとにもどします。

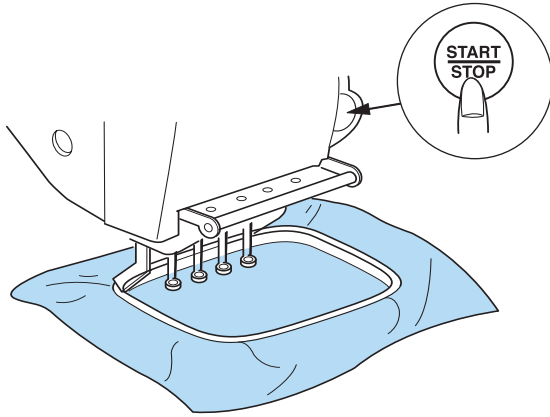
- ⑤ 糸切りボタン

5 「ぬいはんい確認ボタン」を押して、ぬいはんいを確認します。

- ⑥ ぬいはんい確認ボタン

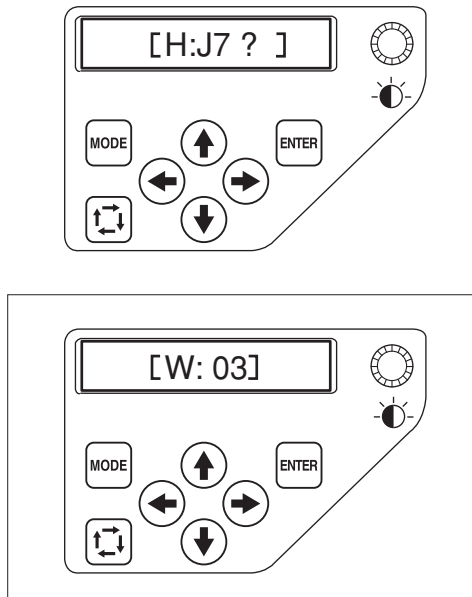
## ぬってみましょう

6



6 「スタート/ストップボタン」を押します。

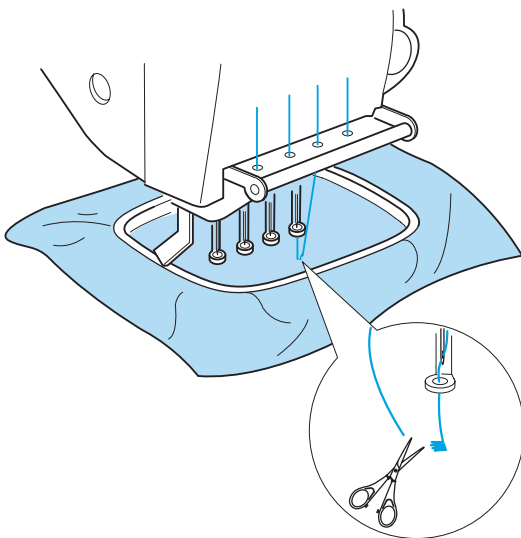
7



7 刺しゅう枠確認表示がでます。  
枠を確認して、「スタート/ストップボタン」を押してぬいます。  
※ 「MODE ボタン」を押すと、もとの表示にもどります。

※ 「スタート/ストップボタン」を押して、[W:03]（糸調子警告表示）が出たら、糸調子レバーを引きます。  
（18 ページをごらんください。）

8, 9



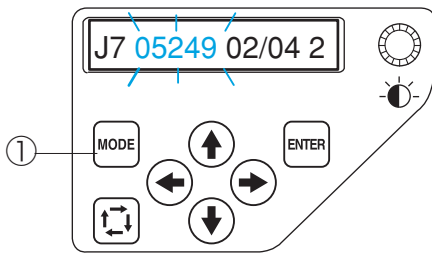
8 5～6 針ぬったら「スタート/ストップボタン」を押して、止めます。  
ぬい始めの糸を切ります。

9 「スタート/ストップボタン」を押してぬいます。

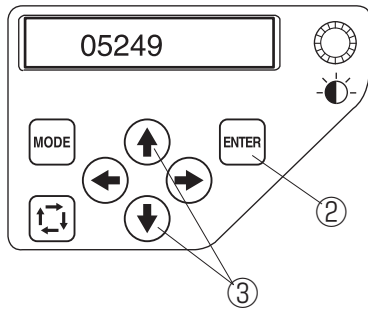
# ぬってみましょう

## 【1】

1

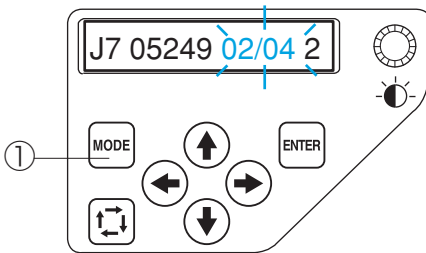


2, 3

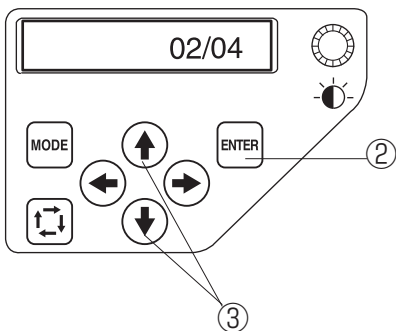


## 【2】

1



2, 3



03/04



01/04

## 【1】 針数設定モード


1 「MODE ボタン」 を押し、針数設定モードにします。  
ぬい目をもどしたり、進めたりすることができます。


① MODE ボタン

2 「ENTER ボタン」 を押します。

② ENTER ボタン

3 「ジョグボタン」の  または  で行います。

 ボタンを 1 回押しごとに、ぬわずに 1 針ずつぬい目をもどします。

 ボタンを 1 回押しごとに、ぬわずに 1 針ずつぬい目を進めます。

③ジョグボタン

※ 「ジョグボタンを押し続け、10 針ずつの動作になると、ボタンから手を離しても、ボタンがふたたび押されるまで、前進または後進動作をし続けます。

※ 「ENTER ボタン」 を押し、確定してぬい実行画面にもどります。

※ 枠が移動しますので注意してください。

## 【2】 ぬい設定モード

1 「MODE ボタン」 を押し、ぬい設定モードにします。


ぬい順序の変更ができます。


① MODE ボタン

2 「ENTER ボタン」 を押します。

② ENTER ボタン

3 「ジョグボタン」の  または  で行います。

 ボタンを押すと、ぬい順序を 1 つうしろのぬいに設定されます。

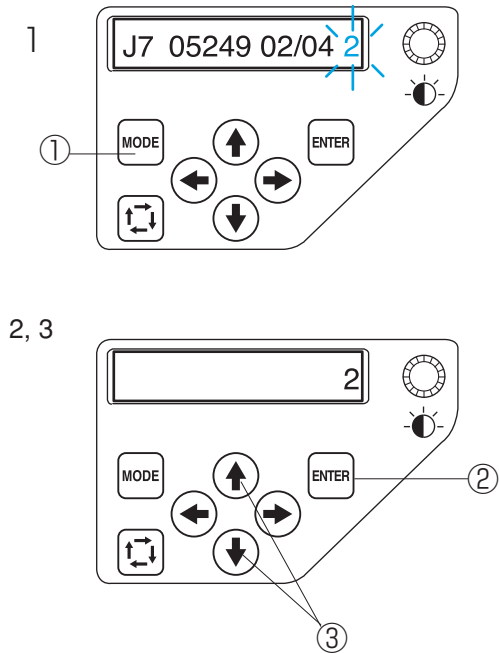
 ボタンを押すと、ぬい順序を 1 つ前のぬいに設定されます。

③ジョグボタン





※ 「ENTER ボタン」 を押し、確定してぬい実行画面にもどります。

※ 枠が移動しますので注意してください。

## 【3】



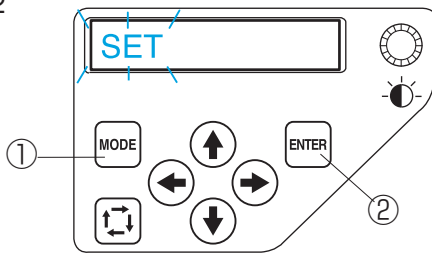
## 【3】 針番号設定モード

- 1 「MODE ボタン」 を押し、針番号設定モードにします。  
色替え毎の針番号の設定ができます。
  - ① MODE ボタン
  - 2 「ENTER ボタン」 を押します。
  - ② ENTER ボタン
  - 3 「ジョグボタン」 の  または  で行います。
  - ③  ボタンを押すと、次の針番号を設定します。
  - ③  ボタンを押すと、手前の針番号を設定します。
  - ③ ジョグボタン
- ※ 「ENTER ボタン」 を押すと、確定してぬい実行画面にもどります。

# 機能設定 (コントロールパネル)

## ●機能設定 (マイセット)

1, 2





機能設定の入り方

1 「MODE ボタン」を押して、表示を「SET」(点滅)にします。

2 「ENTER ボタン」を押します。

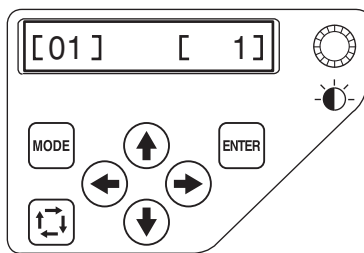
① MODE ボタン

② ENTER ボタン

※ 機能設定の項目を切りかえるときは  または  ボタンを押します。



※ 画面の表示は、初期の状態 (購入時のセット状態) を表示しています。

【1】



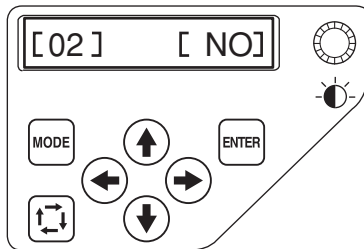
### 【1】パソコン PC に対する刺しゅう機の ID の設定

画面の表示は、パソコン PC に対する刺しゅう機の ID の設定画面です。

1  または  ボタンを押して、1 から 4 で設定することができます。



※ 「ENTER ボタン」を押すと、確定してぬい実行画面にもどります。

【2】



### 【2】本体内部メモリのフォーマット

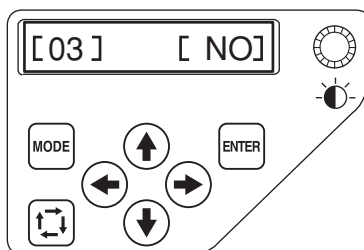
画面の表示は、本体内部メモリのフォーマット画面です。

1  または  ボタンを押して、「YES」を選ぶとフォーマット設定になります。

※ 実行すると、データは削除されます。

※ 「ENTER ボタン」を押すと、フォーマットを実行してぬい実行画面にもどります。



【3】



### 【3】設定値の初期化設定

画面の表示は、設定値の初期化設定画面です。

すべての設定を初期の状態 (購入時のセット状態) にもどします。

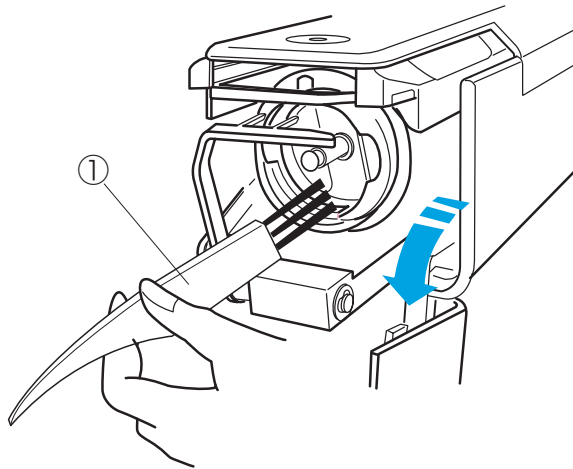
1  または  ボタンを押して、「YES」を選ぶと初期の状態 (購入時のセット状態) になります。

※ 「ENTER ボタン」を押すと、確定してぬい実行画面にもどります。



# 刺しゅう機のお手入れ

## ●かまの掃除



### ⚠ 注意

かまの掃除をするときには、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガの原因になります。

かまカバーを開き、ボビンケースを外します。

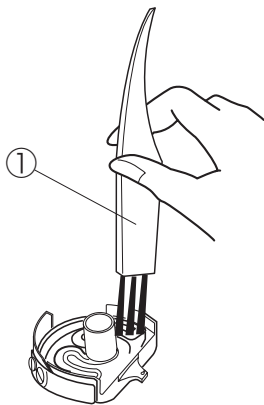
(14 ページをごらんください。)

かまに糸くずやほこりがたまると、ぬい調子が悪くなったり、故障の原因になります。

付属のミシンブラシで掃除してください。

①ミシンブラシ

## ●ボビンケースの掃除



ボビンケースには、糸クズなどがたまりやすいので、糸調子不良の原因になります。

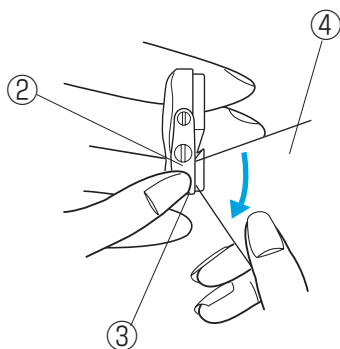
ボビンを交換するときなどに掃除をしてください。

かまカバーを開き、ボビンケースを外し、ボビンを取り出します。

(14 ページをごらんください。)

付属のミシンブラシでボビンケース内側の糸クズを取り除きます。

①ミシンブラシ



糸調子バネの周辺は、糸調子バネの下に紙を差し込み、ゴミを取り出します。

糸口も紙の角でゴミを取り出します。

②糸調子バネ

③糸口

④紙

※ 糸調子バネを曲げないように注意してください。厚紙や、紙以外のものでも掃除をしないでください。

# 刺しゅう機のお手入れ

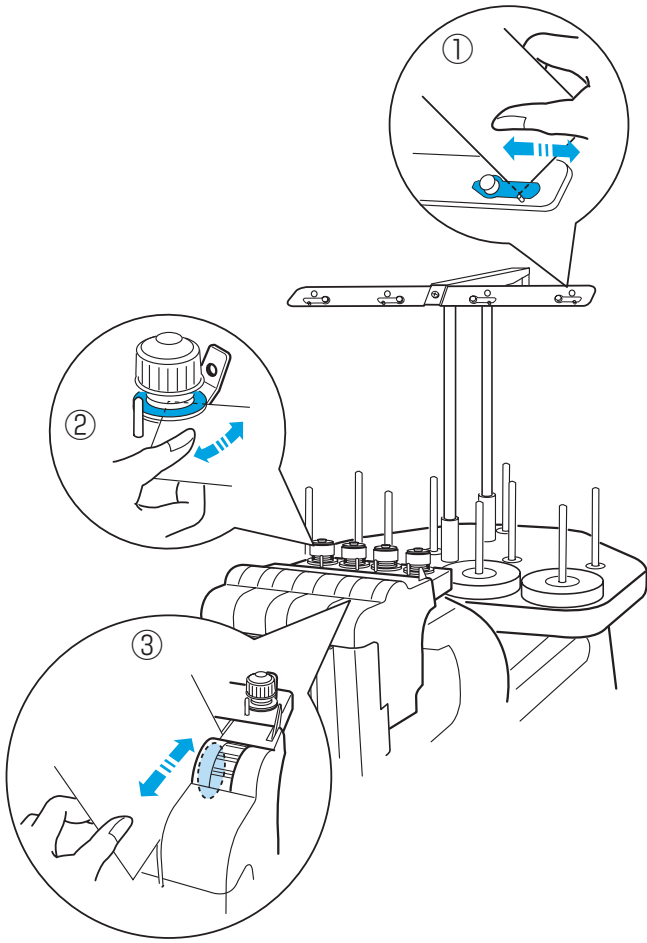
## ●上糸糸道の掃除

上糸の糸道部に糸のワックスや糸くずなどがたまると、ぬい調子不良の原因となりますので、定期的に掃除をしてください。

掃除するときには、はがきほどの厚さの紙を用意し、糸掛けの糸案内板、プリテンションの皿部、糸調子の皿部を紙でこするようにして、たまったワックスや糸くずを取り除いてください。

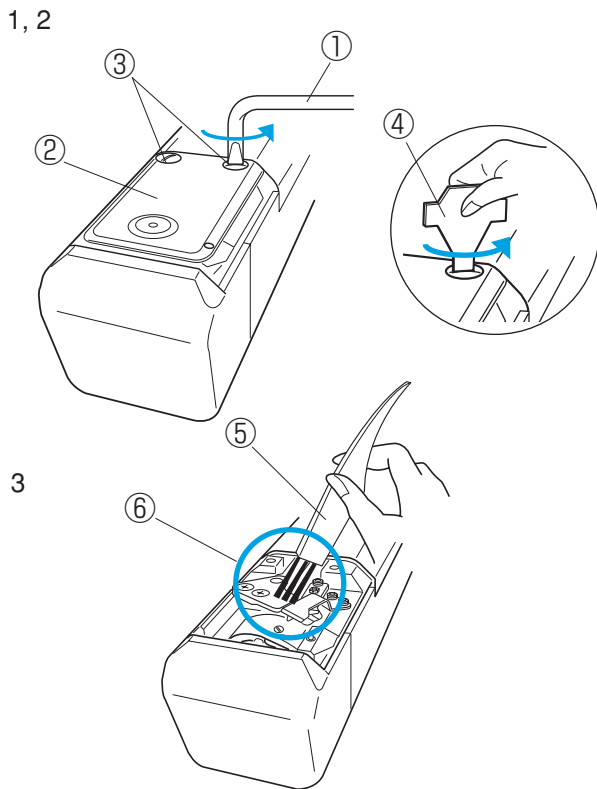
※厚紙や紙以外のものでも掃除をしないでください。

- ①糸案内板
- ②プリテンションの皿
- ③糸調子の皿



# 刺しゅう機のお手入れ

## ●糸切り部の掃除

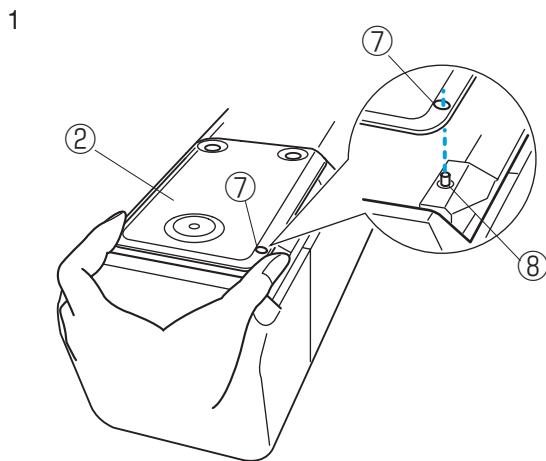


**⚠ 注意**  
 糸切り部の掃除をするときには、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガの原因になります。

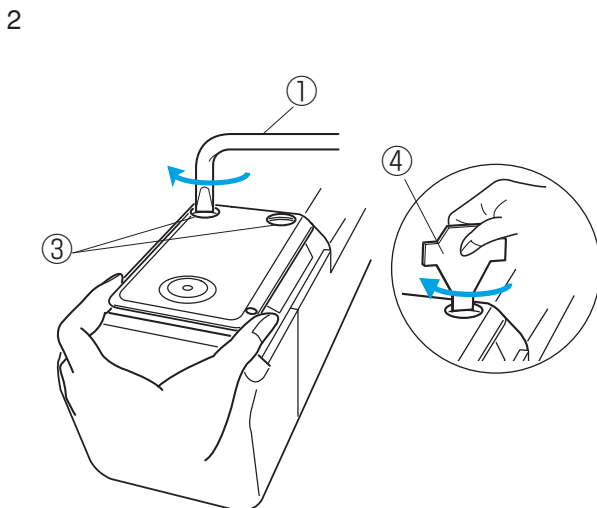
針板の下にある糸切り部に糸クズがたまると、糸切り不良になりますので、針板を外して、掃除をしてください。

- 1 オフセットドライバーでネジ（2 個）をゆるめま  
す。
- 2 ドライバーでネジを外して、針板を外します。  
①オフセットドライバー  
②針板  
③ネジ  
④ドライバー
- 3 付属のミシンブラシで糸切り部周囲の糸クズを取  
り除きます。  
⑤ミシンブラシ  
⑥糸切り部

## 【針板の取り付け方】



- 1 針板位置決め穴にピンを入れ、針板をネジ位置に  
合わせて置きます。  
⑦針板位置決め穴  
⑧ピン

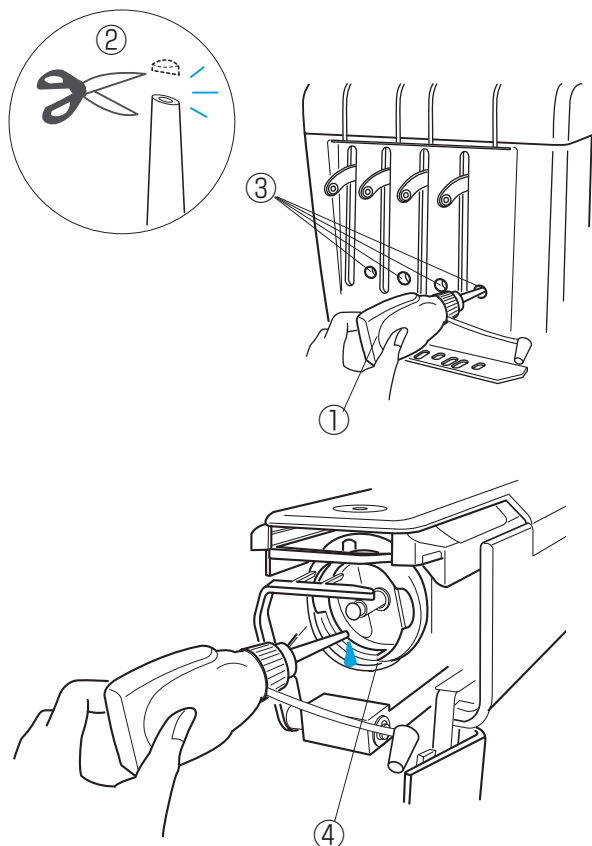


- 2 針板が動かないように押さえ、ドライバーでネジ  
をしめていき、最後にオフセットドライバーで  
しっかりしめます。

## 刺しゅう機のお手入れ

### ●注油

(注油穴とかまの注油)



#### ⚠ 注意

- ・注油するときには、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガの原因になります。

油さしは、先端から1～2mmのところを切ってください。

- ①油さし
- ②先端から1～2mm

注油箇所は正面4箇所の注油穴と、かまのレース面に1～2滴注油してください。

- ③正面4箇所の注油穴
- ④かま

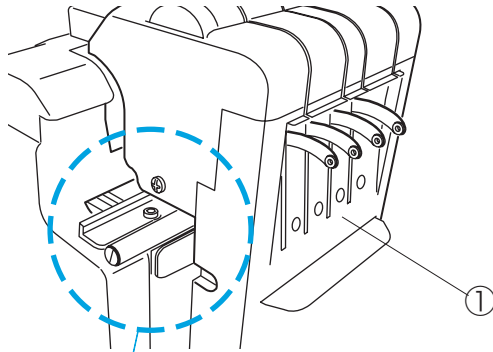
#### 《お願い》

- ※ ③の正面4箇所（針棒への注油）の注油は、毎日使用する場合には、月2回を目安に1～2滴注油してください。
- ※ ④のかまへの注油は、毎日使用する場合には、日に1回を目安に1～2滴注油してください。
- ※ 注油箇所近くに付着した余分な油は、布できれいにふきとってください。
- ※ 油をさしすぎると、布地や糸の汚れの原因となりますので注意してください。油をさしすぎたときには、布切れでふきとってください。
- ※ 油は、必ず付属のミシン油を使用してください。
- ※ かまの注油が終わったら、ボビンケースをセットし、かまカバーを閉めます。

# 刺しゅう機のお手入れ

## (クランクロッドピン接合部、主軸、Y キャリッジ軸への注油)

1



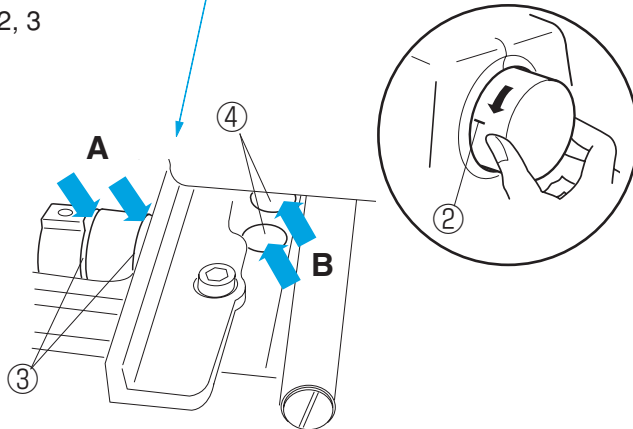
《お願い》

注油する目安は、使用状況により異なります。  
毎日使用している場合は、4 ヶ月に 1 回注油するようにします。

1. 模様を選び、4 番の針を選択して移動ヘッドをい  
ちばん右に寄せます。  
電源スイッチを切ります。

①移動ヘッド

2, 3



2. (クランクロッドのピン接合部の注油) **A** 部  
はずみ車を手前にまわして、ケガキ線を図の位置  
にします。  
クランクロッドのピン接合部が上位置になるので、  
ピン接合部 2 箇所へ 1 ~ 2 滴注油します。

②ケガキ線

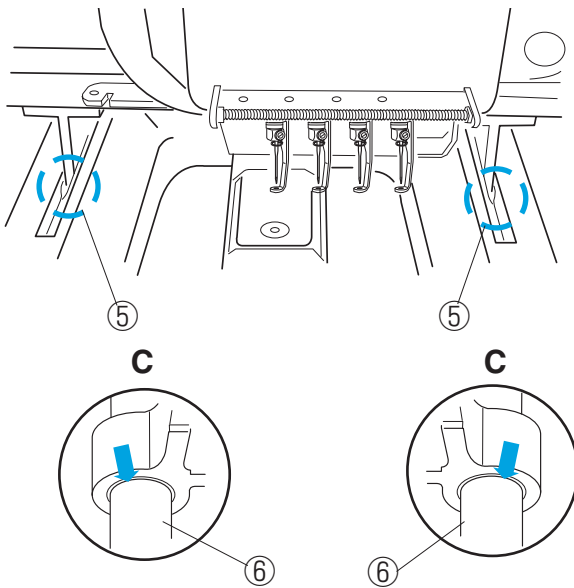
③ピン接合部

3. (主軸の注油) **B** 部

カバーのすきまから主軸 2 本へ 1 ~ 2 滴注油しま  
す。

④主軸

4



4. (Y キャリッジ軸の注油) **C** 部

ベースカバーのすきまから、左右の Y キャリッジ  
軸に 1 ~ 2 滴注油します。

⑤すきま

⑥ Y キャリッジ軸

※  部以外の箇所からは注油しないでください。

## エラーメッセージ (コントロールパネル) とブザー音

### ●エラーメッセージ

メッセージ	状態	対処のしかた
[E : 00]	RCS との通信異常	電源を入れ直します。
[E : 01]	初期化異常	電源を入れ直します。
[E : 02]	色替え (針替え) 異常	電源を入れ直します。
[E : 03]	針替え位相異常	「ENTER ボタン」を押します。
[E : 04]	ミシンモータロック異常	安全装置の作動により、緊急停止してから 15 秒後に表示は消えます。しばらくお待ちください。 糸がらみなどがある場合、電源を切り、不要な糸を取り除いてください。
[E : 05]	上糸切れ異常	「MODE ボタン」を押します。 電源を切って、上糸を掛け直します。
[E : 06]	針設定異常	「MODE ボタン」を押して、針設定を行います。
[E : 07]	糸切り動作異常	電源を入れ直します。
[E : 08]	糸調子皿開放に伴う緊急停止異常	糸調子レバーを確認ください。
[E : 09]	上軸停止位置異常	電源を入れ直します。
[E : 11]	糸切り動作中の糸つかみモータの初期化異常	「MODE ボタン」を押して、モータの初期化を行います。
[E : 12]	ぬいはんい設定 (丸枠等) 異常	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。
[E : 13]	ぬいはんい設定異常 (左方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。
[E : 14]	ぬいはんい設定異常 (上方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。
[E : 15]	ぬいはんい設定異常 (右方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。

※エラーメッセージ E:10 はこの刺しゅう機では表示されません。

## エラーメッセージ (コントロールパネル) とブザー音

メッセージ	状態	対処のしかた
<b>[E:16]</b>	ぬいはんい設定異常 (下方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。
<b>[E:17]</b>	ぬいはんい設定異常 (左上方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。
<b>[E:18]</b>	ぬいはんい設定異常 (右上方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。
<b>[E:19]</b>	ぬいはんい設定異常 (右下方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。
<b>[E:20]</b>	ぬいはんい設定異常 (左下方向の枠オーバーエラー)	「MODE ボタン」を押します。 枠の確認及び、ぬい位置の確認を行います。

※繰り返しエラーメッセージが表示する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ●確認メッセージ

メッセージ	状態	対処のしかた
<b>[W: 00]</b>	初期化実行の確認 (枠移動警告)	「ENTER ボタン」を押します。
<b>[W: 01]</b>	リジューム機能の確認	前回のぬい画面を開くときには、 「ENTER ボタン」を押します。
<b>[W: 02]</b>	糸巻き実行のボビン押さえ設定確認	ボビン押さえを糸巻き状態にします。
<b>[W: 03]</b>	糸調子皿開放の確認	糸調子レバーを引いてください。
<b>[W: 05]</b>	ぬい開始点の移動確認 模様を移動すれば枠に収まる模様するとき	「ENTER ボタン」を押します。
<b>[W: 06]</b>	DC モータの交換	お買い上げの販売店にご相談ください。

※確認メッセージ W:04 はこの刺しゅう機では表示されません。

### ●ブザー音の種類

①ピッ (キー操作音)	正常なキー操作時の音
②ピピピピ (キー操作警告音)	無効なキー操作をしたときの音
③ピピッ (色替え毎のぬい終了音)	色替えの終了時、または針番号が設定されていないときの音
④ピピッ、ピピッ (ぬい終了音)	全てのぬいが終了したときの音
⑤ピー (異常発生音)	異常が発生したときの音

# トラブルシューティング

## ●不調の原因と処置

不調の状態	原因	処置	参照ページ
スタート/ストップボタンを押しても動かない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電源が入っていない。</li> <li>2. 電源プラグの差し込みが不十分である。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電源を入れます。</li> <li>2. しっかり差し込みます。</li> </ol>	<p>12 ページ</p> <p>12 ページ</p>
上糸が切れる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上糸が正しく掛けられていない。</li> <li>2. 針の取り付け方がまちがっている。</li> <li>3. 針が曲がっていたり、針先がつぶれている。</li> <li>4. 上糸調子が強すぎる。</li> <li>5. 糸くずがかまに詰まっている。</li> <li>6. 糸の品質が悪い。</li> <li>7. ボビンケースからスムーズに糸が出ていない。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上糸を正しく掛け直します。</li> <li>2. 針を正しく付け直します。</li> <li>3. 針を新しいものと交換します。</li> <li>4. 上糸調子を弱くします。</li> <li>5. かまの掃除をし、注油します。</li> <li>6. 品質の良い糸と交換します。</li> <li>7. 下糸調子の調節をします。</li> </ol>	<p>17 ページ</p> <p>25 ページ</p> <p>25 ページ</p> <p>24 ページ</p> <p>63～67 ページ</p> <p>17 ページ</p> <p>24 ページ</p>
下糸が切れる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボビンの入れ方がまちがっている。</li> <li>2. ボビンに糸が均一に巻かれていない。</li> <li>3. かまに糸くずがたまっている。</li> <li>4. ボビンケースに傷がある。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボビンを正しく入れ直します。</li> <li>2. 正しく巻かれているボビンと交換、または、糸を巻き直します。</li> <li>3. かまの掃除をし、注油します。</li> <li>4. ボビンケースを交換します。</li> </ol>	<p>16 ページ</p> <p>15 ページ</p> <p>63～67 ページ</p> <p>16 ページ</p>
針が折れる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 針の取り付けがまちがっている。</li> <li>2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。</li> <li>3. 針止めねじがゆるんでいる。</li> <li>4. 布地に対して針が細すぎる。</li> <li>5. 上糸が正しく掛けられていない。</li> <li>6. 上糸調子が強すぎる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 針を正しく付け直します。</li> <li>2. 針を新しいものと交換します。</li> <li>3. 針止めねじをしっかりとしめます。</li> <li>4. 布地に針を合わせます。</li> <li>5. 上糸を正しく掛け直します。</li> <li>6. 上糸調子を弱くします。</li> </ol>	<p>25 ページ</p> <p>25 ページ</p> <p>25 ページ</p> <p>17 ページ</p> <p>24 ページ</p>
ぬい目がとぶ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上糸が正しく掛けられていない。</li> <li>2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。</li> <li>3. 針の取り付けがまちがっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上糸を正しく掛け直します。</li> <li>2. 針を新しいものと交換します。</li> <li>3. 針を正しく付け直します。</li> </ol>	<p>17 ページ</p> <p>25 ページ</p> <p>25 ページ</p>



## トラブルシューティング

不調の状態	原因	処置	参照ページ
刺しゅう模様がくずれる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 刺しゅう枠に布地が正しく張られていない。</li> <li>2. 芯地が貼られていない。</li> <li>3. 刺しゅうの大きさに対して大きい刺しゅう枠を使用している。</li> <li>4. 刺しゅう枠を正しく枠保持アームに取り付けていない。</li> <li>5. 刺しゅう枠が周辺に置いてあるものにぶつかっている。</li> <li>6. 糸がかまにからまっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 刺しゅう枠に布地を正しく張ります。</li> <li>2. 伸縮性のある布地や薄地には、芯地を貼ります。</li> <li>3. 刺しゅうの大きさに合った刺しゅう枠を使用します。</li> <li>4. 刺しゅう枠を正しく取り付けます。</li> <li>5. 刺しゅう範囲にはものを置かないようにします。</li> <li>6. からまっている糸をピンセットで取り除きます。</li> </ol>	<p>21,22 ページ</p> <p>20 ページ</p> <p>32 ページ</p> <p>23 ページ</p> <p>63 ページ</p>
ぬい目に輪（ルーピング）ができる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上糸調子が弱い。</li> <li>2. 糸の品質が悪い。</li> <li>3. ボビンの入れ方がまちがっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 糸調子を調節します。</li> <li>2. 品質の良い糸と交換します。</li> <li>3. ボビンを正しく入れ直します。</li> </ol>	<p>24 ページ</p> <p>16 ページ</p>
ぬい目にしわがよる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 糸調子が強い。</li> <li>2. 針先がつぶれている。</li> <li>3. ボビンの入れ方がまちがっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 糸調子を調節します。</li> <li>2. 針を交換します。</li> <li>3. ボビンを正しく入れ直します。</li> </ol>	<p>24 ページ</p> <p>25 ページ</p> <p>16 ページ</p>
糸調子が合わない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボビンの入れ方がまちがっている。</li> <li>2. 上糸と下糸の通し方がまちがっている。</li> <li>3. 下糸の糸調子が合っていない。</li> <li>4. 上糸の糸調子が合っていない。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボビンを正しく入れ直します。</li> <li>2. 糸を通し直します。</li> <li>3. 糸調子を調節します。</li> <li>4. 糸調子を調節します。</li> </ol>	<p>16 ページ</p> <p>16,17 ページ</p> <p>24 ページ</p> <p>24 ページ</p>
液晶表示画面が見えにくい	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 画面のコントラストが合っていない。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 画面のコントラスト調整をします。</li> </ol>	<p>38,55 ページ</p>
PC と刺しゅう機との通信ができない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. USB コネクタの接続不良。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. USB コネクタを差し直します。</li> </ol>	<p>13 ページ</p>
模様の一部が消失	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小ピッチ削除機能が働いている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小ピッチ削除設定値を小さくするか、OFF にします。</li> </ol>	<p>48 ページ</p>
PC と刺しゅう機を接続したが認識しない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ID 番号が重複している。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ID 番号の設定をかえます。</li> </ol>	<p>42,62 ページ</p>
上糸切れの誤表示	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小ピッチの いでセンサーの動きが小さい。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 糸切れ検出感度を下げます。</li> </ol>	<p>48 ページ</p>
PC から刺しゅう機へのデータ通信に時間がかかりすぎる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 刺しゅう機本体の内部メモリ領域の細分化による。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 刺しゅう機本体内部メモリフォーマットを行います。</li> </ol>	<p>41,62 ページ</p>

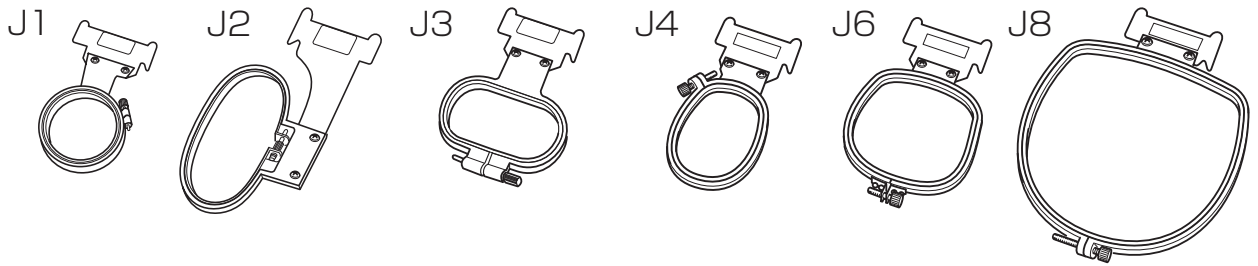
## トラブルシューティング

不調の状態	原因	処置	参照ページ
糸切れ発生時、模様 にすき間ができてしま う	1. 糸切れ時の位置合わせが合っていない。	1. 「針後進ボタン」を押して、 ぬい位置を合わせます。	52 ページ
運転中に振動、音が 大きくなる	1. 刺しゅう機の据え付け不良。 2. かまに糸くずがたまっている。 3. 油が不足している。	1. 刺しゅう機を据え付け直しま す。 2. かまの掃除をします。 3. かま、針棒、主軸等に注油し ます。	3 ページ  63 ページ 66,67 ページ
電源を入れても、正 常に動作しない または、動かない	1. 予測し得ないプログラムの誤動作。	1. 電源を切り、10 秒後電源を 入れ直します。 ※ 異常が何度も続く場合は、 お買い上げの販売店に連絡し ます。	12 ページ
異常なうなり音がし て、回転しない。 また、運転中、異臭 がする。	1. 刺しゅう機のトラブル。	1. 電源を切り、お買い上げの販 売店に連絡します。	
ぬいはんい確認で、 枠をはみ出す。 また、ぬいはんい確 認ができない。	1. ぬい位置が悪い。 2. 使用する枠が間違っている。	1. ぬい位置を直します。 2. 指定された枠を使用します。	52,58 ページ  32 ページ
押さえに針が当たる	1. 使用する枠を間違えた為、押さえを変 形させた。	※ お買い上げの販売店に連絡し ます。	

# オプション枠

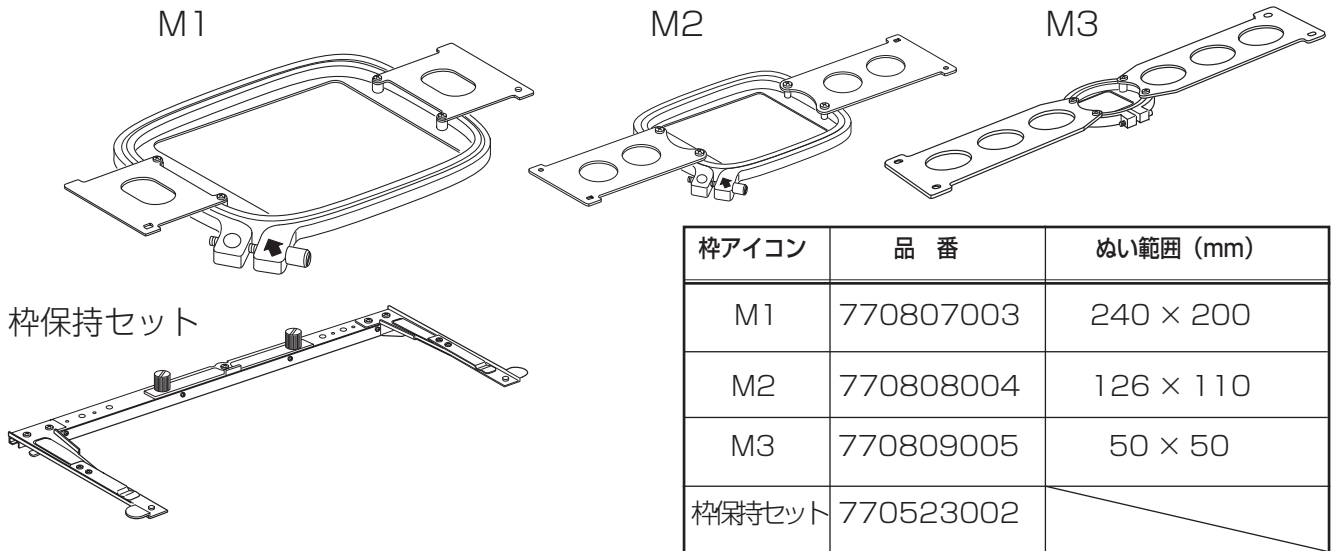
## ●オプション枠の種類

(ネーム刺しゅう枠)



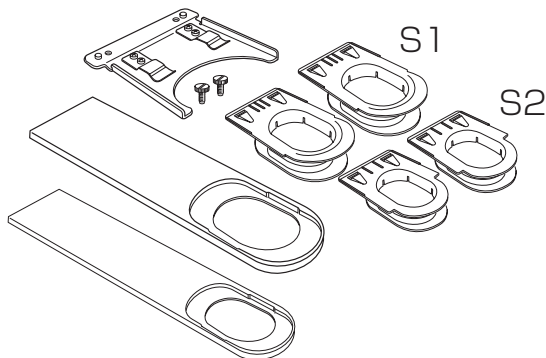
枠アイコン	枠No	品番	品名	ぬい範囲 (mm)	用途
J1 No.11,12 D30	11	770487704	25R まる	D30	ワイシャツ ポケット
	12	770487807			
J2 No.6 24 × 54	6	770487302	40 × 80 だえん	24 × 54	コート
J3 No.13 64 × 28	13	770487900	80 × 40 だえん	64 × 28	スーツ
J4 No.8 42 × 67	8	770487508	65 × 85 だえん	42 × 67	スーツ
J6 No.2,9 66 × 66	2	770487106	100 × 100 しかく	66 × 66	コート
	9	770487601			
J8 No.7 120 × 121	7	770487405	160 × 150 D がた	120 × 121	スーツ

(M1,M2,M3 刺しゅう枠) ※ M1 ~ M3 刺しゅう枠を使用する場合は、枠保持セットが必要です。



枠アイコン	品番	ぬい範囲 (mm)
M1	770807003	240 × 200
M2	770808004	126 × 110
M3	770809005	50 × 50
枠保持セット	770523002	

(ソックス枠セット S1,S2)

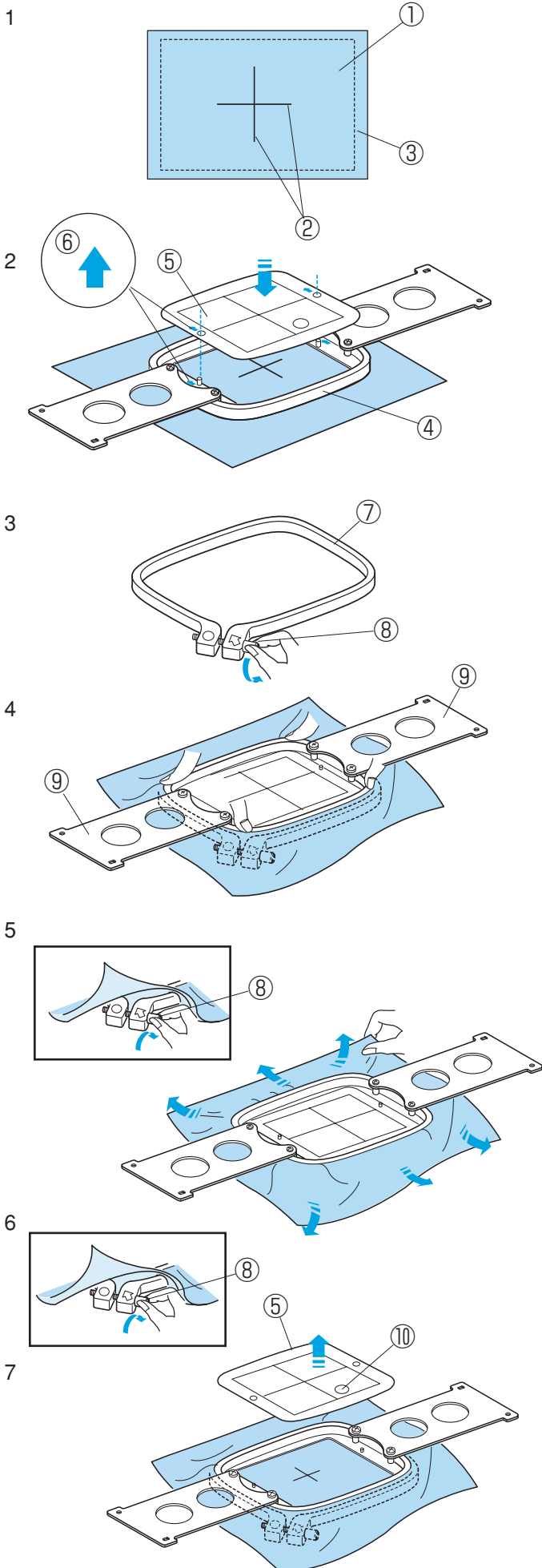


ソックス枠セット品番
770480109

枠アイコン	品番	ぬい範囲 (mm)
S1	770478414	37 × 59
S2	770478517	28 × 50

# オプション枠

## ●刺しゅう枠に布を張るとき



1 模様のぬい位置を決めるために、布に十字マークを付けます。

※ 布の裏に芯地を貼ります。

- ①布
- ②十字マーク
- ③芯地

2 内枠の中にテンプレートを入れます。  
布の上に内枠をのせ、テンプレートと布の十字マークを合わせます。

※ テンプレートと内枠にある矢印は、向こう向きにします。

- ④内枠
- ⑤テンプレート
- ⑥矢印

3 外枠の調節ネジをゆるめます。

- ⑦外枠
- ⑧調節ネジ

4 布とテンプレートの基準線がズれないように、外枠にセットします。

※ 刺しゅう枠を押し込むときは、枠の四隅を押ししてください。

刺しゅう枠板は押さないでください。

- ⑨刺しゅう枠板

5 調節ネジを軽くしめ、布の端を引っ張って、刺しゅう枠内側のしわをなくします。

6 調節ネジをしっかりしめます。

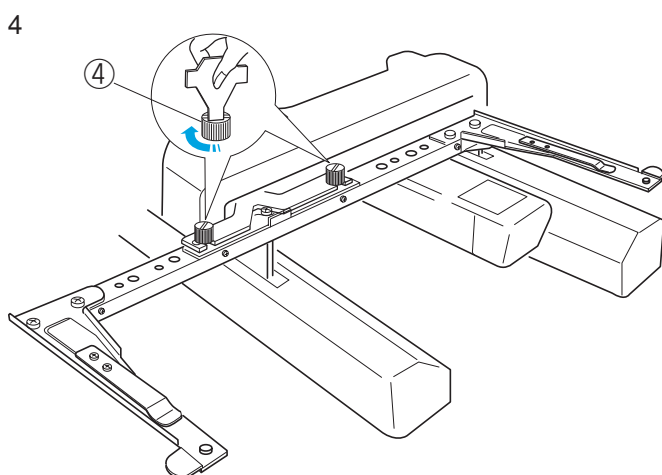
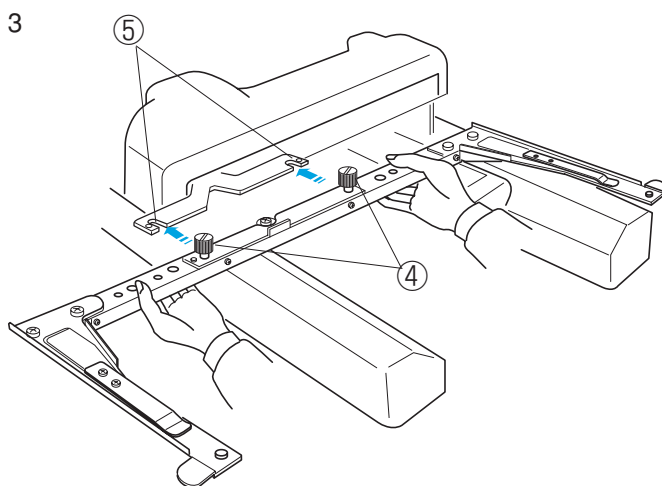
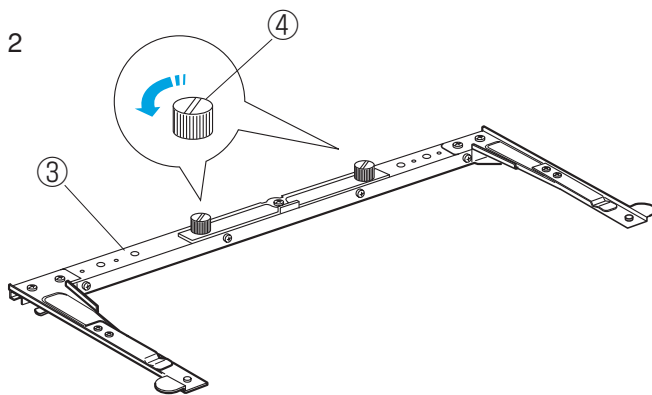
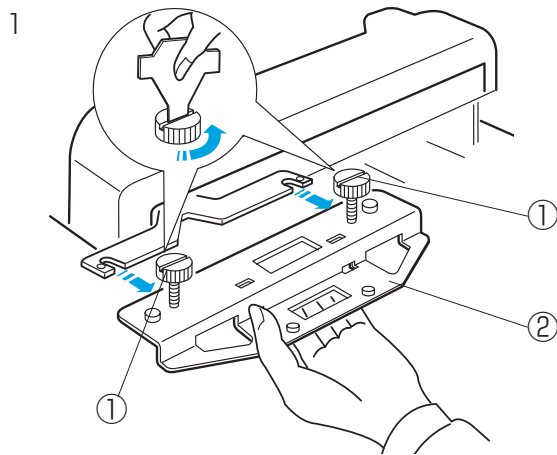
7 テンプレートを外します。

※ テンプレート取り出し穴に指を入れ、テンプレートを外します。

- ⑩テンプレート取り出し穴

## オプション枠

### ● 枠保持セット (オプション) の取り付け方



#### ⚠ 注意

枠保持セットを取り付けるときには、必ず電源スイッチを切ってください。  
ケガの原因になります。

※ オプションの刺しゅう枠 (M1 ~ M3、T1 ~ T6) を使用する場合には、枠保持セットを使用します。

1 刺しゅう枠ホルダーの取り付けネジをゆるめ、刺しゅう枠ホルダーをキャリッジより外します。

① 取り付けネジ

② 刺しゅう枠ホルダー

2 枠保持セットの取り付けネジ (2 個) をゆるめます。

③ 枠保持セット

④ 取り付けネジ

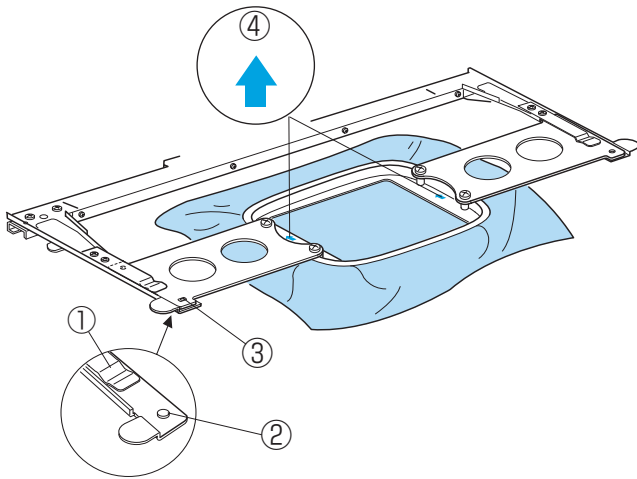
3 キャリッジの取り付け板切り欠きに枠保持セットの取り付けネジを差し込みます。

⑤ 取り付け板切り欠き

4 取り付けネジ (2 個) を付属のドライバーで、しっかりしめます。

※ 刺しゅう機を運搬するときには、取り付けネジをゆるめ、枠保持セットを外してから運んでください。

## ●刺しゅう枠の取り付け方



両手で刺しゅう枠を持ち、刺しゅう枠をアームホルダーの奥まで差し込みます。

刺しゅう枠板の穴にホルダーの位置決めピンを入れます。

※ 刺しゅう枠の矢印が、向こう側を向いていることを確認してください。

- ①アームホルダー
- ②ホルダーの位置決めピン
- ③刺しゅう枠板の穴
- ④矢印

※ 刺しゅう枠を取り付けるときに、布地をアームホルダーにはさみ込まないように注意してください。

※ 刺しゅう時に余分な布地が摺動部等に、はさみ込まれないよう注意してください。

## 【オプション枠を使用するとき】

セットする刺しゅう枠の大きさに合わせ、左右の枠保持アームを枠保持台に取り付けます。

枠保持台をキャリッジに取り付けてから、刺しゅう枠をセットします。

セット位置 A... M1 刺しゅう枠 (大)

M2 刺しゅう枠 (中)

M3 刺しゅう枠 (小)

セット位置 B... タジマ製 刺しゅう枠 (市販品)

セット位置 C... タジマ製 刺しゅう枠 (市販品)

※ S1,S2 は付属の取扱説明書をごらんください。

## 【枠保持アームの取り付け方】

1 ネジ (2 個) を外します。

⑤ネジ

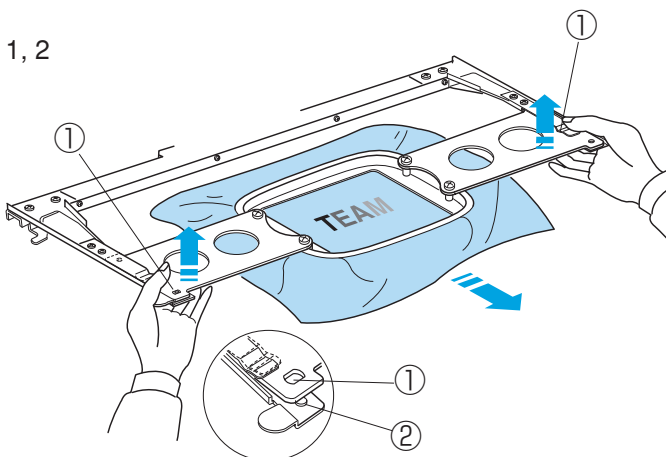
2 使用する刺しゅう枠のセット位置に枠保持アームを枠保持台にセットして、ネジをしめます。

⑥左枠保持アーム

⑦右枠保持アーム

⑧枠保持台

## ●刺しゅう枠の外し方



1 刺しゅう枠の左右の取り付け部を両手で持ちあげ、少し (ホルダーの位置決めピンが刺しゅう枠板の穴から外れる程度) 浮かせます。

①刺しゅう枠板の穴

②ホルダーの位置決めピン

2 そのまま、刺しゅう枠を手前に引いて取り外します。



## 修理サービスのご案内

- お買い上げの際、販売店でお渡する保証書は内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 無料修理保証期間内（お買い上げ日より1年間です）および、それ以降の修理につきましてもお買い上げの販売店が承りますのでお申しつけください。

## 修理用部品の保有期間

- 当社は動力伝達部品、および縫製機能部品を原則として製造打ち切り後8年間を基準として保有し、必要に応じて販売店に供給できる体制を整えています。

## 無料修理保証期間経過後の修理サービス

- 取扱説明書に従って、正しいご使用とお手入れがなされていれば、無料修理保証期間を経過したあとも、修理用部品の保有期間内はお買い上げの販売店が有料で修理サービスを行います。  
ただし、次のような場合は修理できないときがあります。
  - 1) 保存上の不備または誤使用により不調、故障または損傷したとき。
  - 2) 浸水、冠水、火災等、天災、地変により不調、故障または損傷したとき。
  - 3) お買い上げ後の移動または輸送によって不調、故障または損傷したとき。
  - 4) お買い上げ店または当社の指定した販売店以外で修理、分解、改造をしたために不調、故障または損傷したとき。
  - 5) 過度なご使用により不調、故障または損傷したとき。
- 長期間にわたってご使用された場合の精度の劣化は、修理によっても元通りにならないことがあります。
- 有料修理サービスの場合の費用は必要部品代、交通費、およびお買い上げ店が別に定める技術料の合計になります。

## お客様の相談窓口

修理サービスについてのお問い合わせやご不審のある場合は下記にお申しつけください。

### 蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地

お客様相談室 TEL. 0120-026-557（フリーダイヤル）  
042-661-2600

受付…平日9:00～12:00、13:00～17:00  
（土・日・祝日・年末年始を除く）

メールでのお問い合わせは、ホームページ <http://www.janome.co.jp>  
[問合せフォーム](#)をご利用ください。

### 本体仕様

- 使用電圧 100V 50/60Hz
- 消費電力 95W
- 外形寸法 幅365mm、高さ660mm、奥行520mm
- 質量 20.5kg（本体のみ）
- 使用針 DB × K5Q1-NY
- 針数 4本
- ぬい速度 最大毎分800針、最小毎分400針

※仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

